
千環協案内

2019年度版



千葉県知事登録事業者団体
千葉県環境計量協会

<http://www.senkankyo.jp/>

千環協案内（2019年度版）刊行にあたって

千葉県環境計量協会（略称：千環協）は、千葉県内に登録の環境計量事業者の団体として、昭和51年6月に会員数7社で創立されました。以来、本年度で42年目を迎え、会員数は、正会員42社、賛助会員10社の合計52社となっております。

当協会は、環境計量に関する技術の向上と、会員相互の親和と親睦に努め、かつ関係諸機関との連繫を密にし、環境計量証明事業の正しい発展を図ることを目的とし、環境計量証明事業者として継続的に信頼性を確保し、社会的責任を果たすことを基本理念として活動を実施しております。

環境計量に関する技術講演会及び各種研修会の開催、クロスチェックの実施、技術事例発表会の開催などによって、分析品質の向上、分析技術力の向上に努めるとともに、各種委員会活動や関係団体との交流を通じて、環境計量のプロフェッショナルとして不断の努力と研鑽を積み重ねております。

本年度の「千環協案内」では、当協会会員事業所の最新の業務案内を掲載するとともに、参考資料として

- ・「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（昭和48年2月環境庁告示第13号）の一部を改正する告示等の公布について」
- ・「通知 ポリ塩化ビフェニル 汚染物 等の該当性判断基準 について」

に関する改正情報やお知らせ等を関係省庁のホームページから、引用・掲載いたしました。各方面でご活用いただければ幸いと存じ、ご案内申し上げます。

2020年3月

千葉県環境計量協会
会長 福田 茂晴

1.	業務内容	
	千葉県環境計量協会について	3
	千葉県環境計量協会の組織及び事業活動	4
	千葉県環境計量協会規約	5~7
	表彰規定	8~9
	千葉県環境計量協会倫理綱領	10
2.	会員名簿	13~20
3.	会員ガイド	22~123
4.	参考資料	125~132

1. 業 務 内 容

千葉県環境計量協会について

(略称:千環協)

I 設立趣旨

本会は、環境計量に関する技術の向上と、適正な環境計量の実施を確保することを目的として各種事業を実施し、併せて関係諸機関との連携を密にしつつ、千葉県の公害対策並びに環境保全に寄与することを目的として設立された団体であります。

II 設立及び構成

昭和 51 年 6 月 25 日に設立され、千葉県知事に環境計量証明事業の登録をした 7 事業所により発足、構成会員は令和 2 年 3 月現在、正会員 42 事業所、賛助会員 10 事業所となっております。

III 事業内容

当協会は、主として次の事業を実施しておりますが、その活動方法は全会員が五つの委員会のいずれかに所属し、全員参加ですすめております。

1. 総務委員会

(1) 会員従業員を含むレクリエーション行事の開催

2. 経営・業務委員会

- (1) 会員ガイドの発行（会員事業所毎の人員、設備・証明分野・業務実績の紹介）
- (2) 会員の事業実態の把握とまとめ
- (3) 組織の活性化等、経営に関する諸問題の検討

3. 技術委員会

- (1) クロスチェック分析の実施
- (2) 定量限界値の統一等の研究
- (3) 計量機器管理の検討
- (4) 技術研究発表会の開催

4. 教育・企画委員会

- (1) 研修見学会、講演会の開催
- (2) 実務者パネルディスカッションの開催
- (3) 新任者教育の実施

5. 広報・情報委員会

- (1) 会報の発行
- (2) 各種情報の提供
- (3) ホームページ情報管理

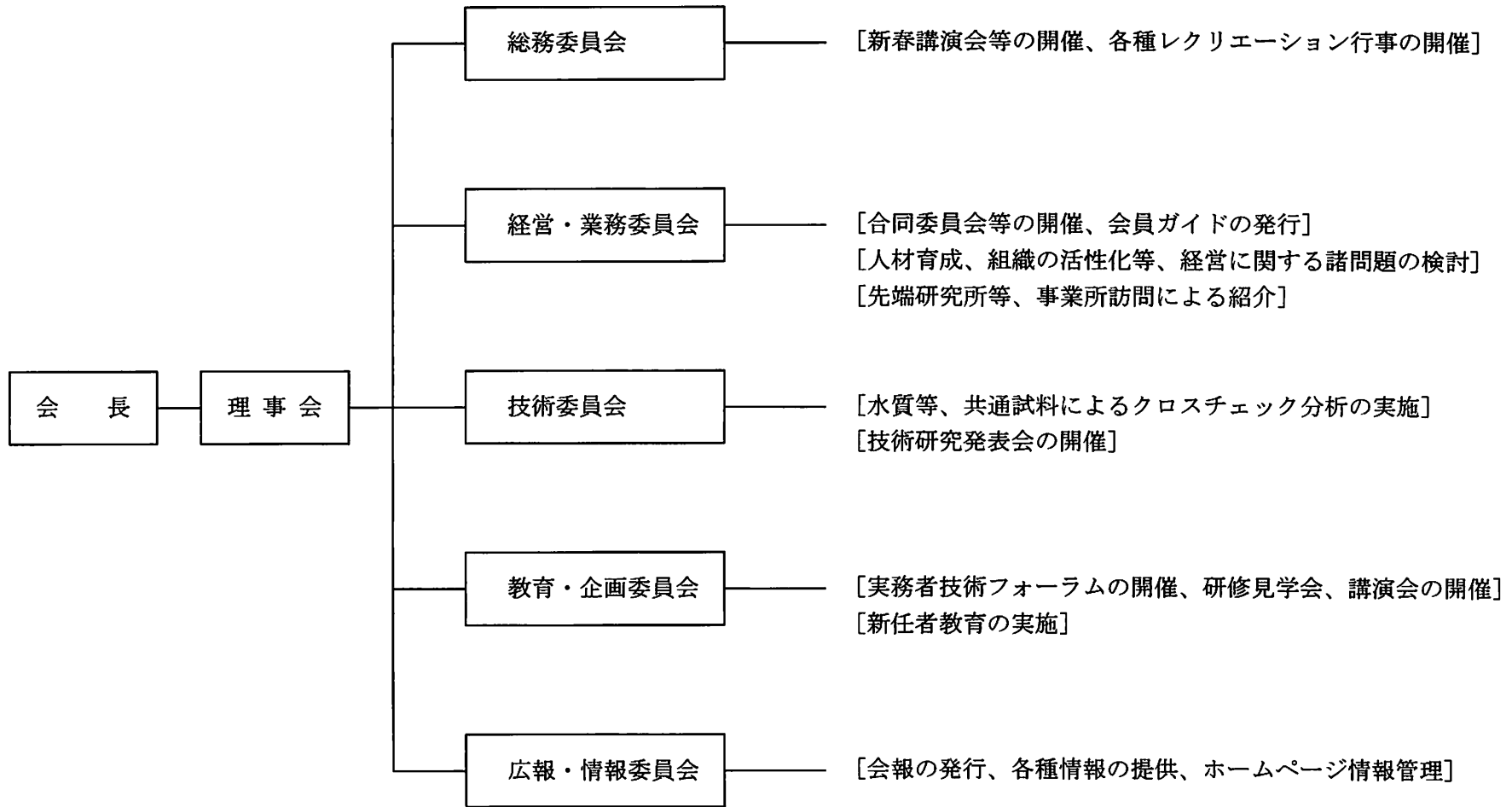
IV 中央団体との関係

一般社団法人 日本環境測定分析協会及び千葉県計量協会に加入、共催事業を実施するほか、各種事業に参加、及び新技術の情報提供を受けております。

また、近隣協議会（東京・神奈川・埼玉）とは、首都圏環境計量協議会連絡会を組織し、各種事業に参画しております。

千葉県環境計量協会の組織及び事業活動

(略称：千環協)



千葉県環境計量協会規約

第 1 章 総 則

(目的及び基本理念)

第 1 条 本会は環境計量に関する技術の向上と、会員相互の親和と親睦に努め、かつ関係諸機関との連繋を密にし、環境計量証明事業の正しい発展を図ることを目的とする。また、別途定める倫理綱領に基づき、環境計量証明事業者として継続的に信頼性を確保し、社会的責任を果たすことを基本理念とする。

(名 称)

第 2 条 本会は千葉県環境計量協会と称する。

(事務所)

第 3 条 本会は事務所を千葉県内におき、所要の職員をおくことが出来る。

(事 業)

第 4 条 本会は第 1 条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 環境計量証明事業の進歩改善に関すること
- (2) 環境計量技術の向上に関すること
- (3) 環境計量に関する教育・訓練・指導に関すること
- (4) 環境計量に関する情報、資料を収集し提供すること
- (5) 官公庁及び関連団体との連絡協調をはかること
- (6) その他目的を達成するために必要な事項

(会 員)

第 5 条 本会の会員は、正会員、賛助会員により構成する。

2. 正会員は千葉県に登録した濃度、特定濃度、音圧レベル、振動加速度レベルに係る計量証明事業者で、本会の趣旨に賛同する法人とし、総会における議決権を有する。
3. 賛助会員は、前項以外で本会の目的、事業に賛同する法人とする。

(入 会)

第 6 条 入会を希望するものは、所定の申込書別に定める入会届けを本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。

(退会及び休会)

第 7 条 会員が本会を退会または休会しようとするときは、事前に別に定める文書をもって本会に届出なければならない。

2. 会員が次の事由のいずれかに該当する場合は、理事会の決定により本会を退会または休会とするものとする。なお、理事会の退会または休会決定について、会員より疑義の申し出があった場合は、総会議事にて決定する。

また、休会後の会員の再入会については、理事会にて決定する。

- (1) 本会の目的及び基本理念に反する行為をしたとき
- (2) 本会の名誉を毀損したとき
- (3) 会費を滞納したとき
- (4) 会員である法人等が解散したとき

(入会金及び会費)

第 8 条 会員は、別以下に定める入会金及び会費を納入しなければならない。なお、すでに納入した入会

金及び会費については、退会等の理由にかかわらず、返還しない。

(1) 入会金 10,000 円

(2) 会 費 50,000 円

ただし、年度の途中で入会した場合は、理事会で承認を受けた翌月からの月割りとする。

第 2 章 役 員

(役 員)

第 9 条 本会に次の役員をおく。

(1) 会 長 1 名

(2) 副会長 3 名以内

(3) 理 事 若干名

(4) 監 事 2 名

(役員を選出)

第 10 条 理事及び監事は総会において正会員中より選出する。ただし、任期途中にて同一会員事業所内での役員交代については、理事会にて承認する。

(役員職務)

第 11 条 会長は会を代表して会の業務を統括する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

3. 理事は業務の円滑な選管にあたる。

4. 監事は会計を監査する。

(役員任期)

第 12 条 役員任期は 2 年とする。ただし再任を妨げない。

2. 役員に欠員が生じたときはこれを補充するものとし、補充によって選出された役員任期は前任者の残任期間とする。

(顧 問)

第 13 条 本会に顧問をおくことができる。顧問は理事会において推薦した者を会長が委嘱する。

2. 顧問は本会の運営又は事業会務につき、会長の諮問に応ずる。

3. 顧問の任期は、役員任期に準ずる。

第 3 章 会 議

(会 議)

第 14 条 会議は総会及び理事会とする。また必要に応じて専門委員会を設けることができる。

(総会の開催)

第 15 条 総会は通常総会と臨時総会とし、通常総会は毎年 1 回以上開催する。

臨時総会は会長が必要と認めるとき開催する。ただし会員の 3 分の 1 以上から要請があった場合は総会を開催しなければならない。

(総会の成立)

第 16 条 総会は正会員の 2 分の 1 以上の出席により成立する。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

第 17 条 総会の議事は出席正会員の過半数で伏する。可否同数のときは議長の決するところによる。

(議 長)

第 18 条 総会の議長は会長がこれにあたる。

(総会の議決事項)

第 19 条 総会は次の事項を議決する

- (1) 事業計画及び収支予算
- (2) 事業報告及び収支決算
- (3) 規約の変更
- (4) その他理事会において必要と認めた事項

(理事会の開催と議事)

第 20 条 理事会は会長が必要と認めたときに開催し、規約に定めてある事項の他、次の事項を議決する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事
 - (2) 総会に付議すべき事
 - (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事
2. 理事会の構成員は、会長、副会長、理事とし 2 分の 1 以上の出席により成立する。
 3. 理事会の議事は出席理事の過半数で決する。
 4. 理事会の議長は会長がこれにあたる。

第 4 章 資産会計等

(経費)

第 21 条 本会の経費は会費その他の収入をもって充当する。

2. 入会金、会費については理事会の議を経て総会で決定する。また必要ある場合は臨時会費を徴収することができる。既納の入会金、会費は返還しない。

(資産の管理)

第 22 条 本会の資産の管理及び運用に関して必要な事項は理事会において別に定める。

(事業年度)

第 23 条 本会の事業年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(予算及び決算)

第 24 条 本会の収支予算及び決算は理事会の同意を得て会長が作成し、決算については監事の監査を受けた後、ともに総会の議決を得なければならない。

第 5 章 雑則

(解散)

第 25 条 本会は理事の 3 分の 2 以上の同意を得、総会において正会員の 3 分の 2 以上の賛成により議決した場合は解散する。

(施行細則)

第 26 条 この規約の施行についての細則は理事会において別に定める。

附 則

この規約の改正は平成 6 年 4 月 28 日から施行する。

この規約の改正は平成 19 年 4 月 21 日から施行する。

この規約の改正は平成 29 年 4 月 21 日から施行する。

表彰規定

(総則)

第1条 この規定は、千葉県環境計量協会（以下「協会」という。）の発展、技術の進歩に著しく貢献した、法人および個人に対して表彰などを行う場合について定める。

(表彰の対象)

第2条 表彰は、次の各号に掲げるものを対象として行う。

1. 協会会員。（以下「会員」という。）
2. 前号会員に所属する個人。
3. 協会役員、顧問。（以下「役員等」という。）
4. その他協会会長（以下「会長」という。）が必要と認めた者。

(選定の基準)

第3条 表彰規定の基準は、次の各号の一に該当するものとする。

1. 協会事業の運営、推進ならびに技術の進歩、改善に多大の貢献をした者。
2. そのほか、会長が必要により定めた基準に該当する者。

(表彰選考機関等)

第4条 協会規約第20条の規定に基づく理事会が、被表彰者を選考する。

2. 理事会は、次の各号による書類に基づき選考を行う。
 1. 表彰者の氏名および経歴。
 2. 表彰の対象とする業績及び理由等。
 3. 前項の書類は、理事会が妥当と認めた推薦者が作成し、理事会に提出する。

(被表彰者の決定)

第5条 会長は、理事会の選考結果に基づき被表彰者を決定する。

(表彰の方法)

第6条 表彰は、次の第1号による行うほか、第2号を併せて行う事ができる。

1. 表彰状の授与
2. 記念品の贈呈

(感謝状の授与)

第7条 会長が必要と認めた場合は、第2条以下の各規定を準用して感謝状を授与する事ができる。

(主務官公庁への表彰等の具申)

第8条 会長は、この規定により表彰を受けた者で、特に業績が顕著である者については、主務官公庁等の長に対し、表彰等を具申することができる。

(その他)

第9条 この規定を実施するため必要な事項については別に定める。

附則

1. この規定は、平成9年4月1日から適用する。

千葉県環境計量協会倫理綱領

2007.4.20 制定

千葉県環境計量協会の会員事業所は、環境計量証明事業者として業務の信頼性を継続的に確保し、社会的責任を果たすことを基本理念として、以下の倫理綱領に基づき事業活動を行う。

1) 法令等の順守

計量法その他全ての関係法令の目的を十分に理解し、法令等で定められた基準、要求事項及び社会的規範を常に順守する。

2) 公明・正大な活動

会員は事実を尊重し、公明・正大な活動を基本として常に中立的かつ客観的な立場で対応すると共に、自らの行動に責任を持つ。

3) 技術の向上

適正な計量管理の実施を常に心がけると共に、環境分析に関する専門機関として自らの技術の研鑽、専門能力の維持・向上に努める。

4) 機密の保持

会員は業務上知りえた個人情報、顧客情報等を、厳重かつ適正に管理する。

5) 環境問題への対応

会員は環境保全に関連する事業者として、持続可能な循環型社会の実現に向けて、環境保全活動に自主的かつ積極的に取り組む。

6) 外部との連携

常に会員、関係機関との連携を図り、協会の発展に寄与すると共に、社会との調和と共存を図るため、情報発信を積極的に実施し、社会とのコミュニケーションを深め信頼関係を構築する。

2. 会 員 名 簿

(正 会 員 42 事業所)

(賛助会員 10 事業所)

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注)		
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度	そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特・計				
アエスト環境㈱ 代表取締役 三澤 剛	〒270-2221 松戸市紙敷一丁目30番地の2 TEL 047-389-6111 FAX 047-389-3366	三澤 剛	○	○	○				上	
AGC㈱ 千葉工場 工場長 上原 雅夫 (ホームページアドレス) http://www.agc.com/	〒290-8566 市原市五井海岸10番地 TEL 0436-23-3149 FAX 0436-23-3126	CSR室品質保証第一統括G 今本 悦子	○	○	○				産	
イカリ消毒㈱ LC環境検査センター センター長 吉浪 誠 (ホームページアドレス) http://www.ikari.co.jp/ e-mail: kanka@ikari.co.jp	〒275-0024 習志野市茜浜1-12-3 TEL 047-452-6718 FAX 047-452-6720	分析環境グループ 田中 亮 e-mail:kanka@ikari.co.jp		○	○				環・上	
㈱出光プラントック千葉 代表取締役社長 長 英連 (ホームページアドレス) http://www.idemitsu.co.jp/factory/ip_chiba/index.html	〒299-0192 市原市姉崎海岸2番地1 TEL 0436-60-1734 FAX 0436-60-1902	総務部 試験課 試験一係 栗澤 秀典 (E.メールアドレス) hidenori.kurisawa.4600@idemitsu.com	○	○					環・試	
㈱上総環境調査センター 代表取締役 浜田 康雄 (ホームページアドレス) http://www.kazusakankyo.co.jp/ e-mail:post@kazusakankyo.co.jp	〒292-0834 木更津市潮見4-16-2 TEL 0438-36-5001 FAX 0438-36-5073	三上 正 (E.メールアドレス) eigy@kazusakankyo.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・悪作 環・上 試	
㈱加藤建設 ジオテクノロジー事業部 企画開発部 部長 伊藤 浩邦 (ホームページアドレス) http://www.kato-kensetu.co.jp	〒284-0001 四街道市大日字大作岡1097-7 TEL 043-304-2399 FAX 043-304-2665	ジオテクノロジー課 企画課 主任 平山千恵子 (E.メールアドレス) chi.hirayama@kato-kensetu.co.jp			○	○			試	
㈱環境管理センター 東関東技術センター センター長 宮原 慎一 (ホームページアドレス) https://www.kankyo-kanri.co.jp/	〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野5-44-3 TEL 043-300-3300 FAX 043-300-3312	センター長 宮原 慎一 (E.メールアドレス) higashi-ecc@kankyo-kanri.co.jp	○	○	※	※	○	○	産・悪作 環・試 室	
㈱環境コントロールセンター本社 代表取締役 松尾 博之 (ホームページアドレス) http://www.e-c-c.co.jp/ e-mail:info@e-c-c.co.jp	〒260-0806 千葉市中央区宮崎1-22-10 TEL 043-265-2261 FAX 043-261-0402	環境課 飛田 誠 永友 康浩 (E.メールアドレス) mtobita@e-c-c.co.jp ynagatomo@e-c-c.co.jp	○	○					産・上	
㈱環境測定センター 代表取締役社長 小野 博利 (ホームページアドレス) http://kansoku.jp e-mail:onohi@kansoku.jp	〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 3-316-25 TEL 043-274-1031 FAX 043-274-1032	鈴木 健一 (E.メールアドレス) onohi@kansoku.jp	○	○						

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注) その他	
			濃 度				音圧		振動・ 加速度
			大気	水質	土壌	特・計			
基礎地盤コンサルタンツ(株) 代表取締役 柳浦 良行 (ホームページアドレス) http://www.kiso.co.jp e-mail:noda.norihiro@kiso.co.jp	〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町51 TEL 043-298-6310 FAX 043-250-5129	環境事業部 野田 典広 (E.メールアドレス) noda.norihiro@kiso.co.jp		○	○				環・試
(株)君津清掃設備工業 濃度計量証明事業所 取締役社長 松尾 昭憲 (ホームページアドレス) http://www.kss3194.co.jp e-mail:info@kss3194.co.jp	〒299-0236 袖ヶ浦市横田3954 TEL 0438-75-3194 FAX 0438-75-7029	遠藤 紀美 (E.メールアドレス) info@kss3194.co.jp		○					
(株)ケーオーエンジニアリング 代表取締役 小栗 勝 (ホームページアドレス) http://www.ko-e.co.jp e-mail:info@ko-e.co.jp	〒277-0871 柏市若柴85柏市場ビル TEL 04-7133-0142 FAX 04-7133-0131	環境事業部 取締役 小栗 隼人 (E.メールアドレス) info@ko-e.co.jp	○	○			○	○	作
(株)ケミコート 代表取締役社長 中川 完司 (ホームページアドレス) http://www.chemicoat.co.jp	〒283-0826 東金市丘山台1-14 TEL 0475-86-6512 FAX 0475-50-7800	技術開発部 早坂 英朗 (E.メールアドレス) h-hayasaka@chemicoat.co.jp		○					
(株)建設技術研究所 東京本社 河川部 水質試験室長 永矢 貴之 (ホームページアドレス) http://www.ctie.co.jp e-mail:nagaya@ctie.co.jp	〒278-0022 野田市山崎728-6 TEL 04-7121-2021 FAX 04-7121-2022	平田 治 (E.メールアドレス) o-hirata@ctie.co.jp		○	○				環・上 試
(株)合同資源 千葉事業所 取締役 千葉事業所長 大谷 康彦 (ホームページアドレス) http://www.godoshigen.co.jp/	〒299-4333 長生郡長生村七井土1365 TEL 0475-32-1111 FAX 0475-32-2205	技術研究所 工藤 潤 (E.メールアドレス) j.kudou@godoshigen.co.jp	○	○	○				
JFEテクノロジー(株) 分析ソリューション本部 本部長 藤本 京子 (ホームページアドレス) http://www.jfe-tec.co.jp e-mail:chiba-com@jfe-tec.co.jp	〒260-0835 千葉市中央区川崎町1 TEL 043-262-4815 FAX 043-262-2199	分析評価・解析センター 岩瀬 和哉 (E.メールアドレス) k-iwase@jfe-tec.co.jp	○	○	○				産・悪 環・作 試
水 i n g (株) 袖ヶ浦薬品事業所 所長 北口 竜徳 (ホームページアドレス) https://www.swing-w.com/	〒299-0267 袖ヶ浦市中袖35 TEL 0438-63-8700 FAX 0438-60-1171	薬品技術センター 薬品技術二課 日高 秀敏 (E.メールアドレス) hidaka.hidetoshi@swing-w.com		○	○				産・悪 上・試

注) 特・計：特定計量証明事業 ※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発 室：室内空気環境

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分						注) その他
			濃 度				音 圧	振 動・ 加 速 度	
			大 気	水 質	土 壌	特・計			
㈱杉田製線 市川工場 代表取締役社長 杉田 光一 (ホームページアドレス) http://www.sugitawire.co.jp/ e-mail:s-kimura@sugitawire.co.jp	〒272-0002 市川市二俣新町17番地 TEL 047-327-4517 FAX 047-328-6260	化成品グループ 木村 成夫 (E.メールアドレス) s-kimura@sugitawire.co.jp		○	○				産
㈱太平洋コンサルタント 代表取締役社長 棚木 隆 (ホームページアドレス) http://www.taiheiyo-c.co.jp/ e-mail:takashi_tochigi@taiheiyo-c.co.jp	〒285-0802 佐倉市大作2-4-2 TEL 043-498-3890 FAX 043-498-3859	分析技術部長 野口 康成 (E.メールアドレス) Yasunari_Noguchi@taiheiyo-c.co.jp	○	○	○	○	※		産・作 試
㈱ダイワ 千葉支店長 菅谷 光夫 (ホームページアドレス) http://daiwa-eco.com e-mail:daiwa-ch@bc.wakwak.com	〒283-0062 東金市家徳238番地の3 TEL 0475-58-5221 FAX 0475-58-5415	菅谷 光夫 (E.メールアドレス) e-mail:daiwa-ch@bc.wakwak.com	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・作 上・試
㈱千葉分析センター 代表取締役 周 照順 (ホームページアドレス) http://www.chiba-bunseki.co.jp e-mail:bunseki@chiba-bunseki.co.jp	〒276-0045 八千代市大和田123番地6 TEL 047-455-3513 FAX 047-484-5340	末松 大司 (E.メールアドレス) bunseki@chiba-bunseki.co.jp	○	○	○				産・試
中外テクノス㈱ 関東環境技術センター 所長 村本 昌義 (ホームページアドレス) http://www.chugai-tec.co.jp/	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-2-16 TEL 043-295-1101 FAX 043-295-1110	営業部 羽根 司 (E.メールアドレス) t.hane@chugai-tec.co.jp	○	○	○	※	○	○	産・悪 環・作 上・試 室
㈱中研コンサルタント 船橋技術センター センター長 堀口 浩司 (ホームページアドレス) http://www.chuken.co.jp/ e-mail:khoriguchi@ccc.soc.co.jp	〒274-0053 船橋市豊富町585 TEL 047-457-3628 FAX 047-457-6284	材料部 分析評価グループ 濱平 真一 中村 顕一 (E.メールアドレス) shamahira@ccc.soc.co.jp knakamura@ccc.soc.co.jp	○	○	○				作・試
月島機械㈱ 開発本部 研究所 所長 佐藤 正則 (ホームページアドレス) http://www.tsk-g.co.jp e-mail:ke_suzuki@tsk-g.co.jp	〒272-0127 市川市塩浜1-12 TEL 047-359-1653 FAX 047-359-1663	研究所 分析グループ 鈴木 健治 (E.メールアドレス) ke_suzuki@tsk-g.co.jp	○	○	○				産・上 試
㈱東京化学分析センター 代表取締役社長 森本 薫子 (ホームページアドレス) http://www.tcac.co.jp e-mail:info@tcac.co.jp	〒299-0044 市原市玉前西2丁目1番地52 TEL 0436-21-1441 FAX 0436-21-5999	営業事務 鈴木 典子 (E.メールアドレス) suzuki123x@tcac.co.jp	○	○	○				産・悪 上・試

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分						注)	
			濃 度				音 圧	振 動・ 加 速 度		そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特・計				
東京公害防止㈱ 代表取締役社長 小野 次男	〒277-0863 柏市豊四季508-53 TEL 04-7174-6446 FAX 04-7174-4625	専務取締役 小野 次男 (E.メールアドレス) tkbakiba@m20.alpha-net.ne.jp	○	○					環 作・上	
東京パワーテクノロジー㈱ 分析センター センター長 小林 敏也 (ホームページアドレス) http://www.tokyo-pt.co.jp e-mail:kobayashi-toshiya@tokyo-pt.co.jp	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-3-6 TEL 043-295-8405 FAX 043-295-8407	福田 茂晴 (E.メールアドレス) fukuda-shigeharu@tokyo-pt.co.jp	○	○	○		○	○	産 環・作 上・試	
東洋テクノ㈱ 代表取締役 久保田 隆 (ホームページアドレス) http://www.shokokai.or.jp/12/1240711000/ e-mail:jiubaotianlong@gmail.com	〒289-1516 山武市松尾町田越328-1 TEL 0479-86-6636 FAX 0479-86-6624	高江 幸子 (E.メールアドレス) jiubaotianlong@gmail.com	○	○	○				産・環 上・試	
㈱永山環境科学研究所 代表取締役社長 永山 英樹 (ホームページアドレス) http://www.ngym.co.jp e-mail:info@ngym.co.jp	〒273-0123 鎌ヶ谷市南初富1-8-36 TEL 047-445-7277 FAX 047-445-7280	永山 貴生 (E.メールアドレス) info@ngym.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・悪 環・作 上・試	
日廣産業㈱ 環境技術センター 所長 藤本 匡 e-mail:nikkosangyo@dream.com	〒260-0826 千葉市中央区新浜町1番地 TEL 043-266-1221 FAX 043-266-1220	松戸 康朗 (E.メールアドレス) nikkosangyo-chiba@gaea.ocn.ne.jp		○	○					
㈱日曹分析センター 千葉事業所 所長 金口 幸裕 (ホームページアドレス) http://www.ncas.co.jp/ e-mail:info@ncas.co.jp	〒290-0045 市原市五井南海岸12-54 TEL 0436-23-2149 FAX 0436-23-4982	松本 仁志 (E.メールアドレス) info@ncas.co.jp	※	○	○				産・作 試	
日鉄環境㈱ 分析ソリューション事業本部 君津センター長 原 久雄 (ホームページアドレス) https://www.eco-tech.nipponsteel.com/ e-mail:hara.hisao.4ka@eco-tech.nipponsteel.com	〒292-0825 木更津市畑沢1-1-51 君津センター TEL 0438-36-5911 FAX 0438-36-5914	君津センター 上手 真基 〒292-0836 千葉県木更津市新港15-7 TEL 0438-30-0077 FAX 0438-30-0078 (E.メールアドレス) kamite.masaki.i9e@eco-tech.nipponsteel.com	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・作 試・室	
日鉄テクノロジー㈱ 富津事業所 澤井 隆 (ホームページアドレス) https://www.nstec.nipponsteel.com/	〒293-0011 富津市新富20-1 TEL 0439-80-2691 FAX 0439-80-2767	技術サービス室 山本 祐輔 (E.メールアドレス) yamamoto.yusuke.53y@nstec.nipponsteel.com	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・試 室	

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					音 圧	振 動 ・ 加 速 度	注) そ の 他
			濃 度				特 ・ 計			
			大 気	水 質	土 壌	特 ・ 計				
(株)日本環境分析センター 代表取締役 岡田 智彦 e-mail:n-kankyo@fancy.ocn.ne.jp	〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原789-4 TEL 043-215-1441 FAX 043-215-1466	代表取締役 岡田 智彦 (E.メールアドレス) n-kankyo@fancy.ocn.ne.jp		○						
(株)日立産機 ドライブ・ソリューションズ 代表取締役 峯岸 孝壽 (ホームページアドレス) http://www.hitachi-ies-ds.co.jp/	〒275-0001 習志野市東習志野3-15-11 TEL 047-477-5300 FAX 047-478-6454	①環境管理センタ 部長代理 西村 欣也 (E.メールアドレス) nishimura-kinya@hitachi-ies.co.jp ②営業本部 習志野営業所 主任 安田 喜孝 yasuda-yoshitaka@hitachi-ies.co.jp	○	○	○		○	○	産・悪 環・作 上・室	
(株)日立プラントサービス 松戸事業所 照沼 洋 (ホームページアドレス) http://www.hitachi-hps.co.jp/	〒271-0064 松戸市上本郷537 TEL 047-365-3840 FAX 047-367-6921	フロント技術部 分析グループ 堤 兼資郎 (E.メールアドレス) kenshiro.tsutsumi.vo@hitachi.com	○	○	○		○	○	産・悪 環・作 上・試	
公益社団法人船橋市清美公社 理事長 長岡 秀樹 (ホームページアドレス) http://www.seibikosya-funabashi.com/	〒273-0016 船橋市潮見町16-7 TEL 047-431-3796 FAX 047-433-6788	分析センター 湯浅 勇樹 (E.メールアドレス) y.yuasa@seibikosya-funabashi.com	○	○	○				上	
緋古河電アアドバンスエンジニアリング 代表取締役社長 山根 基宏 (ホームページアドレス) http://www.furukawa-ae.jp e-mail://eigyofurukawa-ae.jp	〒290-8555 市原市八幡海岸通6番地 TEL 0436-42-1608 FAX 0436-42-1796	中嶋 陽一 (E.メールアドレス) Yoichi.nakajima@furukawaelectric.com	○	○	○				環	
(株)三井E&Sテクニカルリサーチ 東部事業所 所長 茨木 彰一 (ホームページアドレス) http://www.mestrc.co.jp	〒290-0067 市原市八幡海岸通1番地 TEL 0436-43-8931 FAX 0436-41-1256	化学環境分析 グループ 田辺 善昭 (E.メールアドレス) tanabey@mes.co.jp	○	○	○		※	※	産・作 環・試 上・室	
(株)三井化学分析センター 市原事業所所長 赤木 一生 (ホームページアドレス) http://www.mcanac.co.jp	〒299-0108 市原市千種海岸3番地 TEL 0436-62-9490 FAX 0436-62-8294	化学分析G 石塚 恵美 (E.メールアドレス) Emi.Ishizuka@mitsuichemicals.com		○	○				試	
(株)ユーベック 代表取締役社長 飯塚 嘉久 (ホームページアドレス) http://www.ubec.co.jp e-mail:info@ubec.co.jp	〒292-0004 木更津市久津間613番地 TEL 0438-41-7878 FAX 0438-41-7876	技術部 大井 裕之 (E.メールアドレス) info@ubec.co.jp	○	○	○		○	○	産・悪 環・作 上・試	

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注)		
			濃 度				音 圧		振 動 ・ 加 速 度	そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特 ・ 計				
菱冷環境エンジニアリング(株) 代表取締役 鶴田 道夫 (ホームページアドレス) http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/reec/	〒272-0127 市川市塩浜3丁目12番地 TEL 047-318-7001 FAX 047-318-7021	技術本部 保守点検 ・水質分析課 酒井 祐介 (E. メールアドレス) yusuke-sakai@melplant.co.jp	○							

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

〔賛助会員〕

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注)		
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度	そ の 他
			大 気	水 質	土 壌	特・計				
(株)アサヒ理化製作所 代表取締役 岩永 智之 (ホームページアドレス) http://www.asahi-rika.co.jp e-mail:iwanaga@asahi-rika.co.jp	〒262-0043 千葉市花見川区天戸町973-3 TEL 043-257-9123 FAX 043-257-9229	岩永 智之 (E.メールアドレス) iwanaga@asahi-rika.co.jp								
(株)エヌサイト ソリューション事業部営業部 担当部長 石垣 高之 (ホームページアドレス) http://www.nsynt.co.jp/ e-mail:ishigaki@nsyt.co.jp	〒221-0052 横浜市神奈川区栄町10-35 ポートサイドダイヤビル5F TEL 045-440-5960 FAX 045-440-5967	ソリューション事業部 営業部 神崎 陽一 (E.メールアドレス) kanzaki@nsyt.co.jp								
(有)ケーズオフィス 代表取締役 川添 公貴 (ホームページアドレス) http://www.kz-office.co.jp/ e-mail:mail@kz-office.co.jp	〒264-0025 千葉市若葉区都賀5-17-3 TEL 043-233-8967 FAX 043-233-8960	川添 公貴 (E.メールアドレス) mail@kz-office.co.jp								
公害計器サービス千葉(株) 代表取締役 佐藤 政敏 e-mail:kougaikeiki@s6.dion.ne.jp	〒290-0042 市原市出津7番地8 TEL 0436-21-4871 FAX 0436-22-1617	北澤 久和 (E.メールアドレス) kougaikeiki@s6.dion.ne.jp								
(株)コスモス 千葉支店 支店長 柴田 美保子 (ホームページアドレス) http://www.cosmos-flw.co.jp e-mail:shibata@cosmos-flw.co.jp	〒260-0028 千葉市中央区新町18-14 千葉新町ビル7F TEL 043-248-2391 FAX 043-248-2071	柴田 美保子 (E.メールアドレス) shibata@cosmos-flw.co.jp								
(株)東京科研 千葉営業所 所長 石井 龍一 (ホームページアドレス) http://www.tokyokaken.co.jp e-mail:ishii@tokyokaken.co.jp	〒260-0842 千葉市中央区南町3-16-30 TEL 043-263-5431 FAX 043-263-5433	白根 雄太 (E.メールアドレス) shirane@tokyokaken.co.jp								
東京テクニカル・サービス(株) 代表取締役 吉池 南 (ホームページアドレス) http://www.tts-4u.co.jp e-mail:tokyo@tts-4u.co.jp	〒279-0022 浦安市今川4-12-38-1 TEL 047-354-5337 FAX 047-352-6637	管理部 営業課 清水 徳貴 (E.メールアドレス) tokyo@tts-4u.co.jp	※	※	※	※	※	※	産・悪 環・作 上・試	
(株)日本公害管理センター 千葉支店 支店長 佐藤 考行 (ホームページアドレス) http://www.nkkc.co.jp/ e-mail:chiba@nkkc.co.jp	〒286-0134 成田市東和田348-1 TEL 0476-24-3438 FAX 0476-24-2096	伊藤 裕一 (E.メールアドレス) itoh@nkkc.co.jp	※	※	※					

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

[賛助会員]

会 員 名 簿

会 員 名	所 在 地	担 当 者	事 業 区 分					注) その他	
			濃 度				音 圧		振 動・ 加 速 度
			大 気	水 質	土 壌	特・計			
ビーエルテック㈱ 代表取締役 山下 宗孝 (ホームページアドレス) http://www.bl-tec.co.jp e-mail:contact@bl-tec.co.jp	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 14-15 マツモトビル4F TEL 03-5847-0252 FAX 03-5847-0255	秋月 晃 (E.メールアドレス) akizuki@bl-tec.co.jp							
松田産業㈱ 代表取締役 松田 芳明 (ホームページアドレス) http://www.matsuda-sangyo.co.jp	〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-2-5-6F TEL 03-3993-3301 FAX 03-3948-0024	金属・環境営業本部 東京第二営業所 杉本 健 (E.メールアドレス) sugimoto-ta@matsuda-sangyo.co.jp							

注) 特・計: 特定計量証明事業 ※: 県外事業所登録

産: 産業廃棄物分析、環: 環境アセスメント、上: 上水分析、悪: 悪臭、作: 作業環境、試: 試験・研究・開発 室: 室内空気環境

3. 会 員 ガ イ ド

会員ガイド掲載社・49事業所

(正 会 員 40事業所)

(賛助会員 9事業所)

1. アエスト環境株式会社	26
2. AGC 株式会社	28
3. イカリ消毒株式会社	30
4. 株式会社出光プラントック千葉	32
5. 株式会社上総環境調査センター	34
6. 株式会社加藤建設	36
7. 株式会社環境管理センター	38
8. 株式会社環境コントロールセンター	40
9. 株式会社環境測定センター	42
10. 基礎地盤コンサルタンツ株式会社	44
11. 株式会社君津清掃設備工業	46
12. 株式会社ケーオーエンジニアリング	48
13. 株式会社ケミコート	50
14. 株式会社合同資源	52
15. JFE テクノリサーチ株式会社	54
16. 水 i n g 株式会社	56
17. 株式会社杉田製線	58
18. 株式会社太平洋コンサルタント	60
19. 株式会社ダイワ	62
20. 株式会社千葉分析センター	64
21. 中外テクノス株式会社	66
22. 株式会社中研コンサルタント	68
23. 月島機械株式会社	70
24. 株式会社東京化学分析センター	72
25. 東京公害防止株式会社	74
26. 東京パワーテクノロジー株式会社	76
27. 東洋テクノ株式会社	78
28. 株式会社永山環境科学研究所	80
29. 日廣産業株式会社	82
30. 株式会社日曹分析センター	84
31. 日鉄環境株式会社	86
32. 日鉄テクノロジー株式会社	88

33. 株式会社日立産機ドライブ・ソリューションズ	90
34. 株式会社日立プラントサービス	92
35. 公益社団法人船橋市清美公社	94
36. 株式会社古河電工アドバンストエンジニアリング	96
37. 株式会社三井 E&S テクニカルリサーチ	98
38. 株式会社三井化学分析センター	100
39. 株式会社ユーベック	102
40. 菱冷環境エンジニアリング株式会社	104
41. 株式会社アサヒ理化製作所	106
42. 株式会社エヌサイト	108
43. 有限会社ケーズオフィス	110
44. 株式会社コスモス	112
45. 株式会社東京科研	114
46. 東京テクニカルサービス株式会社	116
47. 株式会社日本公害管理センター	118
48. ビーエルテック株式会社	120
49. 松田産業株式会社	122

アエスト環境株式会社

創立年月日 平成 5年 7月 2日

資本金 1,500万円

従業員数 6名

〒270-2221

所在地 千葉県松戸市紙敷一丁目30番地の2

代表者 代表取締役 三澤 剛

T E L 047-389-6111

F A X 047-389-3366

業 務 内 容 水質分析試験業務
ばい煙測定分析業務
飲料水検査業務
その他、環境測定業務一切

認 可 登 録

- ・計 量 証 明 事 業 濃 度 第 6 0 6 号
 - ・建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業 千 葉 県 松 保 2 9 水 第 1 号
-

加 入 団 体

- ・千 葉 県 環 境 計 量 協 会
 - ・法 人 会
- ・千葉県環境計量協会のクロスチェックには、いつも参加
させて頂いております。

AGC

会 社 名 AGC 株式会社千葉工場

創立年月 明治40年9月8日

千葉開設 昭和53年4月7日 (計量証明事業)

資本金 90,873百万円

(2018年 12月31日現在)

従業員数 環境計量関連業務従事者 16名

千葉工場従業員 1,041名 (2017年12月末日現在)

(全社 6,659名) (2018年12月31日現在)

所在地 千葉県市原市五井海岸10番地

電 話 0436-23-3149 (直通)

連絡先 化学品カンパニー

CSR 室品質保証統括G

今本 悦子

業務内容 測定分析業務
水質・産業廃棄物・土壌・底質・化学品原材料分析

許認可登録 計量証明事業
濃度（千葉） 5 2 6

主要設備

元素分析 原子吸光光度計
高周波プラズマ発光分光分析装置（ICP），他

分離分析 パックド及びキャピラリーガスクロマトグラフ
（TCD，FID，ECD，他）
GC－質量分析計，他

会 員 名

IKARI **イカリ消毒株式会社**



Life Creation
Life Cycle Assessment
Ecological System

LC環境検査センター

会 社 設 立 昭和34年6月
資 本 金 1億4,448万円
従 業 員 数 1,260人(2019年4月1日現在)
H P ア ド レ ス <https://www.ikari.co.jp/>

センター所在地 習志野市茜浜1-12-3
T E L 047-452-6718
F A X 047-452-6720
連 絡 担 当 者 環境分析グループ 田中 亮

許 認 可 登 録 計量証明事業(濃度) 千葉県506号
建築物飲料水水質検査業 千葉県習保29水第1号

業 務 内 容

1. 水質分析
排水・環境水・プール水・浴槽水・飲料水 他
2. 土壌分析
3. 食品分析
汚染物質(重金属、残留農薬)、栄養成分、アレルギー検査
食品クレーム原因分析 他
4. 食品微生物検査
5. 異物検査(食品・医薬品・包装資材など)

主 要 設 備

ガスクロマトグラフ(ECD、FPD)
ガスクロマトグラフ質量分析計
誘導結合プラズマ発光分光分析装置
原子吸光分析装置
紫外・可視分光光度計
高速液体クロマトグラフ
イオンクロマトグラフ
エネルギー分散エックス線分析装置(EDX)
フーリエ変換赤外分光装置(FT-IR) 他

有 資 格 者 環境計量士（濃度）、公害防止管理者（水質）、薬剤師、臨床検査技師

会 社 概 要 業務内容 「総合衛生管理サポートシステム」のご提供
コンサルティング、エンジニアリング、そしてメンテナンスのトータル
サポートによって、お客さまの事業に最適な環境保障システムを構築し、
有害生物防除、異物混入対策、HACCPサポート、食品・環境検査・
分析等に成果をあげているイカリ独自のプログラムです。

具体的な業務内容の一部は以下の通りです。

有害生物防除及びコンサルティング

食品衛生コンサルティング

文化財保護

保健衛生資材販売

メディア作成販売

その他

事業所数 全国 6事業所 69営業所 5出張所

本社 東京都渋谷区

会員名 株式会社 出光プラントック千葉

設立	1963年1月10日
所在地	千葉県市原市姉崎海岸2-1 TEL:0436-60-1760 FAX:0436-60-1965
資本金	1,500万円(出光興産株式会社100%出資)
売上高	37億1千1百万円(2018年度)
従業員	484人(2019年7月11日現在)
主な事業内容	石油製品・石油化学製品の入出荷業務 石油製品・石油化学製品の製造・加工業務 石油製品・石油化学製品の試験・検査業務 製油所・工場の警備・防災業務 簡易保全工事・仮設建屋のリース ベンチプラントの運転業務

入出荷業務



外航船入荷



タンクローリー出荷

製造加工業務



潤滑油製品充填作業



複合樹脂製造

試験検査業務

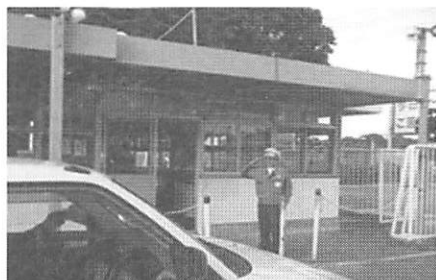


ガスクロ試験



石油化学製品試験

警備防災業務



通用門管理

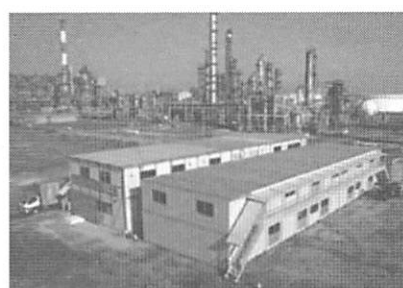


消火訓練

保全業務



簡易保全工事(油回収)

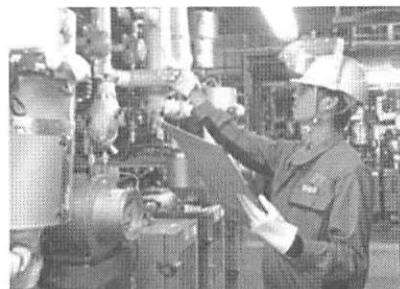


仮設建屋リース

ベンチプラントの 運転業務



運転監視



点検業務

(詳しくはホームページをご覧ください) http://www.idemitsu.co.jp/factory/ip_chiba/index.html

【業務内容と特徴】

上記業務の他、試験・検査業務として出光興産(株)千葉製油所、千葉工場で生産されている燃料油、潤滑油、化学品の製品および製造工程の品質試験、並びに製油所、工場内の大気・水質等の環境試験(計量証明事業)を行っています。

今後、測定技術の向上に努め、皆様方から信頼いただける会社として、一層の努力をしていきます。

株式会社 上総環境調査センター

当社は昭和 53 年 5 月に創立してから 40 年間に渡り、環境分析全般の業務を通して環境保全に努めてまいりました。創立当時は、工場、ビルからの燃焼排気ガス中に含まれるばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物や工場排水中の有害物質等が問題になっていましたが、その後大都市における自動車排ガスによる大気汚染、一般家庭からの生活排水による水質汚濁並びに河川・湖沼等の富栄養化、廃棄物のリサイクルなど、都市・生活型公害の影響が大きくなりました。

近年では平成 9 年環境影響評価法（環境アセスメント法）が制定され、平成 17 年には石綿による健康被害が社会問題となりました。これらの環境調査に対する社会的ニーズは拡大しています。環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の実現には、地域的、問題対処型の法的枠組みだけでは不十分であり、総合的・計画的な法的枠組みとともに、社会全体の環境監視及び環境保全が不可欠であるといえます。

当社は、環境調査の専門機関として今日に至っております。近年は内分泌攪乱物質等、極微量物質の分析ニーズが増加し、益々その高度な分析技術や精度管理が求められるようになりました。今後も環境調査の多様なニーズの変化にフレキシブルに対応し、そのニーズにお応えしてまいります。

本年 3 月より当社は高砂熱学工業国内グループ企業の一員となりました。空調を軸とした総合的なシステムエンジニアリングの一躍を担い環境を創造します。そして社は『より良い環境創造のために、専門的立場でサポート』を組織目的とした、お客様に満足していただける信頼性の高い試験活動で、専門的サポートを通じた社会貢献をしてまいります。今後とも上総環境調査センターをよろしくお願いいたします。

【会社概要】

代表者 代表取締役	浜田 康雄
設立	昭和 53 年 5 月 23 日
資本金	1000 万円
年間売上高	8 億 8100 万円（平成 30 年 9 月期実績）
従業員数	77 名（男性 49 名、女性 28 名）
本社／技術センター	千葉県木更津市潮見 2-12
分析センター	千葉県木更津市潮見 4-16-2
東京営業所	東京都中央区京橋 3-3-4 森ビル 3 階

【沿革】

昭和 53 年 5 月	株式会社上総環境調査センター創業
昭和 54 年 6 月	東京営業所を吉祥寺に開設
昭和 59 年 5 月	木更津市潮見本社 新社屋完成
平成 2 年 10 月	本社増築
平成 3 年 6 月	東京事務所（葛西）開設
平成 7 年 5 月	ダイオキシン類分析棟完成
平成 17 年 7 月	東京営業所を千代田区水道橋へ移転
平成 18 年 5 月	中部事業所を静岡市に開設
平成 19 年 5 月	東京営業所を中央区京橋に移転
平成 19 年 12 月	太陽光発電設備を導入
平成 20 年 3 月	関連会社上総パレス株式会社を設立
平成 24 年 12 月	太陽光発電設備を増設
平成 26 年 4 月	本社／技術センター移転
平成 31 年 3 月	高砂熱学工業 国内グループ企業となる

【登録】

	濃度	第 527 号
計量証明事業所	騒音レベル	千葉県知事登録 第 541 号
	振動加速度レベル	千葉県知事登録 第 599 号

- 認定特定計量証明事業者 独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定番号 N-0077-01
- 特定計量証明事業所（ダイオキシン類） 千葉県 特第 012 号
- 環境省土壌汚染調査指定機関 指定番号 2003-3-1052
- 作業環境測定機関 千葉県労働基準局 第 12-6 号
- 水質検査登録機関（水道法第 20 条第 3 項） 厚生労働省登録番号 142 号
- 建築物 飲料水水質検査業（登録） 千葉県君保 24 水 第 1 号
- 建築物 空気環境測定業（登録） 千葉県君保 24 空 第 2 号
- 地下タンク等定期点検事業者 認定 第 12011 号
- 第 2 種臭気測定認定事業所 におい・かおり環境協会 登録第 287 (03) 号
- 温泉成分分析機関登録 千葉県登録第 2 号
- 建設コンサルタント登録（建設環境部門） 建 27 第 009651 号
- 環境省ダイオキシン類請負調査受注資格 平成 29 年度～平成 31 年度

株式会社 加藤建設

計量証明事業所

商 号： 株式会社 加藤建設

創 業： 明治45年1月4日

開 設： 平成18年2月10日（計量証明事業所開設）

資本金： 180,000,000 円

売上高： 220 億円/年

従業員数： 3名（全社294名）

許認可登録： 計量証明事業 濃度（千葉県 第655号）

所在地： 〒284-0001 千葉県四街道市大日字大作岡1097番7

電話：043-304-2399 F A X：043-304-2665

本 社： 〒497-8501 愛知県海部郡蟹江町下市場19-1

名古屋支店： 〒453-0831 愛知県名古屋市港区十一屋2-4

東京支店： 〒136-0072 東京都江東区大島3-19-2

営 業 所： 北海道、東北、北陸、千葉、茨城、神奈川

静岡、知多、大阪、広島、九州

業務内容：・ 土壌関係

汚染土壌対策法対応の重金属類溶出量分析

・ 水質分析

水質汚濁防止法に基づく水質分析

【基本姿勢】

設計・施工から結果の分析まで自社で徹底管理を行い確実に、経済的に施工することで、お客様の信頼が十二分に得られるような精度の高い施工が可能になると考えております。

【事業内容】

創業時から行っていた一般土木業、道路舗装業、建築業さらにはその後事業を開始した地盤改良、圧入ケーソン、近年では水環境事業、汚染土壌処理事業などにも事業展開し、お客様の要求に幅広く対応できるよう、事業幅を広げる方向で事業展開を図っております。

特にセメントを使った地盤改良において、土壌の「六価クロム」溶出量を環境基準以下とすることが法律で定められており、その施工後の分析は全て自社で管理が出来るよう「六価クロム」の溶出量分析を始めたのが、当計量事業所の発足の経緯です。

現在当社は、汚染土壌処理関係は重金属汚染土壌の原位置不溶化処理を中心に施工しておりますが、汚染土壌処理は需要が拡大する方向にあり、現在は「砒素」「ふっ素」の分析が対応可能ですが、今後も順次、重金属汚染に対応するため、分析項目の拡大をしていきます。

一方水環境事業もバブル崩壊後、水質浄化の公共需要が激減致しました。

しかし、人間を中心とする動植物の生存に欠かすことの出来ない「水」は、近い将来現在の水質汚染状況が、好むと好まざるに関らず社会的問題として大きく脚光を浴びることになると予測され、再び水質浄化の公共事業投資が盛んになる時代がくると考えています。

弊社は現在、生活環境項目中心の対応ですが、今後分析項目の拡大をしていく所存です。

当社では、施工後の分析を精確に行って自らの手で品質を確認することが、お客様の信頼を得る近道であると信じています。



ECC 株式会社 環境管理センター 東関東技術センター

創 立 年 月：昭和46年7月

東関東技術センター開設：昭和50年4月

資 本 金：859百万円

従 業 員 数：東関東技術センター 25名（全社 272名）

売 上 高（2018年度）：3,572百万円（全社）

ISO9001, ISO14001 認証取得
ISO/IEC17025 試験所認定（範囲限定）
株式会社店頭公開

所 在 地：〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野5丁目44番3

連 絡 先： TEL 043-300-3300(代) FAX 043-300-3312
センター長 宮原 慎一

県外事業所

【本社・プロジェクト推進部】

〒193-0832 東京都八王子市散田町3-7-23
(TEL 042-673-0500(代) FAX 042-667-6789)

【技術センター・アスベスト対策事業部】

〒192-0154 東京都八王子市下恩方町323-1
(TEL 042-650-7200(代) FAX 042-652-0800)

【事業所等】

北海道支店（札幌市東区）、福島事業所（福島県福島市）、ふくしま浜通りイノベーションセンター（福島県双葉郡富岡町）、
神奈川営業所（川崎市川崎区）、名古屋営業所（名古屋市中区）、におい・かおりLAB（東京都日野市）

【営業本部・エンジニアリング事業部】

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-14-4 2・3階
(TEL 03-6206-4321(代) FAX 03-6206-4320)

【北関東技術センター】

〒338-0003 埼玉県さいたま市中央区本町東3-15-12
(TEL 048-840-1100(代) FAX 048-840-1101)

業務内容

創業48年の環境総合コンサルタントとして、放射能測定・環境調査・分析、環境アセスメントをはじめとしたあらゆる環境問題について、現況把握（測定・分析）から問題解決までをサポート致します。

1. 環境モニタリング

水質（海域、河川、湖沼、地下水、上水、工業用水、農業用水、工場排水、処理水、工程水、ゴルフ場等）、大気（一般環境、ばい煙、VOC、有害ガス、アスベスト等）、土壌（土壌、残土、底質等）、臭気（施設・事業所、脱臭施設等）、廃棄物（ごみ質、焼却灰、埋立処分場安定化等）、騒音・振動（環境、事業場、建設作業、交通等）、作業環境（有機溶剤、特定化学物質、粉塵、重金属、アスベスト等）、放射能

2. 環境微量化学物質調査

ダイオキシン類、PCB類、環境ホルモン、POPs、シックハウス等

3. 環境コンサルティング

環境アセスメント、生活環境アセスメント、環境保全協定締結支援、自然環境調査、自然保護協定締結支援、基本計画（環境基本計画、ごみ処理基本計画、地球温暖化対策推進計画、生活排水処理対策等）、廃棄物コンサルティング、大店立地法対応、環境PFIコンサルティング、環境情報提供支援、環境経営コンサルティング等

4. 環境エンジニアリング

土壌及び地下水汚染対策・修復設計及び工事、排水処理対策、悪臭対策、アスベスト除去対策・除去工事、土壌汚染費用コストキャップ保証等

5. 化学物質管理コンサルティング

PRTR管理システムコンサルティング、リスク管理コンサルティング、グリーン調達、アスベスト、PFOS・PFOA等

6. 国際規格取得コンサルティング

ISO9001, ISO14001, ISO17025 認証取得コンサルティング、環境コンプライアンス監査等

7. 環境コミュニケーション

環境（CSR）レポート作成、環境会計システム構築支援、リスクコミュニケーション支援、住民合意形成支援、遵法支援等

8. 委託研究・開発試験

特殊実験、製品検証試験等

最高の技術力、豊富な実績、最新鋭の設備により、あらゆる環境問題を解決までサポートします。



許認可登録

・計量証明事業

- ・作業環境測定機関
- ・第1種臭気測定認定事業所
- ・第2種臭気測定認定事業所
- ・建設コンサルタント登録
- ・特定計量証明事業 (MLAP 認定 JCLAM16)
- ・指定調査機関 (土壌汚染対策法)
- ・特定建設業

千葉県知事第 504 号 (濃度)
 千葉県知事第 562 号 (音圧レベル)
 千葉県知事第 597 号 (振動加速度レベル)
 東京都労働局 第 13-6 号
 (社) におい・かおり環境協会第 111 (05)
 (社) におい・かおり環境協会第 221 (05)
 登録番号 建 29 第 7594 号
 東京都第 1192 号
 環 2003-3-1147
 東京都知事許可(特-29)第 127979 号

主な資格者数

・技術士	18名	・土壌汚染調査技術管理者	23名
・博士号取得者	4名	・土壌環境監理士	4名
・環境計量士	33名	・土壌環境保全士	3名
・作業環境測定士	53名	・地質調査技士	1名
・臭気判定士	21名	・土壌環境リスク管理者	5名
・環境カウンセラー	7名	・測量士	2名
・公害防止管理者 (水・大気・騒音・振動・ダクト等)	91名	・測量士補	12名
・建築物石綿含有建材調査者	8名	・土木施工管理士	6名
・アスベスト診断士	13名	・バイオ技術者	2名
・放射線取扱主任者	5名	・薬剤師	2名
・エックス線作業主任者	3名	・環境アセスメント士	3名
・環境マネジメント審査員補	1名	・労働衛生コンサルタント	2名
・品質システム審査員補	1名	・毒物劇物取扱責任者	11名
・潜水士	5名	・危険物取扱者	19名
・特定毒物研究者	5名	・第二種酸欠乏危険作業主任者	24名
・特定化学物質作業主任者	42名	・情報処理技術者	4名
・有機溶剤作業主任者	46名	・特別管理産業廃棄物管理責任者	15名
・衛生検査技師	4名		
・ピオトープ管理士	3名		

主要設備・機材

- ・原子吸光光度計 (フレイム・フレイムレス)
- ・ICP-MS
- ・X線回折装置
- ・高速液体クロマトグラフ (HPLC)
- ・偏光顕微鏡
- ・GC/MS分析計 (高分解能二重極収束型)
- ・分光光度計
- ・煙道用自動測定器 (NOx 等)
- ・騒音計, 振動計, 周波数分析器等
- ・ガンマ線スペクトル測定分析器 (ゲルマニウム半導体検出器付)
- ・イオンクロマトアナライザー
- ・ICP-AES
- ・蛍光X線回折装置
- ・走査型電子顕微鏡
- ・位相差顕微鏡
- ・ガスクロマトグラフ (ECD, FID, FPD 等)
- ・臭気官能試験室
- ・環境用自動測定器 (NOx, SOx, CO 等)
- ・CHNコーダー

主要技術スタッフ

- ・豊口 敏之 / 廃棄物・アスベスト・レアメタル関係 (廃棄物資源循環学会、日本廃棄物コンサルタント協会、日本環境測定分析協会 アスベスト分析法に関する研究委員会委員、建築物石綿含有建材調査者講習運営委員会委員)
- ・吉田 幸弘 / 環境・廃棄物測定関係 (技術士 (環境部門)、計量法に基づく特定証明事業認定制度 (MLAP) に係る審査員、日本適合性認定協会試験所技術専門家 (化学試験分野))
- ・尹 順子 / 水質関係 (理学博士、技術士 (環境部門)、日本環境化学会)
- ・杉江 昌 / 土壌・水質・廃棄物関係 (農学博士、技術士 (総合技術監理部門・環境部門)、日本環境測定分析協会 水質・土壌技術委員会委員)

加入団体

(社) 日本環境測定分析協会, (社) 日本廃棄物コンサルタント協会, (社) 日本環境アセスメント協会, (社) におい・かおり環境協会, (社) 土壌環境センター, (社) 日本作業環境測定協会, (社) 全国産業廃棄物連合会, (社) 産業環境管理協会 他

会員名 株式会社環境コントロールセンター

創立年月日 昭和48年7月25日

資本金 1,000万円

従業員数 環境課 9名 全社 65名 (関連会社含む)

売上高 (平成30年6月~31年5月) 1億3千万円 全社 8億1千万円

所在地 (本社及び計量証明事業所) 千葉市中央区宮崎1-22-10

連絡先 TEL 043-265-2261 (代) FAX 043-261-0402

環境課 飛田 誠 E-mail mtobita@e-c-c.co.jp
永友 康浩 ynagatomo@e-c-c.co.jp

県内営業所 千葉・船橋・南総 (袖ヶ浦市)

県外営業所 東京・茨城・埼玉・神奈川

関連会社 (株) コントロールセンター
(有) 船橋環境サービス

許認可登録	計量証明事業	千葉県 第508号 (濃度)
	建築物飲料水水質検査業	千葉市 29 水 第2号
	建築物空気環境測定業	千葉市 29 空 第3号
	建築物飲料水貯水槽清掃業	千葉市 29 貯 第12号
	建築物清掃業	千葉市 28 清 第3号
	建築物排水管清掃業	千葉市 2019 排 第2号
	建築物ねずみ昆虫等防除業	千葉市 29 ね 第4号

業務内容	環境課	水質分析（排水・環境水・飲料水等） ばい煙測定（ボイラー・焼却炉等） 産業廃棄物等分析（汚泥・焼却灰） 建築物空気環境測定 建築物飲料水貯水槽清掃 建築物排水管等清掃 排水処理設備維持管理
	その他	有害生物防除 （衛生害虫・不快こん虫・貯穀害虫・ねずみ・どばと） 緑化保全 薫蒸（文化財等の保全） 殺菌（病院内衛生区域・食品製造工場等） 効力・毒性試験（殺鼠剤・殺虫剤・殺菌剤等） 機器販売（捕虫器、防虫機器）

主要設備 （環境課）	光電分光光度計 原子吸光光度計 全有機体炭素計 イオンクロマトグラフ ガスクロマトグラフ（ECD・FPD） ガスクロマトグラフ質量分析計 ばい煙測定機器 建築物空気環境測定機器 飲料水貯水槽清掃設備・機器 建築物排水管清掃設備・機器
---------------	---

資格者数 （環境課）	環境計量士	2名		
	大気一種公害防止管理者	1名	水質一種公害防止管理者	1名
	建築物衛生管理技術者	3名	空気環境測定実施者	2名
	貯水槽清掃作業監督者	1名	清掃作業監督者	1名
	排水管清掃作業監督者	1名		

業務実績（平成30年度 環境課測定関係）	
ばい煙測定	250基
水質分析（計量証明）	570試料
飲料水等水質検査	380試料
建築物空気環境測定	60箇所

株式会社環境測定センター

創立年月日 昭和51年7月
資本金 1千万円
従業員数 8名

所在地 〒262-0023
千葉県千葉市花見川区検見川町 3-316-25
TEL 043-274-1031
FAX 043-274-1032
HP <http://kansoku.jp>

連絡先 大気課 鈴木

許認可登録

計量証明事業 濃度 千葉県登録515号

業務内容

1. 工場排水 水質分析及び各種計器相関分析
 2. ばい煙・排ガス測定(ボイラー、各種炉、焼却炉等)
 3. 排水処理施設改修改善付随工事
 4. HACCP AJVC 認定 蛍光灯飛散防止システム「バンガード」販売
-

資格者

環境計量士 2名
公害防止管理者 1名
浄化槽管理士 1名

主要設備

1. 原子吸光分析装置
 2. 大気測定装置 2セット
 3. 河川流速計
 4. 分光光度計 2台
 5. 溶存酸素計 2台
 6. 化学天秤
 7. 電子天秤
 8. pH計 2台
 9. ローボリュームエアサンプラー
- その他
-

業務提携先

三井金属鉱業株式会社・産業公害医学研究所

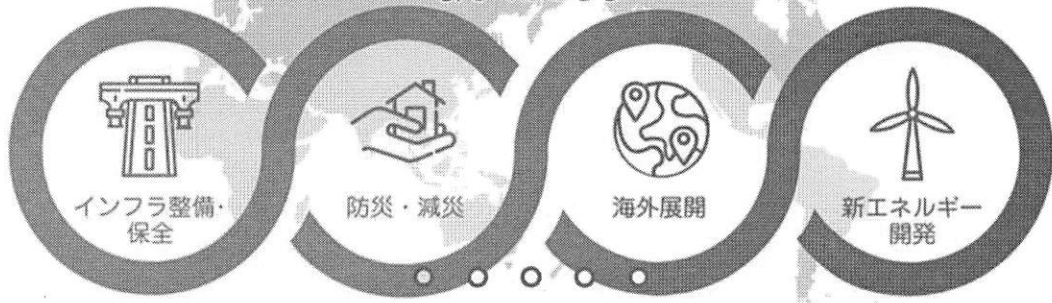
適正な環境ソリューションをお客様に提供し

微力ながら地球環境保全に尽力し発展する未来を創造し続けます。

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

地盤に強い総合コンサルタント

詳しくはこちら <https://www.kiso.co.jp>



■会社概要

所在地：(本社環境事業部) 〒136-8577 東京都江東区亀戸 1-5-7-12 階 TEL:03-6861-8800 (代)
(環境技術部) 〒135-0016 東京都江東区東陽 3-22-6 TEL:03-5632-6827 (代)
(計量証明事業所) 〒263-0001 千葉県稲毛区長沼原町 51 TEL:043-298-6310 (直)

代表者 : 代表取締役 柳浦良行
創立年月日 : 昭和 28 年 8 月 28 日
計量証明事業所開設 : 平成 11 年 2 月 5 日
資本金 : 1 億円
従業員 : 558 名
売上高 : 125 億円 (平成 30 年 9 月期)

■許認可登録

地質調査業登録 : 質 28 第 2293 号
建設コンサルタント登録 : 建 28 第 8587 号
補償コンサルタント登録 : 補 30 第 5030 号
建設業許可 : 国土交通大臣許可 (特-27) 第 21638 号
測量業登録 : 第(3)-30316 号
計量証明事業登録 : 千葉県第 619 号 濃度
土壌汚染対策法指定調査機関 : 環 2006-8-1001

■業務分野

●地盤・地質調査

地表地質調査/物理探査・検層/試錐/地下水調査/岩石・土質試験/原位置試験/計測/測量

●土質・地質解析

計画立案 (調査・試験) / 浸透流解析/移流分散解析/安定解析 (静的・動的)

●設計

土木構造物 (橋梁・道路・河川・港湾・上下水道・トンネル等) の設計

●施工管理

土木構造物・土構造物等の施工管理／動態観測・技術管理

●防災

トンネル・道路・河川・パイプライン等の防災点検／広域地震防災関連業務／土構造物等災害復旧調査・設計／地すべり斜面安定性点検・解析・対策／防災関連の機器販売

●保全

コンクリート構造物点検・調査／老朽化調査／維持管理システム開発／老朽化対策工の設計

●環境

環境調査（地質・土壌・地下水・河川・湖沼・騒音・振動）／土壌・地下水汚染調査と対策／動植物現況調査／希少種調査）環境影響評価

●ソフト販売

数値解析ソフト／柱状図・断面図等図化ソフト／データベース／Kiso-GIS／計測機器制御ソフト

●研究・開発

調査・試験・計測に関する研究開発／岩盤・地盤・地下水・基礎に関する研究開発／防災・保全・環境に関する研究開発

■計量証明事業

所有分析機器

原子吸光光度計／分光光度計／還元気化水銀分析装置／イオンクロマトグラフ／pH計
土壌汚染調査用ガスクロマトグラフ（PID、DELCD）／ハンディタイプ蛍光 X 線装置
多項目水質計／炭酸塩含有量分析装置／EC 計／ORP 計／DO 計

■事業所（全国の主要な支社）

（北海道支社）〒003-0807 北海道札幌市白石区菊水 7 条 2-7-1 S・E ビル

TEL:011-822-4171 FAX:011-822-4727

（東北支社）〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪 2-9-23

TEL:022-291-4191 FAX:022-291-4195

（関東支社）〒135-0016 東京都江東区東陽 3-22-6 東陽町 AXIS ビル

TEL:03-5632-6800(代) FAX:03-5632-6817

（千葉支店）〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町 51

TEL:043-298-5230 FAX:043-250-4542

（中部支社）〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井 2-14-24

TEL:052-589-1051 FAX:052-589-1275

（関西支社）〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 12-32

TEL:06-4861-7000(代) FAX:06-4861-7023

（中国支社）〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束 4-13-25

TEL:082-238-7227 FAX:082-238-7949

（九州支社）〒814-0022 福岡県福岡市早良区原 2-16-7

TEL:092-831-2511 FAX:092-822-2393

Kisojiban



株式会社 君津清掃設備工業

創 業	昭 和 4 2 年 4 月
資 本 金	1 0 0 0 万 円
従 業 員 数	4 0 名
所 在 地	〒 2 9 9 - 0 2 3 6 千 葉 県 袖 ヶ 浦 市 横 田 3 9 5 4
代 表 者	代 表 取 締 役 松 尾 昭 憲
T E L	0 4 3 8 - 7 5 - 3 1 9 4
F A X	0 4 3 8 - 7 5 - 7 0 2 9

事業内容	水質分析業務 浄化槽維持管理業務 一般廃棄物収集運搬業務 産業廃棄物収集運搬業務 建築物飲料水貯水槽清掃業務 建築物空気環境測定業務
------	---

登 録 千葉県知事計量証明事業
千葉県知事保守点検
千葉県知事浄化槽工事
千葉県知事建築物飲料水貯水清掃業
千葉県知事建築物空気環境測定業
千葉県知事排水設備指定工事店

許 可 一般廃棄物収集運搬業
(袖ヶ浦市・木更津市・君津市)
浄化槽清掃業
(袖ヶ浦市・木更津市・君津市)
千葉県産業廃棄物収集運搬業
東京都産業廃棄物収集運搬業

会 員 名 株式会社ケーオーエンジニアリング

創 立 年 月 日 平成2年9月
資 本 金 1,000万円
従 業 員 26名
代 表 者 代表取締役 小栗 勝
所 在 地 〒277-0871
千葉県柏市若柴 85
電 話 04-7133-0142
F A X 04-7133-0131
連 絡 先 小栗 隼人

業 務 内 容 大 気 ばい煙測定、各種有害物質分析
排ガス中のダイオキシン類サンプリング
有害物除去装置の性能試験
騒音、振動測定
水 質 河川、工業排水、工場排水
その他 アスベスト調査（書面調査・現地調査・分析）
アスベスト粉じん測定
作業環境測定（鉱物性粉じん）

許認可、登録

計量証明事業

濃度（千葉県579号）

音圧レベル（千葉県638号）

振動加速度レベル（千葉県639号）

資格者数

環境計量士	1名
作業環境測定士	5名
公害防止管理者	2名
危険物取扱主任者	1名
アスベスト診断士	4名

主要設備

原子吸光光度計、分光光度計
ガスクロマトグラフ
イオンクロマトグラフ
大気有害ガス測定装置 8式
HC分析計
煙道排ガス分析装置（NO_x、O₂、CO）
X線回折装置
騒音計、振動計
オクターブ周波数分析計

会員名



創立年月 昭和32年4月

資本金 9,600万円

従業員 78人

本社 千葉県 浦安市 北栄 4丁目15番10号

電話 047-352-1131

FAX 047-381-7720

所在地 千葉県 東金市 丘山台 1丁目14番

電話 0475-86-6512

FAX 0475-50-7800

連絡先 技術開発部 早坂 英朗

業務内容

- ◎測定・分析業務 水質：用水、排水
 - ◎節水式プラントの設計・製作 排水処理設備不要の表面処理設備
 - ◎表面処理薬品の製造販売
 - ◎家庭用洗剤の製造販売
-

許認可登録

計量証明事業 濃度（千葉 第559号）

資格者数	環境計量士	2名
	作業環境測定士	1名
	公害防止管理者（水質）	2名
	臭気判定士	2名

主要設備	I C P 発光分光分析装置
	ガスクロマトグラフ
	赤外分光光度計
	イオンクロマトグラフ
	高速液体クロマトグラフ
	走査型電子顕微鏡
	分光光度計
	恒温乾燥機
	インキュベータ
	純水製造装置
	透視度計
	p H メーター
	電気伝導度計

創業年月日 昭和9年7月25日
設立年月日 昭和23年11月15日
資本金 6億3千万円
従業員数 分析従事者7名(全社213名)

所在地 〒299-4333 千葉県長生郡長生村七井土1365
電話 0475-32-1111
FAX 0475-32-1115
連絡先 技術研究所開発研究グループ 工藤 潤
E-mail : j.kudou@godoshigen.co.jp

本社所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目12番6号
TEL : 03-3566-0341 FAX : 03-3566-0340
<http://www.godoshigen.co.jp/>

事業内容

- 1)天然ガスの開発、生産および販売
- 2)ヨウ素・ヨウ素化合物の製造および販売
- 3)環境分析業務…a)工場排水、工業用水、鉱山水、その他の水質試験
b)排ガス、その他の大気試験
c)土壌、岩石、産業廃棄物の含有試験
d)土壌、産業廃棄物の溶出試験

当社の事業は天然ガスとヨウ素の2本柱で構成されています。昭和9年の創業以来、ヨウ素のパイオニアとして高品質かつコスト競争力のある製品を世界に供給してきました。ヨウ素は昇華しやすい特性を利用したブローアウト法を採用して製造し、「GODO IODINE」として高い評価を受けています。平成17年5月にはヨウ化カリウムとヨウ化ナトリウムについて生産能力1000トンの工場を建設、高純度で安心して御利用いただける供給体制を構築し、さらに平成28年にはGMP対応工場を立ち上げました。また、平成18年7月にはお客様の御要望に応えるべく有機ヨウ素化合物製造工場も立ち上げ、様々な有機ヨウ素化合物を受託製造可能な体制も構築致しました。さらに、平成25年12月には様々な無機ヨウ素化合物を生産できるHI・ヨウ化物センターを立ち上げ、ヨウ素製品の開発に一層注力しております。天然ガスについては昭和30年代から開発を本格化し、効率的でクリーンな



JFE テクノリサーチ 株式会社

分析ソリューション本部

お客様の技術課題解決を支援する”ものづくり”のベストパートナーをめざします。

ナノ領域から大型構造物まで幅広い対象において、最新の分析・試験設備を用い、信頼性の高い解析・評価・調査技術を提供いたします。経験豊富な 500 人の技術スタッフが、”ものづくり”のあらゆる場面での技術課題解決のお手伝いをいたします。

創立記念日 2004年10月1日
 資本金 1億円
 売上高 178億円(2018年度)
 所在地 〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地
 TEL 043-262-2313
 FAX 043-262-2199
 URL <http://www.jfe-tec.co.jp>
 E-mail jfetecsalesmarketing@jfe-tec.co.jp
 連絡先 分析評価・解析センター 岩瀬 和哉
 本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目7番1号(JFE商事ビル)

県外地区

京浜地区 〒210-0855 神奈川県川崎市川崎区南渡田町1番1号
 TEL:044-322-6208 FAX:044-322-6528
 知多地区 〒475-0832 愛知県半田市川崎町1丁目1番地
 TEL:0569-24-2880 FAX:0569-24-2990
 倉敷地区 〒712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通1丁目
 TEL:086-447-4621 FAX:086-447-4618
 福山地区 〒721-0931 広島県福山市鋼管町1番地
 TEL:084-945-4137 FAX:084-945-3989

営業所 東京、名古屋、大阪

許認可登録

■ ISO マネジメントシステム登録

ISO9001 品質マネジメントシステム登録 JCQA-1622
 ISO14001 環境マネジメントシステム登録 JCQA-E-0783
 ISO17025 認定試験所登録
 機械・物理試験(川崎、知多、倉敷、福山)
 鉄鋼分析(知多、倉敷、福山)

■ 環境計量証明事業所登録

千葉県第553号(濃度)
 神奈川県第90号(濃度)、第22号(音圧)、第4号(振動加速度)
 愛知県第450号(濃度)、岡山県第6-32号(濃度)
 神奈川県第2号

■ 特定計量証明事業所登録

■ 作業環境測定機関登録

千葉県労働基準登録 第12-29号(放射線を除く)
 神奈川県労働基準登録 第14-42号(放射線を除く)
 愛知県労働基準登録 第23-48号(放射線を除く)
 岡山県労働基準登録 第33-12号(放射線を除く)
 神奈川県(般-28)第54642号 機械器具設置工事業

■ 一般建設業

■ 原因究明機関

(独)製品評価技術基盤機構登録

資格取得者数

博士(工学、理学、農学) : 61名、 技術士 : 7名、 環境計量士 : 35名
 作業環境測定士(第一種) : 17名、 臭気判定士 : 4名、 公害防止管理者 : 91名

[事業内容]

環境測定分析関係

大気、水質、土壌及び産業廃棄物中の汚染物質の測定分析
ダイオキシン類、室内環境汚染の測定分析
RoHS、ELV など有害規制物質の分析

全社では以下のようなあらゆるニーズに対応可能なサービスを提供しています。

評価・分析・解析

マルチマテリアル（金属&複合材料）から医薬まで最先端の分析・試験設備を用い、信頼性の高い評価・解析を提供します。

- 分析 無機材料の化学分析、微量元素分析、有機分析、有機構造解析、医薬品分析、オンサイト分析
- 機械試験 静的&高速引張試験、硬さ試験、衝撃&破壊靱性試験、クリープ試験、疲労試験、成形試験
大型構造試験、水素脆化試験、低歪速度引張試験(SSRT)、溶接性試験、振動試験
- 組織評価 組織解析、形態観察、成分分析マッピング、結晶方位解析
- 腐食試験 応力腐食割れ試験、高温高压耐久試験、ガス腐食試験、塩水噴霧試験(SST)、繰返し腐食試験(CCT)
冷熱衝撃試験機、暴露試験、小型 ACM センサー
- 磁性評価 軟磁性材料の評価、永久磁石の特性評価、局所磁気特性評価、電磁鋼板のグレード調査、
電磁機器の特性評価

調査・実験・研究

ラボスケールの溶解－熱間－冷間加工－熱処理プロセスと試験・評価・解析設備により金属材料の開発を実施します。

- 材料試作 真空溶解、熱間圧延、冷間圧延、金属の材料設計と試作評価
- 熱処理 熱処理試験・高温反応試験
- 接合技術・評価 溶接・接合技術、溶接部性能評価、溶接に関するコンサルティング
- 電池試作・評価 電池・キャパシタ試作、特性評価、電池解体・劣化調査・構造解析

計測・制御・CAE

オンラインでの動的歪み・応力分布測定、振動解析、分光・画像検査システム、CAEなどにより実測、シミュレーション、検証の総合提案をします。

- 可視化技術 非溶解応力測定、超音波測定、残留応力測定、赤外線ロックインソフト、振動計測診断
- 分光、画像検査システム 膜厚分布測定装置・形状計測、近赤外3波長ラインセンサカメラ、
リアルタイム画像高鮮明化装置、光ファイバー温度計
- CAE 構造解析、伝熱解析、流体解析、電磁気解析

技術調査・知的財産

的確な情報の収集・解析・調査と蓄積した技術を駆使することにより、お客様のビジネスをサポートする多種多様なサービスを迅速にご提供します。

- 技術・市場調査サービス 材料技術・加工技術、エネルギー技術、環境技術
- 知的財産 特許調査サービス、特許教育（知財研修）
- 品質・環境・経営マネジメント ISO9001 品質マネジメントシステム、ISO14001 環境マネジメントシステム、ISO17025 試験所
及び校正機関、OHSAS18001 労働安全マネジメントシステム、BCP 事業継続計画、JIS Q 9100 航空宇宙品質マネジメントシステム
- 翻訳サービス 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、中国語（繁体、
簡体）、ハンダグ（韓国語）、インドネシア語、タガログ語、その他
- Web（ホームページ）制作
- DTPによる印刷物制作

水ing

[会員名] 水ing株式会社 袖ヶ浦薬品事業所

設立年月日 : 昭和52年4月
千葉開設 : 平成15年4月
資本金 : 55億円
従業員数 : 26名 (全社 約4700名)

所在地 : 〒299-0267 袖ヶ浦市中袖35
連絡先 : 北口 竜徳 (所長) 日高 秀敏 (担当者)
TEL : 0438-63-8700
FAX : 0438-60-1171
許認可登録 : 計量証明事業 (濃度) 千葉 第571号

県外事業所 : (本社)
〒108-8470 東京都港区港南1-7-18
TEL…03-6830-9000 (代表)
: (計量証明事業所)
〒251-8502 神奈川県藤沢市本藤沢4-2-1
TEL…0466-91-5700 (代表)
(濃度) 神奈川 第104号

業務内容 : 環境分析 (上水、下水、工場用水、工場排水、
産業廃棄物、土壌、底質、悪臭)
水処理試験

資格者数 : 技術士 (衛生工学) 1名
(生物工学) 1名
環境計量士 (濃度関係) 7名
作業環境測定士 (第1種・粉じん) 2名

衛生管理者	(第1種・衛生工学)	2名
臭気判定士		3名
食品衛生管理者		1名
公害防止管理者	(大気1種)	1名
	(水質1種)	10名
	(ダイオキシン類)	1名
放射線取扱主任者	(第1種)	1名
危険物取扱主任者	(甲種)	7名
毒劇物取扱責任者		9名
その他有資格者多数		

主要機器 : 誘導結合プラズマ発光分光分析装置
 原子吸光分析装置
 紫外・可視分光光度計
 イオンクロマトグラフ
 ガスクロマトグラフ (検出器FPD)
 ガスクロマトグラフ質量分析計
 全有機体炭素計
 積分球式濁度計
 フーリエ変換赤外分光光度計
 ディスクリートタイプ自動水質分析装置
 蛍光X線分析装置
 示差熱重量分析装置
 比表面積細孔分布測定装置

業務実績 : 分析検体数
 水質 … 約 3,500 検体/月
 廃棄物・土壌 … 約 250 検体/月
 悪臭 … 約 20 検体/月

会 員 名 株式会社 杉 田 製 線 市 川 工 場

創立 年月 大正 4年 10月 (市川工場 昭和40年7月)
資 本 金 22,040万円
従 業 員 分析センター 4名 (全社 350名)

所 在 地 〒 272-0002 千葉県 市川市二俣新町17番地
電 話 (047) 327-4517 (代表)
F A X (047) 328-6260
連 絡 先 化成品グループ 木村 成夫

県外事業所 (本社・工場)
〒131-0042 東京都墨田区東墨田3丁目1番12号
(電話) 03-3617-0601

業務 内容 (環境測定分析)
水質、産業廃棄物、土壌、底質

(その他の分析・試験)
鉄鋼、非鉄の地金、合金の分析
鉱石の成分分析
鉄鋼その他材料の物性試験

認可 登録 計量証明事業 濃度 (千葉県 第545号)

資格者数 環境計量士 1名
公害防止管理者 3名

主要 設備

原子吸光光度計
I C P 発光分光分析装置
分光光電光度計
鉄鋼炭素定量装置、鉄鋼硫黄定量装置
高温電気炉
各種材料試験器

業務 実績 (2018年度)

分 野	検 体 数 / 年	処 理 能 力 / 月
水 質	300	100 検体
底質・土壌	5	10 "
産業廃棄物	5	10 "
鉄 鋼	40	30 "
そ の 他	1000	100 "

創立年月日 昭和60年8月7日
 千葉開設 平成3年11月27日
 資本金 3,000万円
 従業員数 208名
 所在地 〒285-0802 千葉県佐倉市大作2-4-2
 TEL 043-498-3890
 FAX 043-498-3859
 ホームページ <http://www.taiheiyo-c.co.jp/>
 連絡先 分析技術部 野口 康成

県外事業所 (東京営業所) 〒101-0061 東京都中央区東日本橋2-27-8
 TEL 03-5820-5601
 FAX 03-5820-5608
 (西日本事業所) 〒756-0817 山口県山陽小野田市大字小野田6276
 TEL 0836-83-3358
 FAX 0836-83-7058
 (西日本コンクリート試験センター) 〒822-1406 福岡県田川郡香春町大字香春901-1
 TEL 0947-32-3320
 FAX 0947-47-2038

業務内容

コンクリート調査・診断	既存構造物の健全性評価のための様々な試験を実施します
材料分析	各種無機・有機系材料及び廃棄物の分析・評価を通して循環型社会への貢献を目指しています
機器分析	無機材料の基本的な性状評価から現象の原因解析、化学的、鉱物学的評価を行います
コンクリート試験・材料試験	ISO/IEC 17025 登録項目、モルタル・コンクリートの材料評価から硬化性状の試験を行います
セメント・コンクリートコンサルティング	各種技術認証、大臣認定の取得サポート、温度応力解析によるひび割れ照査を行います
無機粉体の受託加工	多種多様な粉体加工設備により、数kg～数tの受託加工及び製品評価を行います
放射性廃棄物処理に関する研究・製品	セメント系材料を用いた処理・処分の研究及び関連製品の販売により環境保全に寄与しています
環境測定・環境分析	大気・水質・土壌に関する環境規制項目の測定・分析により安全な環境作りをお手伝いします

許認可登録 計量証明事業 濃度 (千葉県 第576号) (山口県 第40号)
 騒音 (山口県 第47号)
 認定特定計量証明事業者(MLAP) N-0074-01 千葉県 特004号
 土壤汚染対策法指定調査機関 2003-8-1038
 ISO/IEC 17025 登録試験事業者 000149JP 050205JP
 国際MRA対応認定事業者 JNLA000149JP
 ISO9001:2000(JISQ9001:2000) 登録番号 RQ2036
 建設コンサルタント 鋼構造及びコンクリート部門 (建13第7214号)
 一級建築士事務所 東京都知事登録
 作業環境測定機関 山口労働局
 建築物飲料水水質検査業登録 山口県

会 員 名 株式会社 ダイワ 千葉支店

創立年月日 1965年 [昭和40年] 3月 【ISO-9001取得】
 千葉開設 1973年 [昭和48年] 3月 【ISO/IEC17025取得】
 資本金 授權資本 4,000万円
 従業員数 千葉支店22名 [全社88名]

所在地 〒283-0062 千葉県東金市家徳238-3
 支店長 菅谷光夫
 環境業務部 勝木重信
 環境分析部 有田太郎
 TEL 0475-58-5221 (代) FAX 0475-58-5415
 URL <http://daiwa-eco.com> E-Mail daiwa-ch@bc.wakwak.com

県外事業所 [中央研究所] 〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田369
 TEL 0463-53-2222
 [本社] 〒254-0077 神奈川県平塚市東豊田369
 TEL 0463-53-2222
 [小田原支店] 〒256-0811 神奈川県小田原市田島734-14
 TEL 0465-42-2354

業 務 内 容

【環境調査・分析・測定】

ダイキシン分析 一般環境大気、水質、土壌、底質、排出ガス、焼却灰等、作業環境。
 水 質 環境基準、排水基準、下水道基準、地下水評価基準等に基づく分析。
 河川汚濁調査、地下水水質調査、農業用水調査。
 飲料水、地下水、海水、工場排水、河川等の委託分析。
 し尿処理場、下水処理場、水質汚濁防止法による特定施設の性能試験。
 大 気 ばい煙測定、有害ガス測定、浮遊粉塵、重金属、アスベスト、放射能
 臭 気 三点比較式臭袋法による臭気官能試験、悪臭防止法に基づく臭気成分分析。
 騒 音 環境、工場、建設工事、航空機、交通。
 振 動 環境、工場、建設工事、航空機、交通。
 廃 棄 物 各種廃棄物の有害物分析、一般廃棄物のゴミの成分分析、焼却灰分析。
 作業環境測定 有機溶剤、特定化学物質、粉塵、重金属、騒音。
 そ の 他 環境調査(環境影響調査、工場管理環境実態調査、公害防止管理調査)
 農薬分析(一般水質、河川、排水、地下水、飲料水)、土壌調査
 土壌・底質・残土の組成並びに環境基準に基づく有害物質等成分分析。

【環境関連業務】

水処理施設の設計施工 工場廃水処理施設、最終処分場浸出水処理、合併浄化槽。
 プラント管理 工場廃水処理施設、最終処分場浸出水処理、合併浄化槽し尿処理場、
 ゴミ焼却場、下水処理場。
 公共下水道維持管理 下水道等の高圧洗浄並びにテレビカメラによる漏水等の調査。
 そ の 他 工業薬品の販売、環境計測機器の販売、建築物受水槽清掃。

許 認 可 登 録	計量証明事業	特 定 濃 度	神奈川県第7号	
		濃 度	神奈川県第513号	
		濃 度	神奈川県第39号	
		騒 音	神奈川県第31号	
		振動加速度	神奈川県第6号	
	水道法20条水質検査機関	厚生労働省第181号		
	土壤汚染指定調査機関	環2013-3-7		
	作業環境測定	千葉労第12-20号		
	建築物飲料水水質検査	千葉県山保27水第1号		
	建築物飲料水貯水槽清掃業	千葉県山保30貯第2号		
	毒物劇物一般販売業	千葉県山保第192号		
	一般建設業	神奈川(販3)第11024号		
	排水設備工事業	千葉県第II-6号		
	浄化槽工事業	千葉県第636号		
	浄化槽保守点検業	千葉県知事(登10)山地振第8号		
	産業廃棄物処理業	千葉県第1200010213号		
	品質マネジメントシステム	ISO9001JQA-QM5206		
	MLAP	N-0093-01(NITE)		
	ISO/IEC17025	ASNITE0127T		

主 要 資 格 者 数	千葉支店 ()は全社	環境計量士	3名(8名)	技術士	(1名)
		作業環境測定士	3名(8名)	一級建築士	(1名)
		公害防止管理者	9名(22名)	浄化槽管理士	2名(7名)
		放射線取扱主任者	1名(3名)	浄化槽設備士	3名(5名)
		特定毒物研究者	3名(3名)	電気工事士	1名(2名)
		建築物管理技術者	2名(4名)	土木施工技術者	1名(2名)
		下水道管理技術者	1名(4名)	機械設備士	1名(2名)
		特別管理産業廃棄物管理責任者	1名(2名)	臭気判定士	1名(3名)
		第二種酸素欠乏危険作業主任者	4名(8名)	アスベスト診断士	(2名)

主 要 設 備	GC/MS分析計(ダイオキシン類測定用含)	吸光光度計
	原子吸光光度計(フレム、フレムレス)	赤外油分濃度計
	ガスクロマトグラフ	騒音・振動計
	高速液体クロマトグラフ	周波数分析装置
	イオンクロマトグラフ	ばい煙測定器材
	TOC計	煙道自動測定器
	試料採取・流量測定器材	水処理試験装置
	悪臭採取・分析器材	気象観測用器材
	ICP分析計	アスベスト分析機材
	シンチレーションサーベイメータ	作業環境測定機材
	ICP-MS分析計	土壤調査採取機器

会員名

株式会社千葉分析センター

創立年月日 2004年11月1日

資本金 1000万円

従業員数 7名

住所 〒276-0045 千葉県八千代市大和田 123 番地 6

TEL 047-455-3513

FAX 047-484-5340

URL www.chiba-bunseki.co.jp

E-mail bunseki@chiba-bunseki.co.jp

業務内容

土壌・水質・産業廃棄物・底質分析

排ガス・ばい煙測定

許認可 計量証明事業登録 濃度 千葉県知事 第 653 号

加盟団体 社団法人日本環境測定分析協会
千葉県環境計量協会

資格者数

資格名	取得者数
環境計量士	4名
技術士（環境部門）	1名
技術士補（環境部門）	1名
水質関係第一種公害防止管理者	3名
大気関係第一種公害防止管理者	2名
ダイオキシン類公害防止管理者	2名
毒物劇物取扱責任者	2名

主要設備

I C P 質量分析装置

分光光度計

還元気化水銀測定装置

ガスクロマトグラフ質量分析装置

ガスクロマトグラフ（FTD・ECD）

高速液体クロマトグラフ

ばい煙測定機器

会社名 中外テクノス株式会社 関東環境技術センター

創立年月日 昭和28年9月19日 ISO 9001:2015(JICQA:4948)認定取得
千葉開設 昭和51年5月11日 ISO 14001:2015(JICQA:E2439)認定取得
資本金 47,000千円 ISO/IEC 17025:2005(PJA:69954)認定取得(認定範囲限定)
従業員数 107名(全社963名)
売上高 2,487,501千円(全社14,757,881千円)

所在地 〒267-0056 千葉市緑区大野台2丁目2番16号
連絡先 TEL 043-295-1101(代) FAX 043-295-1110
TEL 043-295-1102(営業部直通)
E-mail kanto.eigyoutechugai-tec.co.jp http://www.chugai-tec.co.jp
所長:村本 昌義
営業部:川口 弘樹, 田中 昭啓, 小林 香介, 羽根 司

県外事業所 (本社) 〒733-0013 広島市西区横川新町9番12号
TEL 082-295-2222(代) FAX 082-292-1129
(東京支社) 〒103-0004 東京都中央区東日本橋三丁目7番17号 CTビル
TEL 03-6374-2222(代) FAX 03-6374-2226
(関西支社) 〒532-0015 大阪市淀川区西中島7丁目1-5 辰野新大阪ビル2F
TEL 06-4965-0022(代) FAX 06-4965-0023
(中部支社) 〒463-0808 名古屋市守山区花咲台2-303
TEL 052-739-3700(代) FAX 052-739-3706

支店・営業所 関西技術センター(神戸), 九州(福岡), 東北(福島), 埼玉(さいたま), 神奈川(横浜), 山梨(甲府),
工業技術センター(市原), 関東事業所(市原), 西東京(府中), 北海道(札幌), 岡山, 山口(周南),
北陸(金沢), 北九州, 沖縄(那覇)

関連会社 日本シーレーク(株)

業務内容 環境分析: 大気, 水質, 底質, 土壌, 産業廃棄物, ゴミ質, 焼却残渣, アスベスト, 悪臭, 騒音・振動, 農薬, 環境ホルモン
ダイオキシン分析: 一般環境大気, 降下ばいじん, 公共用水域水質, 地下水質, 土壌, 底質, 水生生物, 排出ガス, 排水, ばいじん, 焼却灰その他の燃え殻, 血液, 食事試料, 水道原水及び浄水, 作業環境
放射能分析: 水質, 降下物, 土壌, 排ガス, 廃棄物(汚泥, 焼却灰, スラッグ, 瓦礫等), 輸出品, 空間線量
環境アセスメント: 地象, 水象, 気象, 生物相, 大気質, 水質, 騒音, 振動, 悪臭, 地盤沈下, 土壌汚染, 日照障害, 交通等の現況調査, 予測・評価, 保全計画, 総合解析
計画・設計: 環境基本計画, 宅地造成, 道路計画, 都市計画, リゾート開発, 地球温暖化防止計画, 新エネルギー・省エネルギー計画
業務内容 廃棄物処理計画: 基本計画, 整備計画, 設計, 施工監理, 適地選定, 跡地利用計画, 概況調査, 詳細調査,
土壌汚染対策: 浄化工事, 恒久対策
研究開発: 企画, FS, 計画, 実験法案, 装置設計製作, 実験, 解析評価, 特許・実案出願代行
各種装置性能試験: 集塵機, 排煙脱硝装置, 排煙脱硫装置, 廃水処理装置, 他有害物除去装置
情報技術: 環境情報システム, ソリューションサービス, インターネットシステム, ネットワークシステム, 教育研修サービス
工業分析: ダスト, 鋼鉄, 特殊鋼, 非鉄金属, 合金, 耐火物, 燃料, 肥料, 食品, 薬品
工業試験: 構造物調査, 耐震診断, 応力・物理計測, 材料試験, 技術計算, 非破壊検査
システム設計・製作: 電気, 計装, 品質管理, 製品開発,
その他: バイオマス関連事業, 作業環境測定, 空気環境測定, 飲料水検査, 計測装置保守管理, 環境DNA関連

許認可登録 建設コンサルタント 建29 第3852号
 計量証明事業 濃度 千葉第521号, 音圧 千葉第551号
 振動加速度 千葉第586号 特定濃度 広島第T-6号
 特定計量証明事業者 N-0038-02 (MLAP)
 ISO/IEC 17025 PJLA 69954 (認定範囲限定)
 指定調査機関(土壌) 環2003-8-1020
 臭気測定認定事業所 環239(05)号
 作業環境測定 千葉労12-7 (①③④⑤) 名簿登録2-12-3
 水道水登録検査機関 厚生労働省 登録番号第89号
 建築物飲料水水質検査業 千葉市29水第1号
 建築物空気環境測定業 千葉市28空第2号
 測量業 第(5)-24337号
 一級建築士事務所 広島県13(1)第1451号
 建設業 国土交通大臣許可 特-30第20294号
 国土交通大臣許可 般-30第20294号
 計量器修理事業 広島県第19号
 環境省 ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査認定

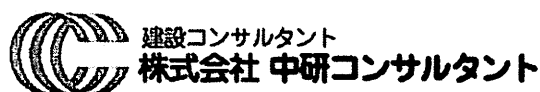
資格者数	技術士	39名	一級建築士	5名	一級土木施工管理技士	19名
(全社)	測量士	5名	RCCM	20名	博士	11名
	環境計量士	80名	作業環境測定士	142名	公害防止管理者	161名
	空気環境測定実施者	2名	臭気判定士	25名	放射線取扱主任者	18名

主要設備 大気環境測定車, Ge半導体検出器, シンチレーション・カメラ, 微風向風速計, 騒音計, 振動計, 周波数解析装置, ネオ日射計, 放射収支量, H₂S計, 原子吸光光度計, ガスクロマトグラフ, 分光光度計, CHNアナライザ, X線回折装置, 水銀濃度計, 発生源用NO_x・SO₂・CO・O₂計, 光透過式粒度分布測定装置, 走査型電子顕微鏡, EPMA, ICP, IC, HPLC, HRGC/HRMS, GC/MS, ICP/MS, LC/MS, その他大気, 水質, 悪臭等分析器具一式

関東環境技術センター処理実績及び処理能力(平成30年度)

分野	処理実績	月間処理能力
大気	1,636件	150件
水質	5,695検体	650検体
飲料水	242検体	50検体
底質, 土壌, 産廃	16,899検体	1,300検体
ダイオキシン	全社6,121検体	全社700検体
石綿(建材)	7,065検体	700検体
石綿(空気)	2,306検体	250検体
有害大気	182検体	
騒音	82件	
振動	32件	
悪臭	503件	
作業環境	1,594作業場	
空気環境	36件	
環境アセスメント	10件	

加入団体 (公社)日本分析化学会 (一社)日本環境測定分析協会 (公社)大気環境学会 (一社)日本音響学会
 (公社)日本作業環境測定協会 (公社)日本騒音制御工学会 (一社)廃棄物資源循環学会
 (一社)廃棄物コンサルタント協会 (一社)日本環境アセスメント協会
 (公社)におい・かおり環境協会 (一社)日本環境化学会



[会社概要]

代表者	代表取締役社長	榊原 弘幸
所在地	本 社	〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島 7-1-55 TEL. 06(6556)2380 FAX. 06(6556)2389
	東 京	〒102-8465 東京都千代田区六番町 6-28 TEL. 03(5211)4852 FAX. 03(3221)4605
	○ 船橋技術センター	〒274-0053 千葉県船橋市豊富町 585 TEL. 047(457)3628 FAX. 047(457)6284
創業	昭和63年(1988年)	2月9日
資本金		1,500万円
従業員数		120名(含む役員、平成31年4月現在)
ホームページ		http://www.chuken.co.jp/
連絡先	船橋技術センター 材料部	分析評価グループ 濱 平・中 村

[業務内容]

- セメント・骨材・コンクリートに関する各種試験・研究
コンクリート材料試験、配合設計、フレッシュコンクリートの特性試験ならびに硬化コンクリートの各種の物性・耐久性・熱特性試験を実施します。鉄筋コンクリートや各種の補強材を用いた部材の耐荷力試験を実施します。マスコンクリートの温度応力解析などを実施します。
- コンクリート構造物、鋼構造物の劣化調査・診断・補修設計
既存のコンクリート構造物や鋼構造物の健全度調査・診断を実施し、材料面および構造面での健全性を評価し、必要な場合には補修および設計を実施します。
- 土質・地盤および基礎の調査・設計・試験・研究
土の物理的・化学的特性、力学特性やその他の試験を実施し、土や地盤材料を評価します。また、各種地盤改良工法の配合選定のための計画ならびに試験を実施します。
- 建設現場でのレディーミクストコンクリートの品質管理
建設現場におけるコンクリートの受け入れ管理や検査を実施します。また、高強度コンクリートの大臣認定取得における技術支援を実施します。

● 計量証明、作業環境測定

水質・大気等の計量証明業務、測定を実施します。また、土壌汚染対策法の指定調査機関・計量証明事業者として土壌汚染調査・対策を提案します。その他アスベストの分析ならびに一般粉じんを含む作業環境測定も実施します。

● 材料試験・分析

建設材料、粉体類の物性調査ならびに建設材料、コンクリート、土壌、改良土、水などの化学分析により劣化原因調査、配合推定など現象の解明のための調査・試験業務を実施します。

● コンクリート関連測定機器の販売・ソフト販売

コンクリートに関連した試験機器の販売、生コンクリート工場、製品工場向け品質管理ソフトなどを販売します。その他、セメント・コンクリート、地盤および環境に関する受託研究、研修・講習、技術資料作成を実施します。

[許認可登録]

- 建設コンサルタント 国土交通大臣登録 建 24-第 4322 号
鋼構造及びコンクリート部門、土質及び基礎部門
- 計量証明事業 千葉県登録 第 657 号
- JNLA による ISO/IEC 17025 適合試験所 (コンクリート試験・骨材試験他) 船橋技術センター (登録番号：060225JP)
大阪技術センター (登録番号：050203JP)
栃木技術センター (登録番号：050198JP)
高知技術センター (登録番号：060215JP)
- 作業環境測定機関 27-63
- 土壌汚染指定調査機関 環境大臣登録：環 2003-3-1166
- 栃木県指定機関 栃木県指令技管第 261 号(コンクリート製品試験等)
栃木県指令技管第 260 号(アルカリ骨材反応試験)

[有資格技術者 (令和元年 7 月 1 日現在)]

博士(工学)4名、技術士(総合技術監理部門)2名、技術士(建設部門/鋼構造及びコンクリート)9名、技術士(建設部門/土質及び基礎)2名、技術士(化学部門/セラミックス及び無機化学製品)1名、一級建築士 2 名、環境計量士 5 名、一級土木施工管理技士 30 名、一級建築施工管理技士 3 名、コンクリート主任技士 36 名、コンクリート技士 33 名、コンクリート診断士 33 名、地質調査技士 9 名、公害防止管理者 26 名、作業環境測定士 2 名、放射線取扱主任者 1 名、X線作業主任者 10 名、危険物取扱者 24 名

会 員 名

TSK 月島機械株式会社

<http://www.tsk-g.co.jp/>



設 立 明治 38 年 (1905 年) 8 月
資 本 金 6,646,801 千円
従業員数 2,537 名 (連結)、592 名 (単体) [2019 年 3 月末現在]
売上金額 977 億円 (連結)、489 億円 (単体)

所 在 地 〒272-0127 千葉県市川市塩浜 1 丁目 12 番地
月島機械株式会社 研究所

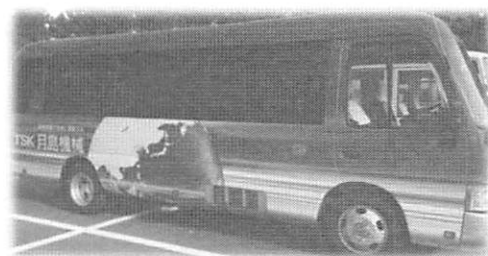
TEL 047-359-1653

FAX 047-359-1663

代 表 者 研究所長 佐藤 正則

連 絡 先 分析グループ 鈴木 健治

E-Mail : ke_suzuki@tsk-g.co.jp



業務内容 水質関係 : 排水、廃液、下水汚泥、浄水汚泥
大気関係 : 排ガス、消化ガス、各種有機/無機ガス
各種スケール分析 (形態/元素組成)、焼却灰分析
廃棄物関係 : 各種含有量 (有機/無機) 分析、溶出試験、発熱量、示差熱分析、
アスベスト、VOC、電気機器中の有害物量
土壌/底質 : 含有量分析、溶出試験、TPH、油含有分析
その他 : 各種粒度分布、パウダーテスト、X線分析

許認可登録 計量証明事業所 濃度 (千葉県 第 569 号)

有資格者数 環境計量士 2 名
臭気判定士 1 名
作業環境測定士 2 名
公害防止管理者 4 名
エックス線作業主任者 1 名
建築物環境衛生管理技術者 1 名

主要設備 ガスクロマトグラフ、ガスクロマトグラフ質量分析装置、高速液体クロマトグラフイオンクロマトグラフ、紫外／可視分光光度計、原子吸光分析装置、全有機炭素計誘導結合プラズマ発光分析装置、水銀分析装置、全窒素／全りん分析装置
 蛍光X線分析装置、粉末X線回折装置、微小領域X線回折装置、CHNS 元素分析計
 煙道用排ガス自動分析計 (CO/CO₂/O₂/SO₂/NO_x/N₂O)、カールフィッシャー水分計
 粒度分布測定装置 (レーザー回折散乱式、篩い式)、融点測定装置、パウダーテスト
 走査型電子顕微鏡、光学顕微鏡、位相差顕微鏡、発熱量計、示差熱分析計

業務実績 分析検体数

下水汚泥／上水汚泥関係	約 100 検体／月
排水関係	約 30 検体／月
廃棄物関係	約 20 検体／月
排ガス関係 (一式)	約 5 回／月
粉体関係	約 30 検体／月

月島機械株式会社 会社案内

地球のために。社会とともに。
これまでも、これからも、月島機械の理念は不変です。

「かけがえのない地球環境を守り、豊かな社会の礎になる諸産業に寄与すること」

月島機械は、この2つの目標を同時に達成するべく全力で取り組んできました。

1905年創立以来、110年。その時間の流れの中で、大規模プラントの統合技術から各種機器の開発・製作能力までをカバーする独自のTSKトータルテクノロジーを蓄積してきたのです。

新世紀の「ひと」と「社会」と「地球」のために、私たちは柔軟でスケールの大きな総合エンジニアリング力の翼をさらに広げていきます。そして新たな価値を創造し続けていきたい、と願っています。

これまでもこれからも私たちの企業理念は不変です。

事業内容	
1 水環境事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上水道事業・下水道事業におけるプラントの設計・建設、およびPFI[※]、DBO[※]事業 ・ 上記プラントに使用される脱水機、乾燥機、焼却炉等単体機器の設計・製造・販売 ・ 浄水場・下水処理場設備の運転・維持管理・補修およびこれらに付随する業務
2 産業事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化学、鉄鋼、食品、バイオエタノール等プラントの設計・建設 ・ 晶析装置、ろ過機、分離機、乾燥機、ガスホルダー等各種単体機器の設計、製造、販売 ・ 廃液・廃水・固形廃棄物処理等プラントの設計・建設
3 研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単位操作技術に特化した基礎・適用・応用テストを実施 ・ 各種分析装置を使用した高度な分析業務
4 事業所及び 関連会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内及びアジア主要国に支社・支店及び関連会社を有する

※PFI : Private Finance Initiative , DBO : Design Build Operate

会 員 名 株式会社 東京化学分析センター

会 社 の 沿 革

昭和 47 年 4 月 5 日 広島県平塚町にて設立。資本金 10,000,000 円
昭和 47 年 4 月 15 日 市原市五井南海岸 45 番地に、本店移転
昭和 51 年 4 月 5 日 濃度計量証明事業所として、千葉県登録第 510 号
昭和 61 年 4 月 8 日 濃度計量証明事業所として、千葉県登録第 510 号 (更新)
昭和 62 年 8 月 18 日 市原市玉前西二丁目 1 番地 52 に、本店新築移転。
平成 3 年 4 月 25 日 資本金を 30,000,000 円に増資
平成 18 年 6 月 9 日 資本金を 45,000,000 円に増資

社員数 15 名

所 在 地 千葉県市原市玉前西二丁目 1 番地 52
電 話 0436-21-1441
F A X 0436-21-5999
U R L <http://www.tcac.co.jp/>
E - m a i l suzuki123x@tcac.co.jp
連 絡 先 営業事務 鈴木 典子 、 代表取締役社長 森本 薫子

業 務 内 容

- ◆ 大気関係の測定および分析 (ダスト、SO_x、NO_x等)
 - ◆ 水質の分析 (工場排水、河川水、海水等)
 - ◆ 産業廃棄物、底質、土壌等の分析
 - ◆ 油脂類の元素および性状分析 (石油、石炭等)
 - ◆ 粉じんおよび有害ガス等の測定分析
 - ◆ 化学製品、工業製品の分析
 - ◆ ごみ質の分析
 - ◆ 臭気測定 (臭気濃度、悪臭物質等)
 - ◆ 残留農薬の分析
 - ◆ 危険物確認試験 (第 2 類、第 4 類)
 - ◆ 飲料水の分析
-

許 認 可 登 録

濃度計量証明事業	千葉県登録 第 510 号
建築物飲料水水質検査	千葉県市原保 30 水 第 1 号
第 2 種臭気測定認定事業所	第 306 (02) 号

国際規格

【品質マネジメントシステム】

ISO9001:2015 (JIS Q 9001:2015)

品質目標:「常に信頼性の高い分析、測定業務を迅速に提供する」

【環境マネジメントシステム】

ISO14001:2015 (JIS Q 14001:2015)

資格者数	環境計量士	2名	臭気判定士	3名
	公害防止管理者	3名	特定毒物研究者	1名
	危険物取扱主任者	1名	特定化学物質等作業主任者	2名
	環境測定分析士	2名		

主要設備

原子吸光光度計	4台	倒立型顕微鏡 (テレビモニター付)	1台
GC-MS (PTI付帯)	2台	密度比重計	1台
ICP発光分析装置	1台	電動ふるいわけ器	1台
イオンクロマト分析計	1台	ばい煙測定器具	6式
高速液体クロマトグラフィ	1台	煙道用自動計測器	
ガスクロマトグラフィ (FTD, FID, FPD, ECD, TCD)	7台	窒素酸化物 (ケミルミ)	3台
		硫黄酸化物 (赤外)	1台
TOC計	1台	酸露点測定計	1台
分光光度計	3台	酸素濃度計	3台
底質用採泥器	1台	煙道用粒度分布測定器	1台
微量塩素及び硫黄分析計	1台	全天候ハイボリウムエアサンプラー	2台
赤外分光光度計	1台	ロウボリウムエアサンプラー	2台
X線硫黄分析計	1台	引火点試験器 (タガ・セタ密閉式、クレーブランド開放式、P.M)	6台
硫黄分析装置	2台		
元素分析装置 (C・H・N)	1台	無臭室 (試料調整室付)	1室
熱量計	1台	試料採取測定車	9台
発火点試験器	2台	流速計 (水流用)	4台

業務実績

(平成30年度)

大気	1428煙道	消防法による確認試験	330検体
水質	2584検体	化学・工業製品	2135検体
産廃・底質・土壌	823検体	臭気	97検体
油脂類	317検体	ごみ質	49検体

会 員 名	TK 東京公害防止株式会社
創 立 年 月 日	昭和50年11月29日
千 葉 開 設	昭和50年11月29日
資 本 金	1, 0 0 0 万円
従 業 員 数	事 業 所 1 8 名
本 店 住 所	千葉県柏市豊四季508-53 東京公害防止株式会社 電 話 04-7174-6446(代) 分析室 04-7176-8551 F A X 04-7174-4625 E-mail:tkkasiwa@m20.alpha-net
支 店 住 所	東京都千代田区神田和泉町1-8-12 東京公害防止株式会社 電 話 03-3851-1923 03-3851-2036 F A X 03-3851-1928 E-mail:tkbakiba@m20.alpha-net
業 務 内 容	(環境調査測定分析業務) 水質 (飲料水、排水) 土壌、底質、原材料 焼却灰、アスベスト、悪臭 騒音、振動、大気 (ばい塵、Nox、Sox 等) 原材料の物性試験 作業環境測定 (粉じん有機溶剤、鉛、特化物)

許 認 可 登 録

計量証明事業・濃度（千葉 529）
 作業環境測定（第13-89号）
 柏 空 第 1 7 - 1 号
 柏 水 第 1 3 - 1 号
 柏 貯 第 1 7 - 9 号
 東 京 都 2 6 ね 第 6 4 2 号

資 格 者 数

環境計量士 2名
 建築物管理技術者 6名
 空気環境測定実施者 2名
 放射線取扱主任者 1名
 特毒物取扱研究者 4名
 作業環境測定士 1名
 公害防止管理者 3名
 危険物取扱い主任者 2名

主 要 設 備

原子吸光光度計、ガスクロマトグラフ（FID、ECD、TCD、GCMS、TOC）イオンクロマ、オートクレーブ、位相差顕微鏡、ふらん器乾燥滅菌器、PHメーター、恒温器、振動計、濁度計、色度計光電分光光度計、クリーンベンチ、エアーサンプラーGC-MS、Nox連続計、携帯用Co、Co2計6台 TOC計O₂連続計、Co連続計、超純粋器、純粋製造装置、高温電気炉、電気流速計、大気測定装置 8セットばい塵等速度測定装置、騒音計（普通精密）、粘度計

業 務 実 績

（平成30年度）及び処理能力

分 野	検 体 数	処 理 能 力
大 気	11,500	
水 質	3,200	
底 質・土 壤	0	
産 業 廃 棄 物	10	
騒 音・振 動	3	
そ の 他	4,500	
作 業 環 測 定	28	
計	19,241	

会員名 東京パワーテクノロジー株式会社 分析センター

創 立 1955年11月5日(2013年7月1日社名変更)
開 設 1997年10月1日
資 本 金 1億円
従 業 員 数 31名(分析センター) 2,398名(全社)(2019年8月現在)
所 在 地 〒267-0056
千葉県千葉市緑区大野台2-3-6
電 話 番 号 043-295-8405
F A X 番 号 043-295-8407
連 絡 先 分析センター 分析測定グループ 福田 茂晴

県外事業所 本社
(環境部門) 環境事業部
所 在 地 〒135-0061
東京都江東区豊洲5-5-13
電 話 番 号 03-6372-7000(代)
F A X 番 号 03-6372-4150

業務内容

豊富な経験と蓄積したノウハウを活かして、環境に関するあらゆる課題にお応えいたします。

1. 環境アセスメント

環境アセスメントは、事業開発を行う前に、その事業がどのように周辺環境に影響を与えるかを予測し、評価するものです。大型の火力・原子力発電所における大気・水環境、自然環境などの様々な環境を扱う環境アセスメントで培ったノウハウを活かして、廃棄物処理施設の建設に伴う生活環境アセスメントや風力発電所の環境アセスメントなどを行っています。

2. 分析測定

蓄積されたノウハウをもとに、環境に係わる様々な物質の分析・測定業務を行っています。

- ・ 絶縁油PCB
- ・ アスベスト調査・分析
- ・ 排ガス・排水・廃棄物・大気・土壌中の有害物質等
- ・ 騒音・振動測定
- ・ 事業所、作業現場の作業環境測定
- ・ 飲料水の水質検査
- ・ 各種燃料・潤滑油の分析・測定
- ・ 各種金属材料及びスケール類の性状・物性試験
- ・ 環境に関する調査研究

3. 環境緑化

生態系を存続させることや、失われた自然を再生して、四季を通じて様々な自然の移り変わりが楽しめる、訪れる人々に親しみを感じさせる空間を創出することを目標にしています。

- ・ 身近な自然環境の復元(ビオトープ)
- ・ 緑地造成の設計・施工・維持管理
- ・ エクステリア工事

4. 放射能濃度分析

生活環境での放射能影響を把握するため水質、土壌、食品等の分析を行っており、迅速な測定から検出下限値を下げた長時間測定まで幅広く対応しています。海水試料については、リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法により検出下限値を数 mBq/L まで下げて測定することが可能です。

- ・ ゲルマニウム半導体検出器による γ 核種分析
- ・ 放射線測定器（エネルギー補償型 γ 線用シンチレーションサーベイメータ、GM サーベイメータの2機種）の点検サービス
- ・ 農水産物等の低濃度試料の灰化による濃縮処理

5. 除染関連の調査・試験研究

放射能汚染に伴う除染関連の調査及び除染技術に関する試験研究等を行っています。

許認可登録

- ・ 計量証明事業
千葉県第611号（濃度）
千葉県第612号（音圧レベル）
千葉県第613号（振動加速度レベル）
- ・ 作業環境測定
千葉県第12-26号
- ・ 建築物空気環境測定業
千葉市30空第2号
- ・ 建築物飲料水水質検査業
千葉市30水第1号

主な資格者数 分析センター（2019年8月現在）

- ・ 環境計量士 : 5名（濃度）、2名（騒音・振動）、1名（一般計量）
- ・ 作業環境測定士 : 8名（1種）、3名（2種）
- ・ 技術士 : 1名（環境部門）
- ・ 放射線取扱主任者 : 2名（1種）、6名（2種）
- ・ 空気環境測定実施者 : 2名
- ・ 造園施工管理技士 : 1名
- ・ 土木施工管理技士 : 1名

主要設備

- ・ 吸光光度分析装置
- ・ 原子吸光光度計
- ・ 誘導結合プラズマ発光分光分析装置（ICP-AES）
- ・ 誘導結合プラズマ質量分析装置（ICP-MS）
- ・ ガスクロマトグラフ
- ・ ガスクロマトグラフ質量分析装置（負イオン化学イオン化モード付）
- ・ イオンクロマトグラフ・高速液体クロマトグラフ
- ・ 蛍光X線装置・X線回折装置・X線マイクロアナライザー
- ・ 騒音計、振動レベル計
- ・ カールヒッシャー水分計・熱量測定装置
- ・ 蛍光X線硫黄分析装置・炭素水素定量装置・全硫黄定量装置
- ・ 全有機炭素計・煙道用自動測定器・ばい煙測定機器
- ・ ゲルマニウム半導体検出器
- ・ 環境試料用大型乾燥器
- ・ 灰化炉設備

会 員 名	東 洋 テ ク ノ 株 式 会 社
設 立 年 月 日	昭 和 6 3 年 4 月 6 日
資 本 金	10,000千円
所 在 地	<p>東 洋 テ ク ノ 株 式 会 社</p> <p>環 境 分 析 セ ン タ ー</p> <p>〒 289-1516</p> <p>千 葉 県 山 武 市 松 尾 町 田 越 3 2 8 番 1</p> <p>電 話 0 4 7 9 - 8 6 - 6 6 3 6</p> <p>F A X 0 4 7 9 - 8 6 - 6 6 2 4</p>
ホ ー ム ペ ー ジ	<p>http://www.shokokai.or.jp/12/1240711000/index.htm</p>
連 絡 先	<p>E-mail jiubaotianlong@gmail.com</p> <p>久 保 田 隆 ・ 高 江 幸 子</p>

<p>業 務 内 容</p>	<p>水 質 ・ 土 壤 等 調 査 測 定 分 析</p> <p>大 気 (環 境 ・ 発 生 源 等) 調 査 測 定 分 析</p> <p>飲 料 水 水 質 検 査</p> <p>浄 化 槽 保 守 点 検 業 務</p> <p>各 種 委 託 試 験 及 び 研 究 開 発</p> <p>水 処 理 装 置 ・ 薬 品 製 造 販 売</p> <p>上 水 道 ・ 下 水 道 試 運 転 調 整 等 メ ン テ ナ ンス</p>																
<p>許 認 可 登 録</p>	<p>計 量 証 明 事 業 (濃 度) 千 葉 県 第 5 9 0 号</p> <p>飲 料 水 水 質 検 査 業 千 葉 県 山 保 3 0 水 第 1 号</p> <p>浄 化 槽 保 守 点 検 登 録 千 葉 県 (登 6) 山 地 振 第 1 号</p>																
<p>資 格 者 数</p>	<table border="0"> <tr> <td>環 境 計 量 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>公 害 防 止 管 理 者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>浄 化 槽 管 理 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>作 業 環 境 測 定 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>放 射 線 取 扱 者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>危 険 物 取 扱 者</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>2 級 ボ イ ラ ー 技 士</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>環 境 カ ウ ン セ ラ ー</td> <td>1 名</td> </tr> </table>	環 境 計 量 士	1 名	公 害 防 止 管 理 者	1 名	浄 化 槽 管 理 士	1 名	作 業 環 境 測 定 士	1 名	放 射 線 取 扱 者	1 名	危 険 物 取 扱 者	1 名	2 級 ボ イ ラ ー 技 士	1 名	環 境 カ ウ ン セ ラ ー	1 名
環 境 計 量 士	1 名																
公 害 防 止 管 理 者	1 名																
浄 化 槽 管 理 士	1 名																
作 業 環 境 測 定 士	1 名																
放 射 線 取 扱 者	1 名																
危 険 物 取 扱 者	1 名																
2 級 ボ イ ラ ー 技 士	1 名																
環 境 カ ウ ン セ ラ ー	1 名																
<p>主 要 設 備</p>	<p>原 子 吸 光 光 度 計</p> <p>ガ ス ク ロ マ ト グ ラ フ ィ ー</p> <p>イ オ ン ク ロ マ ト グ ラ フ ィ ー</p> <p>分 光 光 度 計</p> <p>ば い 煙 測 定 機 器</p>																

株式会社 永山環境科学研究所

代表者 代表取締役 永山 英樹

会社設立 昭和 47 年 6 月 28 日

本 社 千葉県鎌ヶ谷市南初富一丁目 8 番 36 号
電話番号：047-445-7277

白井研究所 千葉県白井市河原子字天神後 273 番 2 白井第二工業団地内
電話番号：047-498-2080

ニュータウン研究所 千葉県柏市藤ヶ谷字矢ノ橋台 1210 番
電話番号：04-7190-0601

従業員数 14 名

年間売上 1.5 億円

資本金 3,500 万円

取引銀行 千葉銀行 鎌ヶ谷支店
千葉興業銀行 鎌ヶ谷支店

加盟団体

- ・ 公益社団法人日本分析化学会
- ・ 一般社団法人日本環境測定分析協会
- ・ 千葉県環境計量協会

資格者数

- | | |
|------------------|-----|
| ・ 環境計量士 | 1 名 |
| ・ ダイオキシン類公害防止管理者 | 2 名 |
| ・ 水質第一種公害防止管理者 | 3 名 |
| ・ 第一種作業環境測定士 | 2 名 |
| ・ 臭気判定士 | 2 名 |

計量証明事業所登録 許認可等

- ・ 千葉県第特第 007 号 (ダイオキシン類特定濃度) (ニュータウン研究所)
- ・ 千葉県第 501 号 (濃度)
- ・ 千葉県第 558 号 (音圧レベル)
- ・ 千葉県第 587 号 (振動加速度レベル)
- ・ 千葉県第 628 号 (濃度) {ニュータウン研究所}
- ・ 第 2 種臭気測定認定事業所 第 261 (04) 号
- ・ 建築物飲料水水質検査業 千葉県印旛保 23 水第 1 号

認定証

ダイオキシン類特定濃度

MLAP ; N-0086-01 ; 独立行政法人製品評価技術基盤機構

会社特徴

- ・ 千葉県生まれ、千葉県育ち、千葉県第 1 号登録事業所です。
- ・ 環境計量士 (計量法による国家資格) が経営する環境調査と環境計量証明事業専門の独立会社です。
- ・ 社長自ら環境計量士・計量管理者として業務の監督指導と計量管理を実施し、信頼性と品質向上に努力しております。
- ・ 環境計量証明事業で 40 余年の実績があります。
- ・ MLAP 認定・登録・特定計量証明事業所 (ダイオキシン類測定) として、自社でダイオキシン類測定を実施しております。

会員名

日廣産業(株) 環境技術センター

創立年月日 平成 12 年 4 月 1 日
千葉開設 平成 12 年 4 月 1 日
資本金 2,000 万円
従業員数 7 名 (全社 56 名)

所在地 〒 260-0826
千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221
FAX 043-266-1220
連絡先 センター長 藤本 匡

本社 千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221 (代)

千葉事業所 千葉市中央区新浜町 1 番地
JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区内
TEL 043-266-1221 (代)

印幡沼事業所 佐倉市臼井田 2212 番地
TEL 043-489-7079 (代)

事業内容

- ・ 水質分析及び環境計量業務
- ・ 廃棄物再生設備、公害防止設備、化学工業設備の研究開発、設計、施工、及びこれに伴うエンジニアリング業務
- ・ 廃油処理業務及び廃水処理業務
- ・ 油脂精製業務、脂肪酸製造業務及び販売業務

許認可登録

- ・ 計量証明事業の登録 (濃度)
登録番号 : 千葉県知事登録 第 528 号

資格者数 環境計量士（濃度関係） 2名

主要設備 ガラス電極式水素イオン濃度計
原子吸光光度計
分光光度計
イオンクロマト
TOC計
電気伝導度計
電子天秤
純水製造装置
ドラフトチャンバー
電気炉
遠心分離器
粉砕機
熱量計

会社の特徴 当社は、昭和32年の創立時(旧日広産業)より廃油の再生処理を通して、一貫して環境対策及び資源のリサイクルに取り組んでまいりました。
この中で培いました技術力、ノウハウを環境関連のエンジニアリング分野に生かし、廃油処理設備、各種排水処理設備、下水道処理設備などの水処理設備や廃棄物焼却炉の設計、製作、施行から運転保全までを一貫して行う総合エンジニアリング企業として平成12年4月に再スタートしました。

会員名

株式会社 日曹分析センター 千葉事業所

化学分析のパートナー **NCAS**

Nisso Chemical Analysis Service Co.,Ltd

設立年月日 1992年10月
資本金 9000万円 (株主：日本曹達株式会社 <http://www.nippon-soda.co.jp>)
従業員数 千葉事業所 8名 [全社 44名]

所在地 〒290-0045 千葉県市原市五井南海岸12-54
TEL/FAX 0436(23)2149 / 0436(23)4982
連絡先 千葉事業所長 金口幸裕
E-mail info@ncas.co.jp
URL <http://www.ncas.co.jp/>

県外事業所 本社 (小田原事業所)
〒250-0216 神奈川県小田原市高田345番地
TEL/FAX 0465(42)3115 / 0465(42)3586

業務内容 [全社]

【環境測定試験】

大気、水質および土壌中の汚染物質の環境計量測定

【材料研究関連試験】

無機物質の定性定量分析、有機物質構造解析、表面解析、熱分析

【農薬関連試験】 GLP 認可

構造分析、純度分析(GLP)、物化性試験(GLP)、残留分析(GLP)、
水産動植物試験(GLP)

【化審法関連試験】 GLP 認可

分解性試験(GLP)、水・オクタノール分配係数(GLP)、濃縮度試験(GLP)、
魚類急性毒性試験(GLP)、ミジンコ急性遊泳阻害試験(GLP)、
藻類成長阻害試験(GLP)、ミジンコ繁殖に及ぼす影響に関する試験(GLP)

【医薬関連試験】 GLP 認可

トキシコキネティクス試験(GLP)、血中体液中薬物分析/生物学的同等性試験

【有機・無機 定性・定量分析】

微量有機・無機物質の定性・定量分析

【作業環境測定】

有機溶剤、特定化学物質、金属類

許認可登録	計量証明事業	濃度 千葉県第651号 濃度 神奈川県第146号
	作業環境測定機関	千葉労第12-35 神奈川労第14-78
	農薬 GLP	農林水産省
	化学物質 GLP	経済産業省 環境省
	医薬 GLP	厚生労働省

有資格者数 (全社)	環境計量士 (濃度)	7名
	第一種作業環境測定士	8名
	第一種放射線取扱主任者	2名

主要設備

千葉事業所	電界放射型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)、NMR、GC/MS、 光電子分光分析装置 (ESCA)、X線回折装置 (XRD)、 ICP-OES、ICP-MS、紫外可視分光光度計 (UV/VIS)、 熱分析装置 (DSC、TG/DTA)、水銀分析装置
小田原事業所	NMR、LC/MS/MS、GC/MS/MS、光分解装置、 赤外分光光度計 (FT-IR)、紫外可視分光光度計 (UV/VIS)、 原子吸光光度計、魚体濃縮装置、藻類振とう培養器、 クーロメーター

弊社の特徴

弊社は、コンプライアンス最優先の健康経営を基盤にして、最新の機器分析技術を駆使した正確かつ効率的な試験を実施することにより、満足と信頼を提供できる受託会社を目指しています。

1994年に日本で初めて分析分野での OECD-GLP の認可を取得し、現在では、農林水産省の農薬 GLP、経済産業省の化学物質 GLP、環境省の化学物質 GLP、厚生労働省の医薬品 GLP の GLP 適合確認を得ています。

農薬の新規登録・維持のための各種受託分析試験と評価、化審法関連の各種試験、生体影響試験など幅広い分野で充実したサービス体制を整えています。

会 員 名 日鉄環境株式会社 分析ソリューション事業本部

設立年月日 平成18年10月1日 合併 { 環境エンジニアリング株式会社(昭和45年9月設立)
株式会社 新日化環境エンジニアリング(昭和53年3月設立)

資 本 金 500百万円

従 業 員 数 320名(全社1250名)

売 上 額 29億(全社220億)

所 在 地 〒292-0825
千葉県木更津市畑沢1丁目1番51号
分析ソリューション事業本部 君津センター

連 絡 先 君津センター長 原 久雄
電 話 TEL 0438-36-5911 FAX 0438-36-5914

県外事務所	営業部	〒104-0031	東京都中央区京橋1丁目18番1号 TEL 03-6862-8703 FAX 03-6862-8711
	北九州センター	〒804-0002	福岡県北九州市戸畑区中原先の浜46番地の80 TEL 093-884-1782 FAX 093-871-8728
	釜石試験 分析センター	〒026-8567	岩手県釜石市鈴子町23番15号 TEL 0193-22-2141 FAX 0193-22-5989

業務内容 当社は「環境アセスメント」「環境分析」「環境保全・改善提案」「環境修復・創造」の4つの業務を機能的に結合し、総合的な環境事業に取り組んでいます。(ISO14001認証取得)

1. 環境アセスメント

開発事業に伴う周辺環境への影響を事前に調査・予測・評価し、自然・生活環境と事前の調和を図ります。

- | | |
|-----------------|---|
| 1) 環境影響調査の計画・立案 | 3) 環境影響削減策の提案 |
| 2) 環境要素の設定と現況調査 | 4) 環境影響予測及び評価(大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌・底質・植物・動物・景観等) |

2. 環境分析

各種の環境関連項目を、最新の自動分析システムで効率的かつ迅速に調査・分析します。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1) 水質分析(排水、プロセス水) | 7) 振動・騒音調査 |
| 2) 河川、湖沼、海域、地下水の分析 | 8) 作業環境調査 |
| 3) 大気分析(各種ガス、煤塵、粉塵) | 9) 各種水処理試験・実験 |
| 4) 土壌・底質分析 | 10) ダイオキシン類分析 |
| 5) 産業廃棄物、ごみ質分析 | 11) 絶縁油中の微量PCB分析 |
| 6) 悪臭分析 | 12) 放射能測定 |

3. 化学分析・構造解析

有機・無機を問わず幅広い分野で物理的・化学的現象の本質を追究し新製品の開発・製造をサポートします。

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1) 化学品、機能化学品類 | 6) 石炭、液化油、タール、コークス、COG、石油類 |
| 2) プラスチック、樹脂、ゴム、接着剤、繊維類 | 7) ファインセラミックス、ガラス、セメント、耐火材類 |
| 3) 動・植物性油脂、各種界面活性剤類 | 8) 食品容器、包装材料類 |
| 4) 各種潤滑油、滑剤、グリース、絶縁油類 | 9) プラント、熱交換器、ポンプ、蒸留装置、タンク |
| 5) 油性、水性、無機塗料、顔料類 | 10) 工業ガス、半導体ガス、天然ガス類 |

4. 材料・構造物試験

各種材料の強度・劣化状態を診断します。

- 1) 機械試験:引張試験、曲げ試験、硬さ試験、疲労試験、コンクリート圧縮強度試験他
- 2) 非破壊検査:超音波探傷試験UT、浸透探傷検査PT、コンクリート構造物中の鉄筋探査他
- 3) 表面分析:EPMA

5. 環境保全・改善提案

産業及び生活ニーズに対応する水処理技術をベースとして、ゼロエミッション(排出ゼロ)を目指したトータルエンジニアリングを実施します。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1) 排水処理技術 | 6) 中水道処理技術 |
| 2) 高濃度廃液処理技術 | 7) 浄化槽・下水道処理技術 |
| 3) 無機・有機汚泥の減量化技術 | 8) 水処理薬品技術 |
| 4) 廃棄物最終処分場浸出水処理技術 | 9) 水処理施設・廃棄物処理施設維持管理技術 |
| 5) 上水・工業用水製造技術 | 10) 鉄鋼水処理技術の海外展開 |

6. 環境修復・創造

産業の発展、都市化の進展に伴う大規模な環境問題から、身近な環境まで「豊かな環境を未来につなぐ」に取り組んでいます。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1) 土壌・底質・地下水汚染の調査 | 3) 環境浄化資材 |
| 2) ジオクリーン技術(土壌浄化) | 4) 微生物による河川、湖沼浄化技術 |

許認可登録(計量証明事業)

第505号及び第617号(濃度)
第578号(音圧レベル)
第593号(振動加速度レベル)
特第5号(特定濃度)
第12-23号(第1, 3, 4, 5号の作業場)

(作業環境測定事業)

資格者数	技術士	15名	環境計量士	67名
	作業環境測定士	55名	臭気判定士	7名
	腐食防食専門士	1名	公害防止管理者	219名

主要設備 ICP、ICP-MS、原子吸光光度計(フレイム・フレイムレス)、分光光度計、分光蛍光光度計、TOC計、蛍光X線回析装置、イオンクロマトグラフ、HPLC、GC-MS、二重集束GC-MS、においかぎGC-MS、GC/GC-TOFMS、ATP測定器、T-N・T-P自動分析計、自動比色計、pH計、導電率計、TVモニター付顕微鏡、蛍光顕微鏡、騒音計(普通・精密)、振動計、レベル処理器、周波数分析器、ハイボリュームエアースンプラー、ローボリュームエアースンプラー、O₂分析計、SO₂分析計、NO₂分析計、濁度計、煙道排ガス測定装置、電磁流量計、流行流速計、超高純度純水製造装置、冷凍濃縮装置、フラクションコレクタ、遠心分離器、恒温振とう培養器、溶出振とう器、生物処理試験装置、加圧浮上分離試験装置、Ge半導体検出器、NaIシンチレーションサーベイメータ、クリーンルーム他

会員名 日鉄テクノロジー株式会社

NIPPON STEEL TECHNOLOGY Co., Ltd.

設立・・・・・・・・・・・・・・・・平成25(2013)年4月
資本金・・・・・・・・・・・・・・100百万円(全額日本製鉄株式会社出資)
従業員数・・・・・・・・・・・・3,700名
売上高・・・・・・・・・・・・・・380億円

所在地 〒293-0011 千葉県富津市新富20-1
TEL 0439-80-2691(代表) FAX 0439-80-2767
連絡先 富津事業所 テクニカルサービスセンター 山本 祐輔
TEL 080-4602-3834 FAX 0439-80-2767
E-mail yamamoto.yusuke.53y@nstec.nipponsteel.com

本社 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館6F
他事業所
室蘭事業所 鹿島事業所 君津事業所 名古屋事業所 和歌山事業所 尼崎事業所 阪神事業所
広島事業所 八幡事業所 大分事業所

事業内容

材料、材料製造プロセス、構造物、環境に関する一般的調査・測定・分析から原因究明・課題解決型研究レベルにおよぶ研究開発支援事業、及び鉄道に関する各種性能試験・評価、車両検修のエンジニアリング、販売等

- 1.解析・分析 : 表面解析、構造解析、有機分析、成分分析などあらゆる物質の解析・分析
- 2.材料・構造物評価 : 材料の物性、機械特性、構造物破壊、錆・腐食、音振動、不具合・事故調査解析、材料開発等のあらゆる調査・解析
- 3.検査・計測 : あらゆるものを対象としたNDI、教育・標準化、機器販売
- 4.資源・プロセス : 鉱物資源のプロセッシング、プロセス改善・開発のためのシミュレーションと各種実験、環境対策・再資源化
- 5.研究受託 : 材料やプロセスの改善・開発、評価解析手法の開発などの研究開発
- 6.環境分析 : 環境計量証明機関、作業環境測定機関として、お客様の環境創造のためのお手伝い
- 7.数値解析 : 構造(応力・変形)、伝熱、流動、さらには設計に関する解析等の数値解析
- 8.レーザー技術 : 主要設備 レーザー溶接等加工技術の開発 ハニカムパネルの製作 高出力半導体レーザーの用途拡大と装置販売
- 9.設備振動・騒音 : あらゆる設備の振動・騒音の測定と原因調査
- 10.遺跡、出土品調査 : 遺物、文化財の調査・解析
- 11.金属材料 : 鉄鋼材料を初め、アルミニウム、チタン、マグネシウム等のあらゆる金属材料を取り扱います。
- 12.セラミックス材料 : レンガ等の耐火物を初めとした無機材料、さらに新素材としての各種セラミック

スを取り扱います。

- 13.有機・高分子材料 : 各種樹脂、油脂、有機溶媒、塗料などあらゆる有機物、高分子材料を取り扱います。
- 14.複合・新素材 : カーボンファイバー、金属箔、アモルファス、金属間化合物など複合材料、新素材を取り扱います。
- 15.エレクトロニクス材料 : シリコンウエーハからLSIまで先進技術のエレクトロニクス材料を取り扱います。
- 16.半導体 : 半導体製品、部材の欠陥調査および製造プロセス関連を取り扱います。

許認可登録 計量証明事業 濃度 千葉県登録 第 630 号
濃度 大阪府登録 第 10160 号
音圧 大阪府登録 第 10161 号
振動・加速度 大阪府登録 第 10269 号
作業環境測定機関 大阪労働局 27-71 号①③④⑤

建築物飲料水水質検査業登録証明 大阪府 12 水第 3-19 号
建築物空気環境測定事業 大阪府 14 空第 1-7 号
土壌汚染対策法指定調査機関 環第 2003-1-709 号

試験所認定 日本適合性認定協会 RTL00170 (M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会 RTL01250 (M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会 RTL00550 (M25.2 金属材料検査・試験)
日本適合性認定協会 RTL03070 (M26.3 製品別分析試験)
日本適合性認定協会 RTL03060 (M25.2 金属材料検査・試験)

資格者 学位保有者 技術士 環境計量士
作業環境測定士 公害防止管理者 エネルギー管理士
薬剤師 日本非破壊検査協会総合管理技術者
放射線取扱主任者 化学分析技能士 金属材料試験技能士

主要設備 誘導結合プラズマ発光分光分析装置 X線回折装置 蛍光X線分析装置
誘導結合プラズマ質量分析装置 ガスクロマトグラフ質量分析計
液体クロマトグラフ イオンクロマトグラフ フーリエ変換赤外分光計
電子線マイクロアナライザー集束イオンビーム加工観察装置
グロー放電発光分析装置 二次イオン質量分析計 オージェ電子分光分析装置
光学顕微鏡観 透過型電子顕微鏡 走査型電子顕微鏡
原子間力顕微鏡 Electron Back Scattering Pattern
核磁気共鳴分析装置(NMR) 熱分析装置(TGA, DSC, TMA)
ブローホール内微量ガス質量分析装置

会 員 名

株式会社日立産機ドライブ・ソリューションズ

創 立 年 月 昭和49年 9月
 資 本 金 5,000万円 (2018年3月現在)
 従 業 員 数 環境管理センタ 62名 (全社761名 2018年3月現在)
 売 上 高 (2017年度環境管理センタ) (2017年度全社)
 8億3,000万円 91億円

所 在 地 千葉県習志野市東習志野3丁目15番11号
 電 話 等 TEL; 047-477-5098 FAX; 047-477-5324
 連 絡 先 環境管理センタ 技術; 小梁 裕司、 営業; 吉野 昭仁、 喜多見 大介、 安田 喜孝
 mail・HP <http://www.hitachi-ies-ds.co.jp/>

県外事業所

神奈川事業所	神奈川県秦野市堀山下1番地 (株)日立製作所 神奈川事業所内	(TEL:0463-88-8248)
海老名事業所	神奈川県海老名市上郷1丁目26番1号	(TEL:046-232-1320)
清水事業所	静岡県静岡市清水区村松390番地 (株)日立産機システム 清水事業所内	(TEL:054-334-2090)
東京営業所	東京都千代田区内神田1丁目1番14号 日立鎌倉橋ビル6階	(TEL:03-5283-8881)
中部営業所	愛知県名古屋市中熱田区桜田町16番17号 (株)日立産機システム 中部支社内	(TEL:052-889-6202)
東北営業所	宮城県多賀城市明月二丁目3番2号 (株)日立産機システム内	(TEL:022-361-0450)
習志野営業所	千葉県習志野市東習志野3丁目15番11号	(TEL:047-474-5364)

営業品目 1

環境測定・分析調査

- ◇計量証明事業
 - ・水質、産業廃棄物、土壌、底質、原材料、材質の分析
 - ・大気、排ガス、ばい煙測定、騒音レベル、振動レベルの測定
- ◇作業環境測定
 - ・粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、等価騒音レベル
- ◇ビル管理関係
 - ・飲料水水質検査、建築物空気環境測定
- ◇悪臭関係
 - ・敷地境界線及び発生源の臭気濃度測定、特定悪臭物質の分析
- ◇土壌調査関係
 - ・土壌汚染調査、土壌浄化
 - ・東京都、千葉県その他残土に係る条例関係分析調査
 - ・観測井戸設置工事、施工、モニタリング調査
- ◇石綿(アスベスト)測定・調査
- ◇放射性物質測定
 - ・ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線核種分析
 - ・空間線量測定
- ◇圧縮空気清浄度測定

- 営業品目 2 ◇環境対策工事
 環境対策・コンサル 他 ・石綿診断・除去工事
 ・土壌浄化対策工事
 ◇環境改善設備のエンジニアリング及び施工
 ・作業環境改善コンサルタント
 ・環境改善設備の設計・製作・工事施工
 ・産業用送風機及び付属品の設計・製作
 ・機器修理・据付工事(送風機、ポンプ、コンプレッサー)
 ・シクロメタン等、有機溶剤の作業環境対策
 ◇ビルメンテナンス、緑化・造園、フラワー&グリーン関連業務

事業登録

- ・計量証明事業登録(濃度) : 千葉県第540号、神奈川県第115号
- ・計量証明事業登録(音圧レベル) : 千葉県第564号、神奈川県第54号
- ・計量証明事業登録(振動加速度レベル) : 千葉県第600号、神奈川県第30号
- ・水質検査機関(水道法第20条) : 228号
- ・建築物飲料水水質検査業 : 千葉県習保24水1号、神奈川県10水3号
- ・作業環境測定機関 : 千葉県12-8号、神奈川県14-53号
- ・土壌汚染対策法指定機関登録 : 環2003-1-1111号
- ・第二種臭気測定認定事業所 : 第273(03)号
- ・ISO/IEC17025 試験所認定 : ASNITE 0066T

主な資格者

環境計量士(濃度・騒音)	13名	技術士(環境部門)	2名
第一種作業環境測定士	13名	技術士補(環境部門)	4名
第二種作業環境測定士	32名	環境カウンセラー	2名
臭気判定士	9名	臨床検査技師	1名
土壌汚染調査技術管理者	4名	建築物環境衛生管理技術者	6名
土壌環境監理士	1名	建築物空気環境測定実施者	4名
土壌環境保全士	1名	エネルギー管理士	7名
労働衛生コンサルタント	3名	ビル省エネ診断技術者	7名
アスベスト診断士	2名	公害防止管理者(水質・大気 他)	22名

加盟団体

(一社)日本環境測定分析協会 (一社)神奈川県環境計量協議会 (公社)日本作業環境測定協会
 (公社)におい・かおり環境協会 秦野市造園業協会

(株)日立産機ドライブ・ソリューションズは、旧習和産業(株)として1974年に(株)日立製作所 習志野工場(当時)の環境部門が独立して設立された「日立グループ」の会社です。

弊社の事業は「自然環境」「居住環境」「作業環境」の創造と維持改善であり、これらについてお客様が抱えている課題や問題を「技術」と「誠意」をもって解決することにより、お客様に「安心」と「やさしさ」を提供してまいります。

また、お客様の課題を解決していく中で、常に「新しい価値の創造」にチャレンジし続ける企業であるとともに、地域環境や社会環境に貢献していきたいと考えております。

◎株式会社日立プラントサービス 松戸事業所

URL: <http://www.hitachi-hps.co.jp>

所在地:千葉県松戸市上本郷537番地(〒271-0064)

お問合せ先:堤 兼資郎(e-mail: kenshiro.tsutsumi.vo@hitachi.com)

【フロント技術部 分析グループ】

TEL: 047(365)3840 FAX: 047(367)6921

【エンジニアリング部 環境測定グループ】

TEL: 047(361)8140 FAX: 047(361)8190

本社 : 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号
(サンシャイン60 34階)

許認可登録

計量証明事業所

千葉県登録 濃 度 第503号、音圧レベル第635号、
振動加速度レベル第636号

作業環境測定機関

千葉労働局 登録番号第12-34号

建築物飲料水水質検査

千葉県松保28水第1号

土壤汚染対策法に基づく指定調査機関

環2003-3-1123

毒物劇物一般販売登録

千葉県松保 第0688号

各種公的資格者

技 術 士 : 10名

環 境 計 量 士 : 8名

作業環境測定士 : 6名

臭 気 判 定 士 : 2名

放射線取扱主任者 : 1名

公害防止管理者 : 37名

土壤調査技術管理者 : 3名

業務概要

I 環境計量証明業務

環境基本法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、農業用地の土壌汚染防止等に関する法律、各都道府県、市町村による条例、指導に係る「各種測定・証明」をいたします。

- ① 水質分析
(1) 健康保護項目 (2) 生活環境項目 (3) 要監視項目 (4) その他
- ② 大気環境測定
(1) 煙道排ガス分析 (2) 一般大気分析 (3) 悪臭分析 (4) 大気環境アセス調査
- ③ 土壌汚染調査(土壌分析、土壌ガス分析)
- ④ 騒音・振動測定
- ⑤ 地下水、公共用水域(河川、海水、湖沼)、底質の環境調査

II 分析・測定業務

- ① 産業廃棄物分析
- ② 作業環境測定
- ③ ビル管理法に基づく飲料水の水質検査、空気環境の測定
- ④ 石綿(アスベスト)の含有調査
- ⑤ その他環境に係る受託業務
- ⑥ RoHS指令規制物質の調査、含有量測定

III 材料分析業務

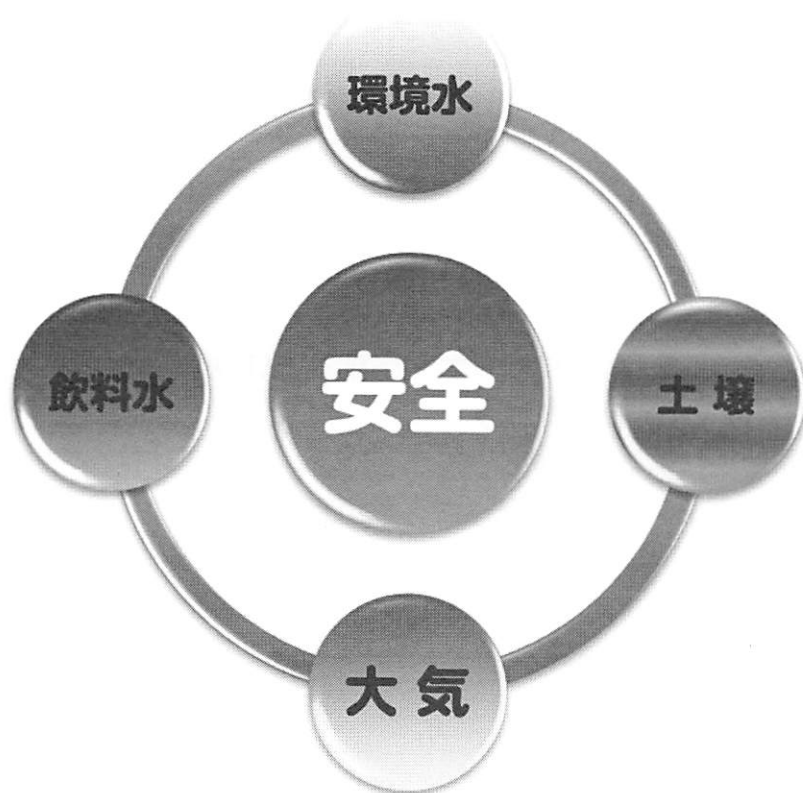
- ① 高分子材料の分析評価
- ② 表面分析
- ③ 無機材料分析
- ④ 金属材料試験
- ⑤ 粉粒体測定・分析

IV クリーンルーム・空調設備関連測定業務

工業用クリーンルーム、バイオクリーンルーム等の環境測定、清掃、設備点検・評価を行い クリーンルーム空調設備をケアする業務です。

- ① クリーンルーム環境測定
- ② バイオクリーンルーム環境測定・殺菌清掃
- ③ 騒音エンジニアリング
- ④ 気流エンジニアリング

環境計量証明事業 飲料水水質検査業



公益社団法人 船橋市清美公社 分析センター

計量証明登録機関 千葉県知事第662号
建築物飲料水水質検査業 船橋市26水第1号

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町16番7
TEL 047-431-3796
FAX 047-433-6788

船橋市清美公社分析センター

私たちが健康で豊かな生活を送るためには、日常生活で使用している水の安全性を十分に確保することが大切です。

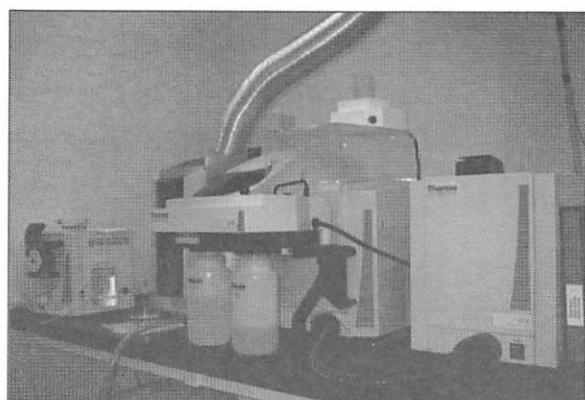
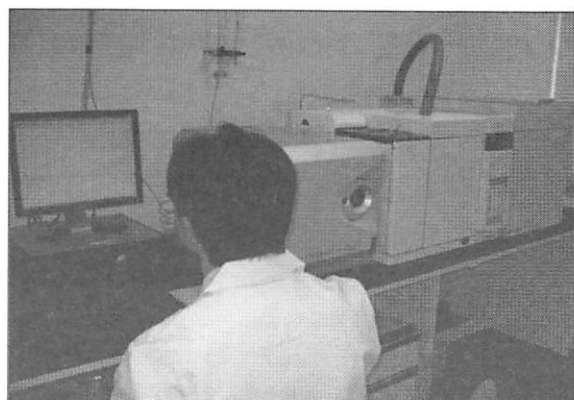
当分析センターでは、水道水・井戸・浄水・環境水（プール、浴場、排水 etc）及び土壌、大気関係またボイラー等のばい煙測定を行い、安心・安全でより良い生活環境をサポート致します。

検査の内容は pH 値・濁度・蒸発残留物・有機物・塩化物等の理化学検査
大腸菌・一般細菌・レジオネラ菌等の細菌検査、有害金属類や消毒副生成物等の検査を行います。

その他の検査項目のご依頼やご相談等お気軽にお問い合わせ下さい。

お申し込み方法

- ①所定の試験依頼書に必要事項をご記入のうえ、試料を添えてお申し込み下さい。
- ②試料は原則として、ご持参もしくは弊社までご送付して頂きます。
尚、試料の採取をご希望の際は別途ご相談下さい。



会員名 **株式会社古河電エアドバンストエンジニアリング**

設立 1997年2月26日
資本金 9,900万円
従業員数 115名

所在地 〒290-8555 千葉県市原市八幡海岸通6番地
TEL 0436-42-1608
FAX 0436-42-1796
ホームページ <http://www.furukawa-ae.jp/>
連絡先 環境エンジニアリング課 課長 中嶋陽一

県外事業所 (平塚) 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-1-9
TEL 0463-21-8278
FAX 0463-21-8279

(三重) 〒519-0292 三重県亀山市能褒野町20-16
TEL 0595-85-1113
FAX 0595-85-1116

業務内容 環境エンジニアリング
環境計量証明、作業環境測定、土壌調査、環境設備保守管理
計測器校正サービス
光測定器、圧力計、引張試験機、長さ計、質量計、各種測定器
工場ユーティリティ保守管理
空調設備、ボイラー、受変電所設備、高圧ガス設備、各種設備
超電導マグネットサービス
極低音冷凍機保守、MRIシステム保守、X線医療機器保守
ネットワークサービス
光電装システム、送電線監視システム、誘導無線システム

許認可登録	濃度計量証明事業 作業環境測定機関 一般建設業許可 ISO9001：2000（JISQ9001：2000） JCSS 認定事業所 電気（高周波）	千葉県登録第650号 千葉県労働局 第12-30号 神奈川県（般-20）74124号 認証番号 6872-1998-AQ-KOB-RvRev. 1 登録番号 0164
-------	--	---

保有資格	環境計量士	2名
	作業環境測定士	5名
	公害防止管理者	5名

主要設備	ガスクロマトグラフ質量分析装置 ガスクロマトグラフ（検出器 FID） フレイム原子吸光分析装置 フレイムレス原子吸光分析装置 イオンクロマトグラフ 紫外・可視分光光度計 全有機炭素分析装置
------	--

創 立 年 月 日	昭和 54年 4月 2日
東部事業所開設日	昭和 54年 11月 1日
資 本 金	1億5千万円
従 業 員 数	111名 (東部事業所 33名)
売上 (2018年度)	13億円

所在地 〒290-0067 千葉県市原市八幡海岸通1番地
(三井 E&S 造船(株)千葉工場構内)

電 話 0436-43-8931 (営業部)

F A X 0436-41-1256

連絡先 (所長) 茨 木 彰 一
(営業) 三 宅 啓 介
(技術) 田 辺 善 昭

県外事業所 本社及び西部事業所 営業部 (Tel 0863-23-2620)

〒706-8651 岡山県玉野市玉3丁目1番1号

業務内容

- ◇ 化学分析 (無機物、有機物、物性測定、表面分析)
鉄鋼・非鉄材料、土壌等の分析、石炭・燃料油測定
排水、排ガス、産廃、底質、土壌、焼却灰、木チップ、RPF
- ◇ 環境分析・作業環境測定 (粉塵、有機溶剤、特定化学物質、金属)
水質・排ガス・底質・産廃、焼却灰、
アスベスト調査及び分析 (建材・環境大気)
- ◇ 応力・歪み・振動計測
構造物、橋梁、船舶、道路等の応力、振動、騒音、吊橋等
高張ケーブルの張力計測、ダムゲートの寿命診断
- ◇ レーダ調査
路面下空洞調査、コンクリート内部調査、床版調査、トンネル空洞
調査、配筋・埋設管調査
- ◇ 非破壊検査
塔槽類、配管、構造物の表面・内部の探傷 (超音波探傷 (UT)、放射線
透過試験 (RT)、浸透探傷 (PT)、磁粉探傷 (MT)、渦流探傷 (ET))
- ◇ 機械試験・金属組織試験
引張り、曲げ、衝撃、硬度、腐食、マクロ・ミクロ観察、破面観察
表面分析 (SEM-EDS による)

許認可登録 計量証明事業 濃度（千葉575、岡山6-26）
 作業環境測定 （千葉12-28、岡山33-6）
 計量器修理事業登録（圧力計）（通産大臣337千葉第1号）
 日本溶接協会〔CIW〕認定（C種88C91）

有資格者（化学関係） 環境計量士 1名
 作業環境測定士 3名
 公害防止管理者 4名
 甲種危険物取扱主任者 2名
 建築物石綿含有建材調査者 4名
 アスベスト診断士 4名

主要設備（化学関係）

フレーム／ゼーマンファーンエス原子吸光光度計
 ICP（誘導結合プラズマ発光分光分析装置）
 紫外可視分光光度計、陰／陽イオンクロマトグラフ
 炭素・硫黄分析装置（鉄鋼材料）
 熱量計、振動式油密度計、元素分析計（C,H,N）
 X線回折装置、走査型電子顕微鏡、位相差顕微鏡、偏光顕微鏡
 熱分析装置、FT-IR
 塩水噴霧試験装置

弊社の特徴

- ◇ 化学分析と共に非破壊検査、応力試験、機械試験、組織試験
 およびエンジニアリングを含めた分析・試験により、適切で
 総合的な対応と判定が可能。
- ◇ (株)三井 E&S グループの試験・検査部門として活動。
 研究部門等の技術的支援が可能であり、化学的・物理的な
 事故の原因究明のトラブルシューティングに対応可能。
- ◇ 専属の営業部員が敏速・細かなサービスを提供。



株式会社 三井化学分析センター

お客様のより高度で広範囲なニーズに、お客様と共に考え
真心と最適な技術サービスによりご満足頂けるような信頼される
ソリューションプロバイダーを目指してまいります。

企業理念

高度な分析技術を通して、お客様が真に求める高品質のサービスを提供し、
以って広く社会に貢献する

会社概要

社名：株式会社三井化学分析センター（略称：MC-ANAC エムシー・アナック）
設立：1999年10月1日
本社：〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-32
資本金：140百万円（三井化学株式会社 100%出資）
従業員：約500名（2017年4月1日現在）

業務内容

マクロ分析からナノ分析まで、高度な分析技術を通して高品質のサービスを提供いたします。

<市場と主な分析製品>

- | | | |
|------------|------------------------------|----|
| ・自動車 | (内外装、電装部品、燃料タンク、タイヤ等) | |
| ・電池 | (リチウムイオン電池、燃料電池、太陽電池、次世代電池等) | |
| ・フィルム・成型品 | (機能性フィルム、包装材料、シート・パッケージ等) | |
| ・社会インフラ | (電線、ガスパイプ、給水給湯管等) | |
| ・日用品雑貨 | (シューズ、ボール、インキ等) | |
| ・電子材料 | (半導体材料、パソコン部品、タブレット等) | |
| ・ヘルスケア、食品等 | (医療器材、紙・おむつ、繊維・ウェア等) | など |

<試験、分析>

製品寿命評価、基礎物性試験、ポリマー製品のトラブル解析、構造解析、
高次構造解析、電子製品・電子材料の評価、表面界面ナノサイズ分析、
半導体極微量成分の分析、電池関連分析、高機能プラスチック分析 など

会員情報

会員名：株式会社三井化学分析センター 市原事業所

所在地：〒299-0108 千葉県市原市千種海岸3番地

連絡先：TEL 0436-62-9490 FAX 0436-62-8294

<環境計量関連業務> 工場用水・排水、その他水質関連試料の測定・分析

<作業環境測定業務> 室内外の有機溶剤、特定化学物質、金属等の測定・分析

<その他> 化学品、ガス、樹脂等の測定・分析

<認可登録> 計量証明事業(濃度) 千葉県 第603号

作業環境測定機関 千葉労働基準局 第12-25号

ISO 9001:2015/JIS Q 9001:2015、 ISO 14000:2015/JIS Q 14001:2015

OHSAS 18001:2007

<主な保有資格> 環境計量士、作業環境測定士、公害防止管理者等 多数在籍

<主要設備>

- ・ガスクロマトグラフ (FID、FPD、ECD)
- ・ガスクロマトグラフ質量分析装置
- ・原子吸光光度計 (フレーム、フレームレス)
- ・誘導結合プラズマ発光分光分析装置
- ・誘導結合プラズマ質量分析装置
- ・イオンクロマトグラフ (電導度、UV/VIS)
- ・自動TOC分析計
- ・自動COD分析計
- ・全自動電位差滴定装置
- ・蛍光X線分析装置

など

ご連絡・お問合せ

当社の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

(分析・試験に関するお問合せフォームもございます。)

<http://www.mcanac.co.jp>

<営業窓口> 営業統括部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア11階

TEL 03-5524-3853 FAX 03-3567-8060

(この他、名古屋、大阪、岩国、福岡に支店・事務所がございます。)

株式会社 ユーベック

創立年月日 平成4年10月16日
開設年月日 平成5年 4月 1日
資本金 3000万円
従業員数 47名

所在地 〒292-0004 千葉県木更津市久津間613番地
電話 0438-41-7878
連絡先 技術部 部長 大井 裕之
U R L <http://www.ubec.co.jp>

業 務 内 容

水 質	排水・地下水・河川・湖沼・海洋等の調査分析及び飲料水検査
大 気	ばい煙測定・悪臭物質・有害物質の測定分析
土 壤 ・ 底 質	含有・溶出試験
騒 音 ・ 振 動	音圧レベル・振動加速度レベルの調査測定
廃 棄 物	含有・溶出試験及びゴミ質等
農 薬	ゴルフ場農薬・食品残留農薬等
作業環境測定	粉じん・特定化学物質・鉛・有機溶剤及び騒音
燃 料 試 験	発熱量・塩素・硫黄・水分・灰分等
そ の 他	各種原材料分析・ろ材試験等

許 認 可 登 録

計 量 証 明 事 業	濃度 千葉県 第582号
計 量 証 明 事 業	音圧レベル 千葉県 第641号
計 量 証 明 事 業	振動加速度レベル 千葉県 642号
作 業 環 境 測 定	千葉労働基準局 第12-24号
建築物飲料水水質検査業	千葉県 君保28水 第1号
建築物空気環境測定業	千葉県 君保28空 第1号
土壤汚染対策法指定調査機関	2004-3-1020
第2種臭気測定認定事業所	第283(03)号
水道法第20条水質検査機関	第211号
ISO 9001:2015 認証取得	
ISO/IEC 17025:2005 認定取得 (範囲限定)	
エコアクション21認定取得	
プライバシーマーク認証取得	

資格者数

技術士（環境部門） 2名 環境計量士 6名 作業環境測定士 6名
臭気判定士 3名 土壌汚染調査技術管理者 2名
公害防止管理者（大気1種 2名、水質1種 9名、振動関係 2名、
騒音関係 2名、ダイオキシン類 1名）
放射線取扱主任者 1名 毒物劇物取扱責任者 2名
危険物取扱者（甲種） 3名 空気環境測定実施者 2名

主要分析装置

ガスクロマトグラフ（ECD・FID・FPD） 高速液体クロマトグラフ
原子吸光光度計 LC/MS/MS イオンクロマトグラフ（+、-）
ガスクロマトグラフ質量分析計（HS、SPME、キャニスター濃縮導入等）計7台
ICP質量分析計 ICP発光分光分析計（シケンシャル、マルチチャンネル）
シアン・臭素酸分析システム CFA 蛍光X線分析装置（波長分散）
デジタルマイクロスコープ バイオキャビネット pH計 DO計
TOC計 分光光度計 TVOC計 水銀分析計 NO_x計
元素分析計（C,H,N,S） 全自動熱量計 可搬ガスクロマトグラフ（PID）

環境計量機器

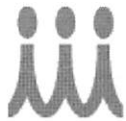
排ガス測定器材一式 ハイボリュームエアサンプラー
ローボリュームエアサンプラー 環境大気採取器材一式 流量計
騒音・振動測定機器一式

業務実績（2018年度）

水質 17217検体 大気 732検体
土壌・底質・産廃 26238検体 飲料水 1054検体
騒音・振動 110検体 作業環境測定 1058検体
その他 1805検体

加盟団体

日本環境測定分析協会 日本作業環境測定協会 千葉県環境計量協会
日本分析化学会 におい・かおり環境協会 全国給水衛生検査協会

会員名

菱冷環境エンジニアリング株式会社

会社概要

1. 商号 菱冷環境エンジニアリング株式会社
Ryourei Environment Engineering Corporation
2. 本社 〒272-0127
千葉県市川市塩浜3丁目12番地
TEL 047-318-7001 FAX 047-318-7021
大阪営業所 〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町1丁目15番8号 (FUJIビル6号館9F)
TEL 06-6535-8525 FAX 06-6535-8571
千葉営業所 〒260-0801
千葉県千葉市中央区仁戸名町544-1
TEL 043-312-1752 FAX 043-312-1753
3. 代表者氏名 取締役社長 鶴田 道夫
4. 資本金 50 百万円
5. 設立 1975 年 6 月 19 日
6. 主要株主 三菱電機冷熱プラント株式会社
7. 従業員数 45 人 (2018 年 12 月現在)
8. 沿革 1975 年 6 月 資本金 5 百万円で日建メンテナンス株式会社 設立
1982 年 8 月 環境測定、計量証明事業開始
1992 年 6 月 資本金を 10 百万円に増資
1995 年 7 月 日建環境テクノス株式会社に社名変更
2004 年 6 月 資本金を 20 百万円に増資
2009 年 3 月 資本金を 50 百万円に増資
2009 年 4 月 日本建鐵環境エンジニアリング株式会社に社名変更
2014 年 8 月 菱冷環境エンジニアリング株式会社に社名変更
千葉県船橋市から市川市へ本社移転
2017 年 7 月 千葉営業所開設
9. 連絡先 取締役社長 鶴田 道夫
保守点検・水質分析課 酒井 祐介

資格者数

環境計量士	2名	浄化槽管理士	24名	浄化槽設備士	9名
公害防止管理者(水質)	11名	公害防止管理者(大気)	2名	公害防止管理者(騒音)	2名
公害防止管理者(振動)	2名	危険物取扱者	18名	作業環境測定士	2名
管工事施工管理技士	14名	土木施工管理技士	5名	電気工事施工管理技士	4名
建築施工管理技士	1名	造園施工管理技士	3名	電気工事士	7名
技術士	1名	技術士補	5名	臭気判定士	1名

事業内容

水処理施設

クリーニング廃水や食品加工廃水及び各種産業廃水の処理施設ならびに用水処理施設を取り扱っています。

メンテナンス

各種廃水処理施設の安全性を保つための保守点検・施設管理や機器類の修理・各種改修改造工事を行います。

汚泥減量

各種廃水処理施設から発生した余剰汚泥を3R「リデュース、リユース、リサイクル」する最適な装置を提案します。

水質分析・研究開発

確かな技術で水質分析データを提供し、最新の技術開発でサポートします。

水処理装置の設計・施工をはじめ、メンテナンス及び水質分析まで、ニーズに合わせ、一貫した連携サービスでお応えします。

主要設備

電子天秤、遠心分離器、溶存酸素計、pH計、乾燥器、振とう器、恒温培養器
恒温槽、高圧蒸気滅菌器、乾熱滅菌器、分光光度計、濁度計、超音波洗浄器
純水製造装置、生物顕微鏡、イオンメーター、原子吸光光度計（フレイム・フレイムレス）
微量窒素分析装置、ガスクロマトグラフ、ドラフトチャンバー

許認可登録

計量証明事業（濃度）	千葉県第546号
千葉県浄化槽保守点検業	千葉県知事（登7）葛地振第2号
毒物劇物一般販売業	市川保第0632号
土木工事業	国土交通大臣許可（特-28）第24266号
電気工事業	国土交通大臣許可（特-28）第24266号
管工事業	国土交通大臣許可（特-28）第24266号
機械器具設置工事業	国土交通大臣許可（特-28）第24266号
水道施設工事業	国土交通大臣許可（特-28）第24266号
塗装工事業	国土交通大臣許可（般-28）第24266号

Creative ideas expand new possibilities for the world of temperature....

新たな発想が 温度の世界を創り出す...

当社は理化学機器（実験室設備品・分析装置・理化学消耗品・試薬等）の製造、販売、サポートを行う総合企業です。

メーカーに於いては特に管状型電気炉関係の製造を得意としており、現場のあらゆるニーズにお応えしております。

また、ディーラーとしては千葉県内を主なエリアと致しましてユーザーからのニーズに対応いたしております。

会社概要

- 会社名 株式会社 アサヒ理化製作所
 - 代表者 岩永 智之
 - 事業内容 理化学機器製造・販売/分析機器及び分析試薬の販売
 - 資本金 2,420万円
 - 設立 昭和57年8月20日
 - 年商 19億5千万円(2社連結 平成30年度実績)
 - 社員数 36名/アサヒサーマルラボ(株)含む
 - 取引銀行 千葉銀行 新検見川支店 当座番号0512550
みずほ銀行 千葉支店 当座番号0146011
京葉銀行 さつきヶ丘支店 当座番号5861414
 - 本社 〒262-0043 千葉県千葉市花見川区天戸町973-3
TEL 043-257-9123(代表) FAX 043-257-9229
 - 北関東営業所 〒277-0922 千葉県柏市大島田 137-15
TEL 04-7191-2003 FAX 04-7191-2411
- <製造部門>
- アサヒサーマルラボ株式会社 〒262-0043 千葉県千葉市花見川区天戸町1042-3
TEL 043-257-9293(代) FAX 043-257-9306



— アサヒ理化製作所がご提供する3つのサービス —

お客様 / 企業・大学・研究機関・製造現場

相談

最適な商品

ディーラー部門



民間企業や大学、公共機関などの研究現場で必要不可欠な、試験用消耗品、化学・産業機器、機械工具などの受注から納品まで一貫したサポートをいたします。

多数メーカーとの取引がありますので、細かなご要望にも柔軟な対応が可能です。特に当社では、担当営業が定期的にお客様のもとへ足を運び、安定的に、そして迅速・丁寧な対応を心がけ、お客様からの信頼を積み重ねてまいりました。千葉県内、東京、茨城、神奈川エリアをはじめ、お客様のご要望があれば全国どこでもお伺いさせていただきます。

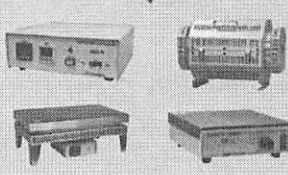
《取り扱いメーカー》

- > 一般試薬
(関東化学他)
- > 試験用消耗品
(アズワン、TGC、三商など)
- > 科学・産業機器
(ヤマト科学、東京理化工機)
- > 機械工具
(トラスコ中山)
- > ゴム・プラスチック製品
- > 分析装置
(日立ハイテクノロジーズ、堀場製作所、メトラー)

相談

提案・設計
製造

メーカー部門



自社で製品の企画から製造、そして販売まで一貫した対応を実現しております。主力の電気炉(管状炉、箱型炉)だけでなく、ホットプレートやパワースターラーなど明確な強みを持つ製品を多数製造しています。

これらの製品の原点は、現場でいただいた「お客様の声」です。お客様に本当に必要とされる製品を作り出すことを目指してきた結果、製品のひとつ「高温用管状炉」が「千葉ものづくり認定製品」に認定いただきました。管状炉のスペシャリストとして、管状炉製品、周辺機器など幅広くお手伝いさせていただきます。

《製品ラインナップ》

- > 管状炉(チューブ炉)
- > ホットプレート
- > スターラー、パワースターラー
- > ボールミル架台
- > 過熱防止器
- > ガスフランジ
- > 石英管、磁性管

相談

コンサルタント
による支援

コンサルティング



これまで35年に渡り、理化学現場に携わってきた実績と経験から、お客様のお困りごとを支援させていただきます。

お客様に代わって調査を行う受託分析や、大切な研究機器の品質を守りながら移転・移設を行う移設作業、毎年の点検や修理を承る点検校正・修理など幅広くお手伝いさせていただきます。また、ステンレス(SUS)・ガラス・石英をはじめ、テフロン・アルミナ・チタンに至る材質を使った、ご要望の特注製品の製造や、改造・改作もぜひお任せください。

《サポート内容》

- > 受託分析・調査代行
- > 移設作業
- > 点検校正・修理
- > 特注製造・改造・改作
(ステンレス、ガラス、石英、テフロン、アルミナ、チタンなど)



株式会社アサヒ理化製作所

会員名 株式会社エヌサイト

■会社概要

- 名称 株式会社エヌサイト (略称: NSYT)
- 設立年月日 昭和 61 年 7 月 12 日
- 資本金 5,000 万円
- 事業所
 - 本社 〒221-0052
神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 5F
TEL 045-440-5960 FAX 045-440-5967
 - 新潟事業部 〒950-0087
新潟県新潟市中央区東大通 1-7-10 新潟セントラルビル 2F
TEL 025-240-0002 FAX 025-240-0004

■業務内容

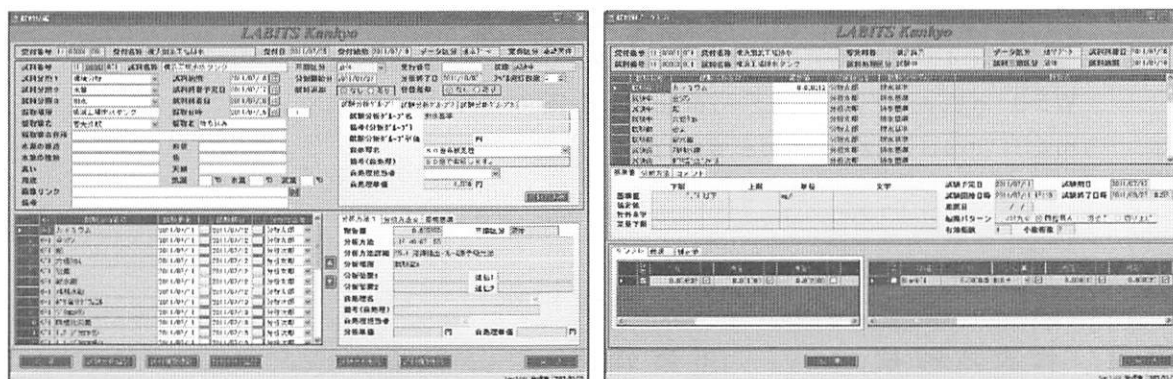
- コンサルティング
- ソフトウェア開発 (設計・開発・保守)
- パッケージソフト販売
 - ・環境分析支援システム「LABITS Kankyo」
 - ・統合データ管理システム「ADM for .NET」
 - ・高圧ガス特定則対応強度計算システム「TOSCA-TW」
 - ・圧力容器構造規格対応強度計算システム「PRESSEL」
- Active Career (人材育成・人材派遣サービス)

■許認可および認定資格

- 労働者派遣事業 派 14-300626
- 有料職業紹介事業 14-ユ-300340
- ISO-9001 登録番号 Q3136
- プライバシーマーク 10824261(02)
- OBC 奉行 21 シリーズ 新 ERP パートナー

■環境分析支援システム LABITS Kankyo

- 作業予定や分析結果の入力から計量証明書の発行までをサポート。
- 作業予定は分析の納期、項目、条件が設定可能。
- 分析家管はデータベースで一元管理。
- 分析結果の合否判定、承認（環境計量士）により計量証明書を発行。
- 運用に合わせたカスタマイズ。



《期待効果》



【お問い合わせ】

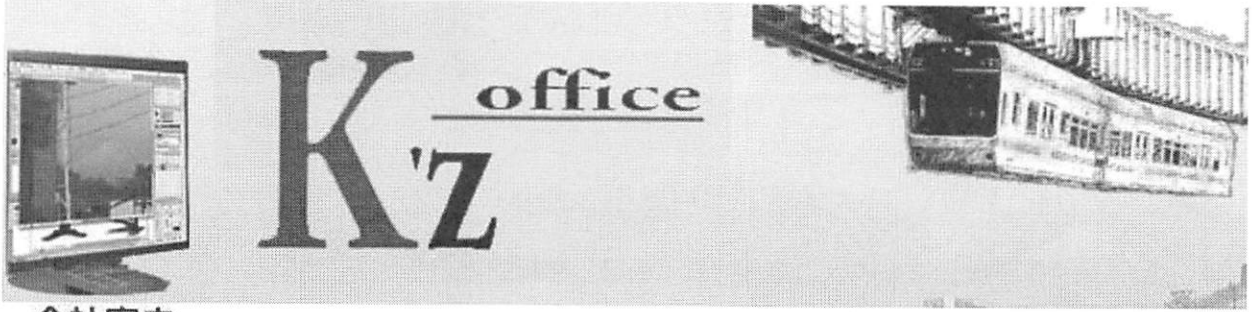
〒221-0052

神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 5F

NSYT 株式会社エヌサイト

ソリューション事業部 営業部

TEL 045-440-5966 FAX 045-440-5967 <http://www.nsy.co.jp>



会社案内

商号 有限会社 ケーズオフィス

本社 264-0025 千葉県千葉市若葉区都賀5-17-3

電話:043-233-8967 ファックス:043-233-8960

WEB:<http://www.kz-office.co.jp/>

mail: mail@kz-office.co.jp

設立 1999年10月1日

役員 代表取締役 川添公貴
取締役 川添たまき

資本金 300万円

業務 中小企業のコンピュータ関連業務のサポート

仕事は効率的にやりましょうという当たり前のお話

ハードウェア導入・更新

例えばWindows7のお話

MicrosoftのWEBによると

2009年10月22日 ライフ サイクル開始

2013年4月9日 サービス パック サポート終了

2015年1月13日 メインストリーム サポート終了

2020年1月14日 延長サポート終了

サポートが終了すると、PCに必要な更新が受けられなくなります

メインストリーム サポートに加え、延長サポートも含めたすべてのサポートが終了すると、仕様変更や新機能のリクエスト、セキュリティの更新プログラムや、無償 / 有償サポートなど、マイクロソフトが提供する重要な更新を含む、すべてのサポートが受けられなくなります。

十分な準備と余裕をもって最新環境に移行しましょう

お使いの PC を最新環境へ移行する際、データのバックアップやソフトウェアの移行、周辺機器の互換性の確認など、十分に準備をして、移行されることをお勧めいたします。今後訪れるサポート終了に備え、より快適に PC をご利用いただくためにも、Windows 10 への移行をご検討ください。

PC の対応状況の確認

メールやアドレス帳の移行

ソフトウェア移行

データ バックアップ

周辺機器の互換性確認

例えばパソコンが遅いという話

Windows の起動が遅い、あるいはアプリケーションで何らかの処理を行なった際に長い時間待たされるなど、PC が遅いと感じていませんか？

わずかな時間のロスのように見えて、毎日のことが積み重なると会社全体では大きなロスになっています。この原因の多くは、Windows やアプリが起動するとき読み出される HDD（ハードディスク）の速度の遅さに大きく影響を受けていることが多いのです。HDD を SSD と呼ばれる高速に読み書きできる装置に替えるだけで、待たされる時間が半分以下になります。古いパソコンでもこの部品に替えるだけで、仕事の効率がアップします。

ネットワーク 構築

ネットワークが遅いことでロスをしている話

日々の作業で、インターネットで調べ物をするとき、画面表示が切り替わるのを待っていませんか？一回の待ち時間は数秒とたいしたことのないように見えますが、会社全体では大きなロスになっています。

古い機器をそのまま使っていませんか？ネットワーク機器を交換するだけで驚くほど早くなります。

ソフトウェア開発

データ連携による業務改善のお話

日々のデータ処理で、同じデータをいくつもの場所に入力しているようなことはよくある話です。時間の無駄ですし、ミスも生じやすくなります。

今使っているエクセルを改造し、正確で効率的な業務処理に変えましょう。

会員名 **株式会社コスモス**

会社概要

設立年月 昭和60年11月

本社 〒101-0065
東京都千代田区西神田1-4-5東光電気工事ビル2F
TEL 03(5577)3810 FAX 03(5577)4650

所在地 〒260-0028
千葉県千葉市中央区新町18-14千葉新町ビル7F
TEL 043(248)2391 FAX 043(248)2071
<https://www.cosmos-flw.co.jp> E-mail: chiba@cosmos-flw.co.jp

拠点 仙台・大宮・東京・千葉・大阪・首都圏支社

業務内容 人材派遣業
有料職業紹介事業
電気通信工事業

許認可登録 人材派遣事業 厚生労働大臣許可 派13-080314
人材紹介事業 厚生労働大臣許可 13-ユ-080266

加入団体 (社)日本人材派遣協会会員
(社)全国民営職業紹介事業協会会員

営業案内

化学分野

化学製品・環境・建設

・サンプリング ・前処理 ・分析 ・解析 ・研究開発

食品・生化学分野

食品・医薬品・生物

・試験 ・検査 ・分析 ・製造

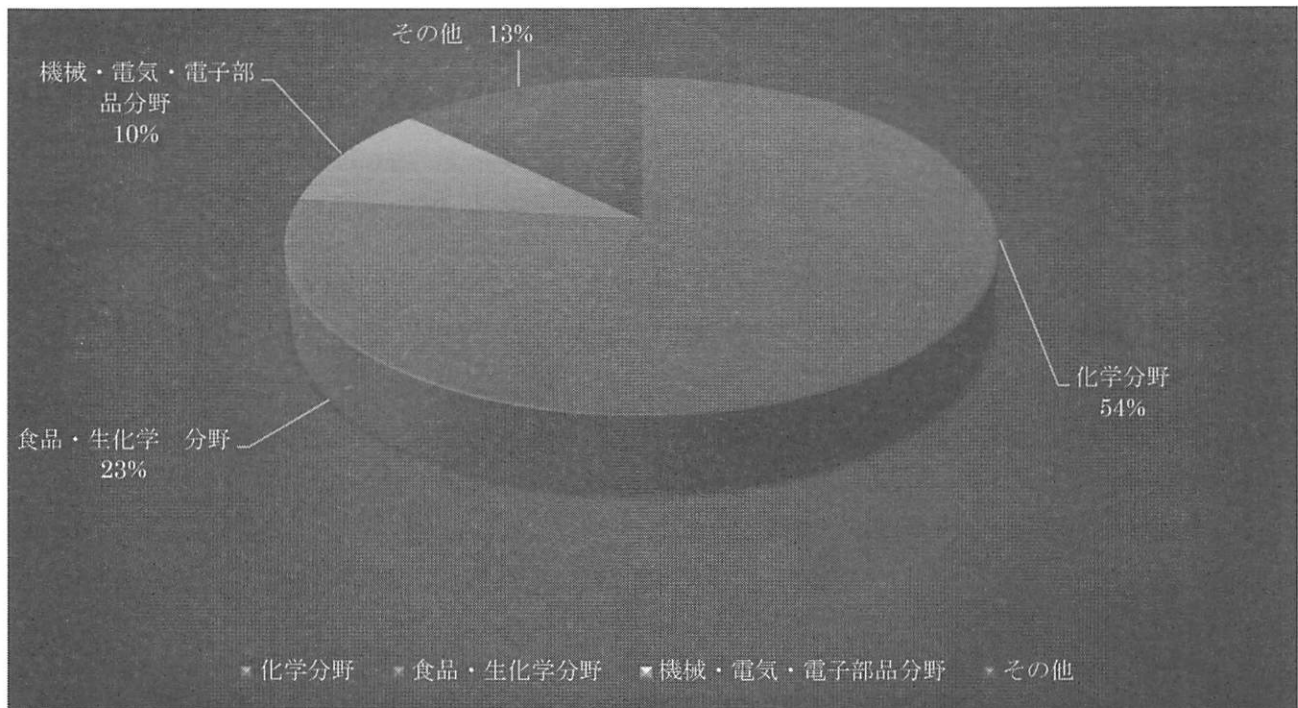
機械・電気・電子分野

半導体製造装置・医療用機器・建築機器・金属加工機械

・開発設計 ・実験/解析 ・製品評価 ・生産技術

通信装置・コンピューター及び関連装置・電子部品・電子測定器・半導体

・研究開発 ・品質設計 ・試験/評価 ・生産技術



企業PR

企業様のパートナーとしての人材を通し、あらゆる提案をさせて頂き

生産性の向上・労務管理を軽減いたします。

環境分析を始めとした技術者派遣に特化をしておりますが、技術者だけではなく技術系総合派遣事業部として、化学知識を有する事務・営業職など幅広く人材をご紹介します。

これからも千環境会員の皆様にお力添えが出来るよう頑張ります。

株式会社 東京科研

代表取締役：押田達也

本社：〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9 TEL03-5688-7401 FAX03-3831-8929

千葉営業所：〒260-0842 千葉県千葉市中央区南町 3-16-30 TEL043-263-5431 FAX043-263-5433

平成 22 年度より、千葉県環境計量協会の賛助会員として加入させていただきました株式会社東京科研と申します。弊社の沿革並びに事業内容について紹介させていただきます。

私たち、東京科研は「水」の創造・再生を行う企業です。

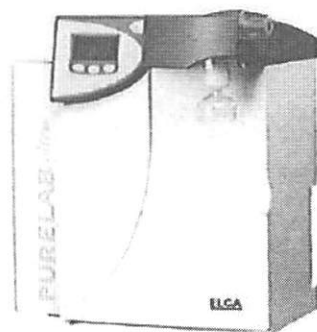
1964 年 8 月(昭和 39 年)の創業以来、社会情勢、経済状況、技術開発など、人や企業をとりまく環境が著しく変化する中、お客様のニーズに対応するべく、水処理技術の向上に努めて参りました。

具体的には、各純水製造装置、軟水装置、ろ過装置、ラボ用純水、超純水製造装置、排水処理、イオン交換樹脂ならびに各種水処理薬品等の販売及びアフターサービス業務を展開し、純度の高い水資源をプロデュースしております。

会員の皆様には、水処理に関することなど弊社取扱製品についてお気軽にお問い合わせいただければ幸いに存じます。

●事業内容

1. オルガノ製品の販売およびアフターサービス
2. 純水、超純水、給水、排水処理、装置の設計、制作、販売ならびにこれらのメンテナンス
3. 科学機器、水処理薬品、工業薬品の販売
4. 液体クロマトグラフィーおよびクロマト用カラム消耗品の販売
5. 食品微生物検査キットおよび検査機器の販売



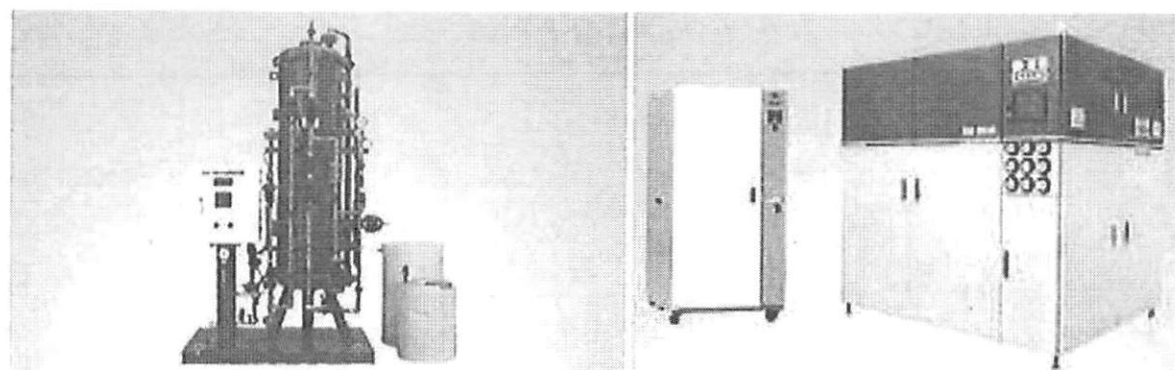
●事業所

■本社 ■千葉営業所 ■神奈川営業所 ■つくば営業所 ■西東京営業所

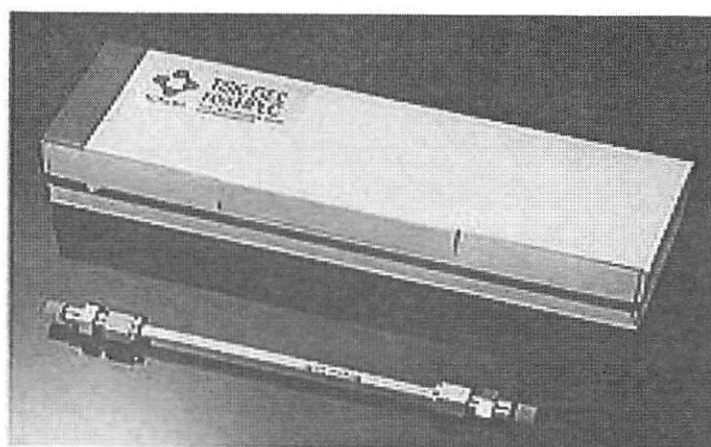
主な取扱製品

■オルガノ株式会社 ■東ソー株式会社 ■エルメックス株式会社 ■日本エコロジア株式会社

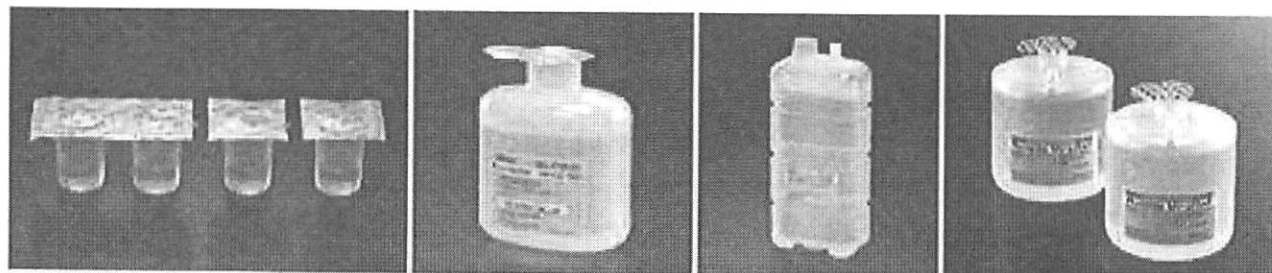
■オルガノ株式会社



■東ソー株式会社



■エルメックス株式会社



東京科研は、「誠意、熱意、創意をもってお客様の満足を追求し、人を大切にした働き甲斐のある会社を目指す」という企業理念のもとに事業活動を推進してまいります。

その一環として、品質マネジメントシステム(QMS)の国際規格であるISO9001を取得し、社員一人ひとりが「お客様の価値と満足の向上」を目指し、日々の活動に取り組んでおります。

東京科研は、今後も「水」を中心に、より良い製品、より良いサービスを皆様へ提供することを第一としながら、QMSの維持管理と社内体制の改善・強化に尽力し、環境の保全にも貢献できるよう努力して参ります。



会 員 名 東京テクニカル・サービス株式会社

設 立 昭和 46 年 2 月 16 日
資 本 金 20,000 千円
従 業 員 数 49 名

所 在 地 〒279-0022 千葉県浦安市今川四丁目 12 番 38-1 号
TEL 047-354-5337
<http://www.tts-4u.co.jp>

営業担当 守松 昭男 清水 徳貴 鈴木 俊史
技術営業担当 藤井 雄造 武内 茂

営 業 所 東京本部
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 8-20-20
TEL 03-3688-3284 FAX 03-5667-1084
西日本支店
〒651-0063 神戸市中央区宮本通 2-3-18
TEL 078-252-8074 FAX 078-252-8073
神奈川支店
〒210-0022 川崎市川崎区池田 1-6-16 2F
TEL 044-221-8150 FAX 044-221-8151
茨城支店
〒300-0745 茨城県稲敷市橋向 1183-1
TEL 0299-79-3399 FAX 0299-79-3310
東京支店
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 7-29-17
TEL 03-5679-0123 FAX 03-3877-5745
埼玉支店
〒336-0964 さいたま市緑区東大門 1-11-3
TEL 048-812-6165 FAX 048-812-6166
千葉支店
〒263-0005 千葉市稲毛区長沼町 134-8
TEL 043-215-0125 FAX 043-215-0126
試 験 施 設 東京ラボ
TEL 03-5679-0123 FAX 03-3877-5745
茨城ラボ
TEL 0299-79-3399 FAX 0299-79-3310

業務内容

〔環境調査分析〕

水質, 大気, 廃棄物, 土壌, 底質, ごみ質, 焼却残渣, 騒音・振動,
有害大気汚染物質, 悪臭・臭気, シックハウス原因物質, 内分泌攪乱化学物質 (環
境ホルモン), 農薬, ダイオキシン類, アスベスト, レジオネラ菌, 環境アセスメント,
放射性物質 (ヨウ素 I-131, セシウム Cs-134, Cs-137), 空間線量率

〔その他〕

作業環境測定, 水道水・飲料水水質検査, 建築物空気環境測定, 水処理薬品等工業薬品
の販売, 環境測定機器の販売

許認可登録

(2019年9月現在)

〔計量証明事業〕	東京 第 546 号(濃度)
	茨城 第 44 号(濃度)
	東京 第 856 号(音圧レベル)
	東京 第 949 号(振動・加速度レベル)
〔特定計量証明事業〕	茨城 第 1 号(特定濃度)
〔土壌汚染調査機関〕	2003-3-1031
〔作業環境測定機関〕	第 13-20 号 (東京) 第 23-60 号 (兵庫)
〔(水道法)水質検査機関〕	170
〔建築物空気環境測定業〕	東京都 62 空第 129 号
〔建築物飲料水水質検査業〕	東京都 56 水第 27 号
〔臭気測定事業所〕	第 315(01)号
〔ダイオキシン類測定の請負資格 (環境省)〕	平成 30~32 年度
〔MLAP〕 特定計量	N-0032-01
〔ISO/IEC17025〕 環境分野, 放射能測定(範囲限定)	ASNITE 0116Testing
〔ISO9001〕 環境測定及び分析 (範囲限定)	ASR Q3309

資格者	環境計量士(濃度)	8名	空気環境測定者	4名
	同 (騒音・振動)	2名	土壌汚染調査技術管理者	2名
	作業環境測定士	19名	危険物取扱者	8名
	公害防止管理者 (大気)	8名	衛生管理者	3名
	同 (水質)	10名	臨床検査技師	2名
	同 (ダイオキシン類)	16名	小型船舶操縦士	3名
	アスベスト診断士	5名	建築物石綿含有建材調査者	2名
	酸素欠乏作業主任者	5名	臭気判定士	5名 ほか

加入団体 日本環境測定分析協会 日本作業環境測定協会

千葉県環境計量協会 全国給水衛生検査協会 極微量物質研究会 放射能測定分析研究会

会 員 名 **NKKC** 環 境 の 総 合 エ ン ジ ニ ア リ ン グ
株式会社 日本公害管理センター 千葉支店

創 業 昭和46年 6月 1日
設 立 年 月 昭和48年 9月 27日
資 本 金 1,000万円

所 在 地 〒286-0134 千葉県成田市東和田348-1
連 絡 先 TEL 0476-24-3438(代) FAX 0476-24-2096 担当 伊藤
ホームページ <http://www.nkkc.co.jp> Eメール chiba@nkkc.co.jp
県 外 事 業 所 [本 社] 〒184-0003 東京都小金井市緑町4-6-32
TEL 042-384-6200(代) FAX 042-384-6204
[八王子事業所] 〒192-0902 東京都八王子市上野町88番地
[埼 玉 支 店] 〒350-0831 埼玉県川越市府川字高畑1281
[鴨 川 営 業 所] 〒296-0101 千葉県鴨川市北小町582-4
[神奈川営業所] 〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川94-1

事 業 内 容

1.計量証明事業

1)水質検査

- ◇ 産業廃水、有害物質等の各種排水水質試験
- ◇ 水道法に基づく飲料水試験
- ◇ 公共下水道等水質調査
- ◇ 養魚池、農業用水等各種用水水質調査
- ◇ 河川、湖沼、地下水等の環境水調査
- ◇ プールの水質検査
- ◇ 公衆浴場等浴槽水水質検査

2)大気質臭気測定

- ◇ ボイラー・焼却炉等の煤煙測定
- ◇ 排出口、敷地境界等の臭気測定
- ◇ ビル管理法に基づく室内空気環境測定

3)土壌分析

- ◇ 土壌汚染対策法に基づく調査
- ◇ 条例に基づく残土埋立地の試験
- ◇ 工場敷地、底質、農地等の試験

4)廃棄物調査

- ◇ 一般廃棄物・産業廃棄物の調査、分析
- ◇ ごみ質等の分析

5)作業環境測定

- ◇ 粉じん、有機溶剤、特化物、金属類他
- ◇ 石綿(アスベスト)測定・調査

6)各種分析・試験

- ◇ コンクリート・骨材試験
- ◇ 土質・岩石試験
- ◇ 排水プラント性能評価試験
- ◇ 肥料分析 他

2.施設管理事業

排水処理施設の設計、施工、保守管理等

3.ビルメンテナンス事業

各種貯水槽の清掃、配管の高圧洗浄等

太陽と土と水と。

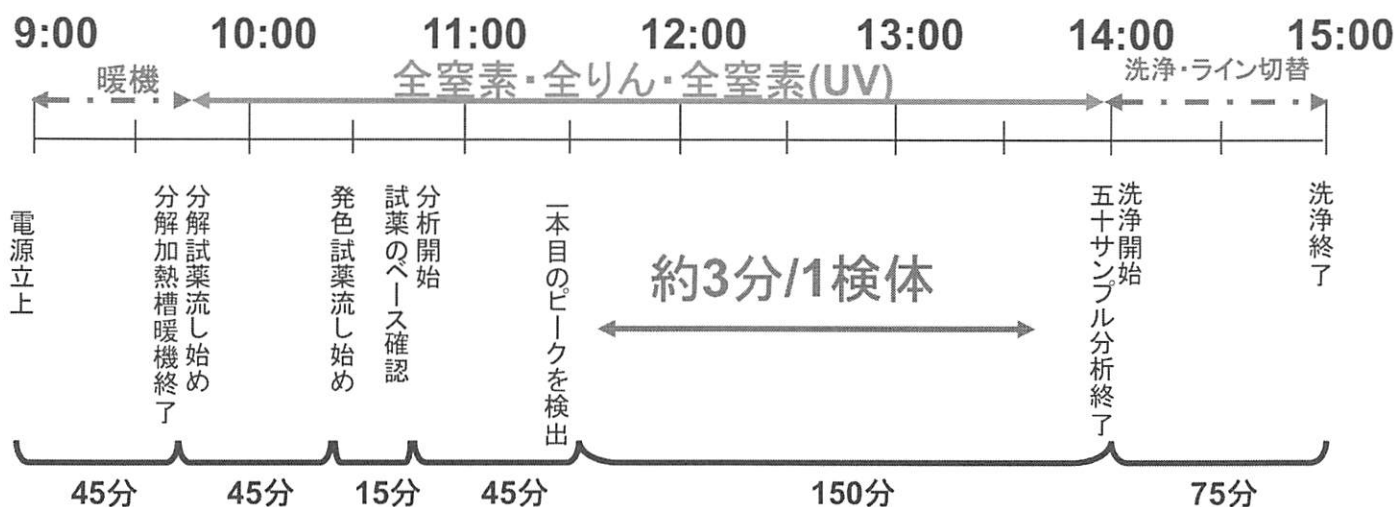
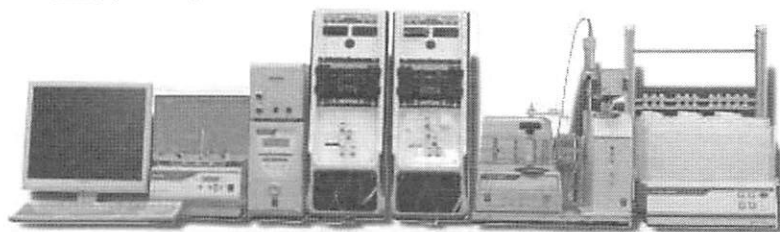
次世代に「健やかな環境を残すこと」、
それが私たちの使命です!!

許認可登録	計量証明事業所 東京都登録(濃 度)	第630号
	計量証明事業所 千葉県登録(音圧レベル)	第624号
	計量証明事業所 千葉県登録(振動加速度レベル)	第625号
	作業環境測定機関登録	第13-86号
	建築物飲料水水質検査業登録 東京都57水	第37号
	建築物飲料水貯水槽清掃業登録 東京都 8 貯	第1419号
	建築物空気環境測定業登録 東京都15空	第336号
	浄化槽保守点検業者登録、施工業者登録 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	
有資格者	環境計量士 5名	浄化槽管理士 10名
	作業環境測定士 5名	浄化槽管理技術士 8名
	放射線取扱主任者 1名	浄化槽設備士 4名
	特定毒物研究者 2名	空気環境測定実施者 2名
	公害防止管理者 6名	貯水槽清掃作業監督者 2名
	臭気判定士 3名	酸素欠乏危険作業主任者 4名
主要設備	●ガスクロマトグラフ (ECD、FPD、FID)	●積分球式濁度計
	●ガスクロマトグラフ質量分析計	●電磁式流速計
	●高速液体クロマトグラフ (EC、UV)	●分光光度計
	●ダイオキシン採取装置	●熱量計
	●臭気分析装置	●ジャーテスター
	●NO _x 、SO _x 分析装置	●ジョークラッシャー
	●煤煙測定装置	●X線回折装置
	●作業環境測定装置	
	●粉じん計	
	●排水処理試験装置	
	●電位差滴定装置	
	●TOC測定装置	
	●位相差顕微鏡	
	●原子吸光光度計(フレーム、フレームレス)	
	加盟団体	千葉県環境計量協会
東京都環境計量協議会		日本作業環境測定協会
千葉県環境保全センター		埼玉県生活環境保全協会

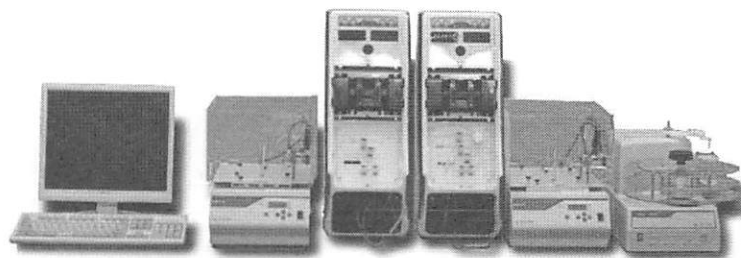
ビーエルテックの自動化学分析装置

JISK0102、告示収載の連続流れ分析法(CFA)を採用

①排水・環境水の全窒素全りん



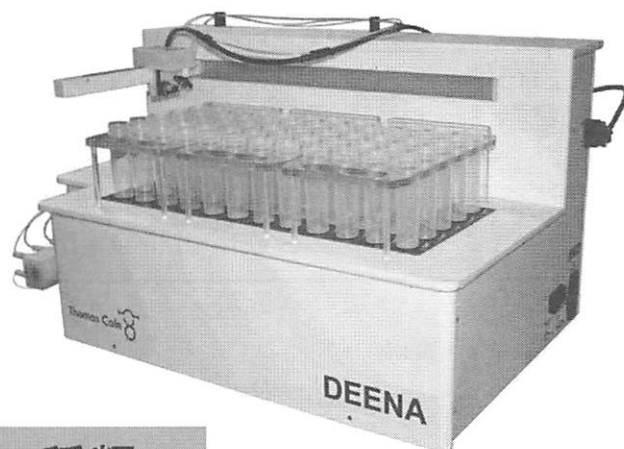
②排水・土壤汚染対策のふっ素、シアン



酸化分解加熱装置 DEENA

DEENAは金属分析をはじめとする、様々な分析の前処理を自動化することの出来る装置です。試薬の添加、加温加熱、冷却放置、スパイクの添加からメスアップに至るまで、正確、迅速、安全に全自動で行う事が出来ます。

- 塩酸添加
 - 硝酸添加
 - 加熱分解
 - 放冷
 - メスアップ
- } 自動処理



ラインアップは4種類！

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ DEENA96
15mLバイアル 96本 ・ DEENA36
100mLバイアル 36本 | <ul style="list-style-type: none"> ・ DEENA60
50mLバイアル 60本 ・ DEENAm
50mLバイアル 30本 |
|---|---|

【DEENAの使用例】

サンプル	試薬1	試薬2	加熱温度	加熱時間	メスアップ
金属紛体	塩酸	硝酸	120度	20分	50ml
スラグ	ふっ酸	過塩素酸	180度	1時間以上	50ml
排水	硝酸	なし	120度	120分	50ml
全鉄	塩酸(1+1)	なし	120度	20分	10ml



ビーエルテック株式会社 <http://www.bl-tec.co.jp>
 本社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-25-7 江戸堀ヤタニビル2F
 TEL:06-6445-2332 FAX:06-6445-2437
 東京本社 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツモトビル4F
 TEL:03-5847-0252 FAX:03-5847-0255
 九州支店 〒811-3311 福岡市福津市宮司浜1-16-10サンガーデン宮司A棟101
 TEL:0940-52-7770 ※FAXは本社へ

商号



松田産業株式会社

創立年月	昭和 26 年 6 月	
資本金	35 億 5,920 万円	
従業員数	1,354 名	
URL	http://www.matsuda-sangyo.co.jp	
所在地	〒176-0011 東京都練馬区豊玉上 2-2-5	
電話	TEL 03-3993-3301	
	FAX 03-3948-0024	
連絡先	金属・環境営業本部 東京第二営業所 杉本 健	
	E-mail sugimoto-ta@matsuda-sangyo.co.jp	
事業所	本社	〒163-0558 新宿区西新宿 1-26-2
(金属・環境営業本部)		TEL 03(5909)5101 FAX 03(3345)2708
	仙台営業所	〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹 1-6-45
		TEL 022(236)3125 FAX 022(236)6293
	水戸営業所	〒310-0905 水戸市石川 2-4293-3
		TEL 029(309)0025 FAX 029(309)0026
	埼玉営業所	〒350-1328 狭山市広瀬台 2-16-41
		TEL 04(2900)0131 FAX 04(2900)0130
	東京営業所	〒358-0032 入間市狭山ヶ原 108-9
		TEL 04(2907)3611 FAX 04(2934)1322
	東京第二営業所	〒176-0014 練馬区豊玉上 2-2-5
		TEL 03(3993)3301 FAX 03(3948)0024
	神奈川営業所	〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 1-32-10
		TEL 045(941)6691 FAX 045(941)6891
	長野営業所	〒381-0024 長野市南長池 438-5
		TEL 026(256)9577 FAX 026(256)9578
	名古屋営業所	〒485-0073 小牧市大字舟津 1073
		TEL 0568(71)1232 FAX 0568(71)1237
	名古屋第二営業所	〒470-1112 豊明市新田町大割 32-1
		TEL 0562(95)2111 FAX 0562(95)2115
	金沢営業所	〒920-0211 金沢市湊 1-55-7
		TEL 076(237)3663 FAX 076(237)3863
	大阪営業所	〒555-0043 大阪市西淀川区大野 3-1-28
		TEL 06(6475)3301 FAX 06(6475)9401
	福山営業所	〒721-0955 福山市新涯町 6-6-36
		TEL 084(957)4181 FAX 084(957)4147
	福岡営業所	〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭 6-1-7
		TEL 092(631)1531 FAX 092(651)5667
	鹿児島営業所	〒899-6404 霧島市溝辺町麓 282-1
		TEL 0995(58)9711 FAX 0995(58)9712

会社業務内容

貴金属リサイクル事業：
・貴金属地金製造
・貴金属化成品製造
・貴金属リサイクル
・治具精密洗浄
・半導体、電子部材販売
⇒金、銀、プラチナ、パラジウムを中心とした貴金属を有効活用するトータルサービスを提供。貴金属製品の提供とリサイクルを通じて半導体・電子部品業界に貢献しております。

環境事業
・感材銀、その他銀含有物からの銀リサイクル
・産業廃棄物収集・運搬 (PCB 運搬含む)
・無害化中間処理
・VTR (真空加熱分離法)
⇒多種多様な産業廃棄物の無害化処理を受託。全国の都道府県において産業廃棄物の収集・運搬業の許可を取得しており、全国的に展開しています。

松田産業の貴金属リサイクル事業は、1935年、不要とされた感光材料から銀を回収することに始まっています。長年培われたこの処理技術を、さらにその他の様々な廃棄物処理へと転用することによって環境事業を大きく発展させてきました。地球環境の保護が、人類全体の義務として強く問われる以前から、この分野で全力を注いできました。

また COD 分析より発生する使用済みの固形の塩化銀や、自動分析装置等から発生する液状の硝酸銀も、写真の感光材料から培ったリサイクル技術により、銀をリサイクルし相場に応じて適正評価買取致します。また、全国に張り巡らされている小口の産業廃棄物回収運搬網を活用する事により、使用済み試薬、少量排出廃棄物を低コストで回収が可能です。

今後もより一層拡大することはもちろん、技術革新とユーザーのニーズから学ぶ姿勢によって、時代が求めるクリーンな環境づくりに貢献していきたいと考えています。

- ・ 全国収集運搬業許可 (産業廃棄物・特別管理産業廃棄物) 取得により、廃棄物を低コストで収集運搬いたします。
- ・ 車両運行管理システムによる走行軌跡等のデータをご提供することにより、廃棄物の移動の不安を解消いたします。(オプション対応)
- ・ 電子マニフェスト対応が可能で、お客様の初期費用を最小限に抑えたシステムをご提案いたします。
- ・ 長年の事業経験で培ったノウハウを活かし、リデュース・リユース・リサイクルなどの様々なご提案をいたします。
- ・ 希少金属、貴金属含有廃棄物のリサイクルのご提案に強みを発揮しています。
- ・ 廃棄物の種類・量の大小にかかわらずご対応いたします。

お客様のニーズに応じてまいります。お気軽にご相談ください。

4. 参 考 資 料

2019年12月17日

法令等改正情報

1月

①土壤汚染対策法施行規則（4/1 施行）

【内容】項目の変更、など

2月

①計量法（2018/9 告示 2/1 施行）

【内容】計量証明事業者が保有しなければならない機器等の見直し等

3月

①JIS K0102 工場排水試験方法

公共用水域水質環境基準、地下水環境基準、土壤環境基準及び排水基準等に係る告示

【内容】JIS の改正に伴い、59 号や 64 号を改正

②ポリ塩化ビフェニル汚染物等の該当性判断基準について

【内容】低濃度 PCB の該当性判断基準（卒業判定）見直し（主に塗膜対応）

6月

①JIS Z8731 環境騒音の表示・測定方法

【内容】評価方法など

10月

①産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（12/1 施行）

【内容】溶出液作成方法、六価クロム定量方法の改正等

※別添資料有り

②低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法 第4版

※別添資料有り

③ポリ塩化ビフェニル汚染物等の該当性判断基準について

【内容】低濃度 PCB マニュアルで該当性判断基準（卒業判定）の手順が定められた

※別添資料有り

産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（昭和48年2月環境庁告示第13号）の一部を改正する告示等の公布について

産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（昭和48年2月環境庁告示第13号）の一部を改正する告示等の公布について

産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（昭和48年2月環境庁告示第13号）の一部を改正する告示等が本日公布されましたので、お知らせします。

なお、平成31年4月25日（木）～令和元年5月24日（金）の間に実施した本告示改正案に対する意見の募集（パブリックコメント）の結果についても、併せてお知らせいたします。

1. 改正の概要

「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法」（昭和48年2月環境庁告示第13号）は、廃棄物に起因する公共用水域への有害物質の汚染を未然に管理し、最終処分場へ搬入する廃棄物からの有害物質の溶出量の規制を目的として制定されましたが、告示で引用している日本工業規格が本告示制定後に改正等されたことを踏まえ、所要の規定の整理を行うこととしました。

また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第六条第一項第三号イ（6）に掲げる安定型産業廃棄物として環境大臣が指定する産業廃棄物」（平成18年7月環境省告示第105号）の別表中ほう素又はその化合物に係る検定方法について、見直しを行いました。

2. 改正の主な内容

1 検定方法告示について

（1）JISについて

JIS改正に伴う所要の規定の整理を行った。

（2）検液の作成について

① 検液作成操作

振とう前又は後について、できるだけ速やかに次の操作に移行することとした。

（3）検定の方法について

① アルキル水銀化合物

検定方法で引用している水質汚濁に係る環境基準（昭和46年12月環境庁告示第59号。以下「水質環境基準」という。）付表3を読み替えた方法によることとしていたが、その抽出溶媒をベンゼンからトルエンに変更することとした。

② カドミウム、鉛、銅、亜鉛及びニッケル並びにそれらの化合物

ばいじん等に含まれる重金属等を不溶化するためにキレート剤で処理した試料については、JIS K 0102（2016）の各項目の測定の手順操作において参照するJIS K 0102（2016）52.2の備考6に定める方法（固相抽出法）を、検定方法から除くこととした。

③ 六価クロム化合物

妨害物質を含む試料については、ジフェニルカルバジド吸光光度法の検液の発色操作において試薬の添加順を変える方法を、別表第1として追加することとした。また、JIS K 0102（2016）65.2に定める方法は、添加回収試験を行い、回収率が80%～120%までの間であることを確認した場合に限り適用できることとし、この場合において、JIS K 0102（2016）65.2.6に定める方法（流れ分析）は、検定方法から除くこととした。

④ ひ素又はその化合物

JIS K 0102（2016）61の操作に定める予備還元の際には、十分な量のよう化カリウム溶液及びアスコルビン酸溶液を添加することとした。

⑤ 有機塩素化合物

別表第5として記載されていた吸光光度法は検定方法から除くこととし、JIS K 0102（2016）35.3に定めるイオンクロマトグラフ法を用いることとした。なお、検液の作成に当たっては、抽出したヘキサン溶液に、青緑色が残るまでソジウムピフェニル有機溶媒溶液を2.5mlずつ添加し、逆滴出中の水を中和する炭酸ガスによる従前の方法を、別表第6として追加することとした。

⑥ 弗（ふっ）化物

別表第6の検定方法を除くこととした。また、JIS K 0102（2016）34.4のうちFIA法を用いる場合には、JIS K 0102（2016）34.1の試験操作のうち蒸留して得た留出液を、硫酸ではなく塩酸で中和することとした。

⑦ フェノール類

JIS K 0102（2016）28.1.2の備考4及び備考5並びに28.1.3に定める方法を除くこととした。

（4）試薬及び器具

試薬並びに器具及び装置の規格について、それぞれ最新のJIS規格を用いることとした。

2 指定安定型産業廃棄物告示について

（1）別表中ほう素又はその化合物

水質環境基準付表八に掲げる方法を別表第三欄から除き、JIS K 0102（2016）47.4に定める方法を追加することとした。

3. 適用日

- (1) 産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法

令和元年12月1日

- (2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第六条第一項第三号イ(6)に掲げる安定型産業廃棄物として環境大臣が指定する産業廃棄物

公布日

4. 意見の募集（パブリックコメント）の結果

- (1) 意見の募集対象

別紙1

- (2) 意見の募集の周知方法

電子政府の総合窓口、環境省ホームページ

- (3) 意見の募集期間

平成31年4月25日（木）から令和元年5月24日（金）

- (4) 意見の提出方法

電子メール、郵送又はファックス

- (5) 意見提出数

5件

- (6) 意見に対する考え方

頂いた意見に対する考え方は、別紙2のとおりです。

5. 添付資料

・意見の募集対象（別紙1）.pdf

・意見の募集（パブリックコメント）結果概要（別紙2）.pdf

・産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（新旧対照表（変更部分抜粋版））[【717KB】](#)

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第六条第一項第三号イ(6)に掲げる安定型産業廃棄物として環境大臣が指定する産業廃棄物（新旧対照表（変更部分抜粋版））[【93KB】](#)

6. その他

・産業廃棄物の検定方法に係る分析操作マニュアルについて（第2版）は環境省HPガイドライン一覧（以下URL）をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/recycle/misc/guideline.html>

・産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（昭和48年2月環境庁告示第13号）の一部を改正する告示の修正については以下のページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/recycle/4813.html>

連絡先

環境省

代表 03-5501-3156

直通 03-3581-3156

課長 成田浩司 (内線 6871)

主査 林 実 (内線 7875)

係員 脇坂 肇 (内線 6878)

環循規発第 1910112 号
環循施発第 1910111 号
令和元年 10 月 11 日

各都道府県・各政令市産業廃棄物行政主管部（局）長 殿

環境省 環境再生・資源循環局
廃棄物規制課長

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進室長

ポリ塩化ビフェニル汚染物等の該当性判断基準について
(通知)

ポリ塩化ビフェニル廃棄物（以下「PCB 廃棄物」という。）の適正かつ確実な処分に関しては、かねてより御尽力いただいているところ、感謝申し上げます。

PCB 廃棄物については、主に廃重電機器等を中心に処理が進められてきたところであり、その廃重電機器等の PCB 廃棄物の該当性については、これまで「重電機器等からの微量の PCB が検出された事案について」（環廃産発第 040217005 号）において通知した考え方に沿って、判断されてきたところである。

そうした中、昨今では塗膜くずを中心として廃油以外の多様な低濃度 PCB 汚染物の処理が進められてきており、PCB 汚染物（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 2 条の 4 第 5 号ロに定めるポリ塩化ビフェニル汚染物をいう。）の該当性の判断基準について一部不明確であったことから、自治体の判断が分かれていることなどが、PCB 廃棄物の適正な処理の推進において支障となってきた。

こうした背景を踏まえ、環境省では、「平成 30 年度低濃度 PCB 廃棄物の適正処理推進に関する検討会」及び「第 26 回 PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」において、これまで通知によって判断基準が明確化されてきた廃重電機器中に使用された絶縁油以外の PCB 汚染物等（PCB 汚染物並びに PCB に汚染された廃油、廃酸、廃アルカリ及びその他の物質）の PCB 廃棄物の該当性の判断基準について検討を行い、基本的な考え方を取りまとめ、本年 3 月 28 日付通知「低濃度ポリ塩化ビフェニル汚染物の該当性判断基準について」（環循規発第 1903283 号・環循施発第 1903281 号）においてお示ししたところである。

同通知においては、分析方法について、「分析方法については、別表に提示したものとする。ただし、「低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法（第 3 版）」（平成 29 年 4 月環境省）で示す方法については現時点では準用するものとし、一部、検出下限値の設定等について環

境省で検討し、今後通知する。」としていたところであり、今般、技術的検討の結果、「低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法（第4版）」を取りまとめるに至ったため、同通知を廃止するとともに、改めて下記のとおり通知する。

なお、本通知は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第245条の4第1項の規定に基づく技術的な助言であることを申し添える。

記

1. PCB 廃棄物の処理においては、処理物の判断基準の設定において考慮されているリスクの考え方が基礎となっているため、PCB 汚染物等の該当性判断基準の設定についてはこの考え方を踏襲し、別表のとおり原則として処理物の判断基準と同じ数値を PCB 汚染物等の該当性の判断基準とする。
2. 上記1.に加えて、例外的に、塗膜くずに代表されるような PCB を含有する廃棄物であり、PCB を含む油が自由液^(注)として明らかに存在していない場合については、PCB の含有濃度が 0.5mg/kg 以下となる場合は、PCB 汚染物に該当しないものと判断するものとする。こうした PCB を含む油が自由液として明らかに存在していない場合としては、塗膜くず、少量の低濃度 PCB 汚染油が染み込んだもの（紙くず、木くず又は繊維くず）等とする。
3. 既に発出した「重電機器等からの微量の PCB が検出された事案について」（環廃産発第040217005号）において、PCB 廃棄物の該当性判断基準が示されている廃重電機器等については、従前どおりの基準を適用する。また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第2条の4第5号ル（8）において定める特定の工場又は事業場で排出される汚泥、廃酸又は廃アルカリについても、従前どおりの運用とする。
4. 分析方法については、別表に提示したものとする。

注：PCBを含む油が染み込み又は付着した廃棄物から、PCBを含む油が染み出し又は脱離して、液体状態として確認できるもの。

(以上)

(別表)

対象	形態	卒業基準	PCB 汚染物等ではないことの判断基準	分析方法
廃油	当該廃油に含まれるもの	0.5 mg/kg以下	同左	・告示第 192 号(注 2) 別表第二 ・告示第 192 号別表第三の第一 ・簡易測定法マニュアル(注 3)
廃酸、廃アルカリ	当該廃酸、廃アルカリに含まれるもの	0.03 mg/L 以下	同左	・環境庁告示第 13 号(注 4)
廃プラ	付着し、又は封入されたもの	0.5 mg/kg超の PCB が含まれた油が付着していないこと	同左	・告示第 192 号別表第三の第二 ・告示第 192 号別表第三の第三
			含有濃度 0.5mg/kg 以下(注 1)	・低濃度 PCB 含有廃棄物測定方法(注 5)
金属くず	付着し、又は封入されたもの	0.5 mg/kg超の PCB が含まれた油が付着していないこと	同左	・告示第 192 号別表第三の第二 ・告示第 192 号別表第三の第三
陶磁器くず	付着したもの	0.5 mg/kg超の PCB が含まれた油が付着していないこと	同左	・告示第 192 号別表第三の第二 ・告示第 192 号別表第三の第三
紙くず	塗布され、又は染み込んだもの	検液中の濃度が 0.003 mg/L 以下	同左	・告示第 192 号別表第四
			含有濃度 0.5mg/kg 以下(注 1)	・低濃度 PCB 含有廃棄物測定方法
木くず、繊維くず	染み込んだもの	検液中の濃度が 0.003 mg/L 以下	同左	・告示第 192 号別表第四
			含有濃度 0.5mg/kg 以下(注 1)	・低濃度 PCB 含有廃棄物測定方法
コンクリートくず	付着したもの	検液中の濃度が 0.003 mg/L 以下	同左	・環境庁告示第 13 号
汚泥	染み込んだもの	検液中の濃度が 0.003 mg/L 以下	同左	・環境庁告示第 13 号
			含有濃度 0.5mg/kg 以下(注 1)	・低濃度 PCB 含有廃棄物測定方法
その他		検液中の濃度が 0.003 mg/L 以下	同左	・環境庁告示第 13 号

注 1 : PCB を含む油が自由液としては明らかに存在していない場合に限る。

注 2 : 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法(平成 4 年厚生省告示第 192 号)

注 3 : 絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル(第 3 版)平成 23 年 5 月環境省

注 4 : 「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法」昭和 48 年 2 月環境庁告示第 13 号

注 5 : 低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法(第 4 版)令和元年 10 月 環境省

千 環 協 案 内

2020年3月

発行 千葉県環境計量協会

〒264-0025 千葉市若葉区都賀5-17-3

(有)ケースオフィス内

☎ 043-233-8967

編集 千環協 経営・業務委員会

委員長 川口 弘樹 (中外テクノス(株))

委員 岩永 智之 (株アサヒ理化製作所)

伊藤 裕一 (株日本公害管理センター)

小野 博利 (株環境測定センター)

田辺 善昭 (株三井E&Sテクニカルリサーチ)

羽根 司 (中外テクノス(株))

日良 聡 (月島機械(株))

印刷 ワタナベメディアプロダクツ株式会社

〒260-0854 千葉市中央区長洲1-31-6KMビル

☎ 043-308-7023